

令和5年度
市民満足度アンケート
結果報告書

令和5年10月
久慈市

目次

○はじめに

- ・調査の概要（調査の対象、方法、期間、回収率等）…………… 1
- ・久慈市の取組み（総合計画）の説明等…………… 2

○市民満足度アンケート結果

1. あなた自身（回答者属性）について（問1～5）

- ①居住地区、②性別、③年代、④職業、⑤居住年数…………… 4

2. 久慈市の取組みに対する満足度、重要度について（問6）

- ①施策に対する満足度と重要度…………… 6
 - ニーズマップ…………… 9
 - 年齢別の重要度・満足度…………… 10
 - 満足度の経年推移の状況…………… 12
- ②今後、特に力を入れてほしい施策…………… 21
- ③ほかに取り組んでほしいこと…………… 27

3. 自殺対策に関するアンケート…………… 43

4. 高齢者福祉施策に関するアンケート…………… 47

5. 運動スポーツの実施状況に関するアンケート…………… 53

6. 図書館サービスに関するアンケート…………… 56

7. 久慈市議会議員選挙に関するアンケート…………… 58

○付録 市民満足度アンケート用紙

はじめに

久慈市では、平成28年度を初年度とする10年間の「第2次久慈市総合計画」を策定し、まちづくりの基本理念である『子どもたちに誇れる 笑顔日本一のまち 久慈』の実現を目指し、各施策・事業の取組を進めています。

そこで、市で行っている仕事（「総合計画」の主要な施策など）について、市民の皆さんがどのくらい満足し、どのくらい重要と感じているかを把握するため、市民満足度アンケートを実施しました。

市が実施している事業では、事業効果を目に見える数値として測定することが難しい分野が多くあることから、調査結果を参考として、重点的に取り組まなければならないこと、優先的に取り組まなければならないこと等を把握し、市で行っている各施策・事業を検証していきたいと考えております。

また、この調査を毎年継続し、行政指標の一つとして活用するとともに、今後の市の資源配分や施策の見直し、展開に役立て、ニーズに対応した市政運営を目指します。

なお、このアンケートに御協力をいただいた皆さんに心から感謝を申し上げます。

【調査の概要】

1 調査対象

令和5年7月1日現在の住民基本台帳をもとに、20歳以上の市民の中から各行政区の人口比に基づき、無作為抽出した合計2,000人

2 調査項目

- (1) 久慈市のまちづくりの取組み（35施策）の満足度、重要度
- (2) 自殺対策に関するアンケート
- (3) 高齢者福祉施策に関するアンケート
- (4) 運動スポーツの実施状況に関するアンケート
- (5) 図書館サービスに関するアンケート
- (6) 久慈市議会議員選挙に関するアンケート

3 回答方法

回答用紙もしくはオンライン

4 調査期間

令和5年7月24日に配布し、8月21日を回答期限として回収

5 有効回答数

438人（21.9%）の回答

第2次久慈市総合計画は、重要性・緊急性・市民ニーズなどを勘案し、計画期間内に優先的に取り組むこととした「重点戦略」と、総合的に取り組むことを基本とした3つの「基礎戦略」で構成されています。

今回は、総合計画の35の主要な施策について満足度と重要度を調査しました。

※基礎戦略1-(3)「地域づくり活動の推進」は、重点戦略「日本一の地域づくり」と重複のため省略

子どもたちに誇れる
笑顔日本一のまち
久慈

<基本方針>

<主要施策>

【重点戦略】
いつまでも住み続け
たいと思うまちづくり

- (1)くじの魅力発信プロジェクト
- (2)日本一の地域づくりプロジェクト
- (3)安心・安全のまちプロジェクト
- (4)みんなに愛されるマイバス・マイルプロジェクト
- (5)安心できる医療福祉のまちプロジェクト
- (6)出愛いと地元愛の育みプロジェクト
- (7)魅力ある仕事起しプロジェクト

【基礎戦略1】
共に支え、元気と安
らぎあふれるまちづく
り

- (1)情報公開の推進
- (2)市民との協働の推進
- (3)地域づくり活動の推進
- (4)交流・連携と移住・定住の促進
- (5)社会福祉の充実
- (6)高齢者福祉の充実
- (7)障がい者福祉の充実
- (8)地域医療の充実
- (9)保健活動の充実
- (10)自然景観の保全・創造と活用
- (11)環境対策の推進
- (12)市民生活の充実
- (13)エネルギー対策の推進
- (14)防災体制の充実
- (15)道路整備の促進
- (16)港湾整備の促進
- (17)街並み環境整備の促進
- (18)生活環境基盤整備の促進
- (19)情報通信環境の充実

【基礎戦略2】
総合力豊かな人材を
育てるまちづくり

- (1)子育て支援の充実
- (2)学校教育の充実
- (3)生涯学習の充実
- (4)生涯スポーツの振興

【基礎戦略2】
資源を生かす魅力と
やりがいのある産業
のまちづくり

- (1)農業の振興
- (2)林業の振興
- (3)水産業の振興
- (4)商工業等の振興
- (5)観光の振興

このアンケート結果では、次の表のとおり、項目名を簡略化しています。

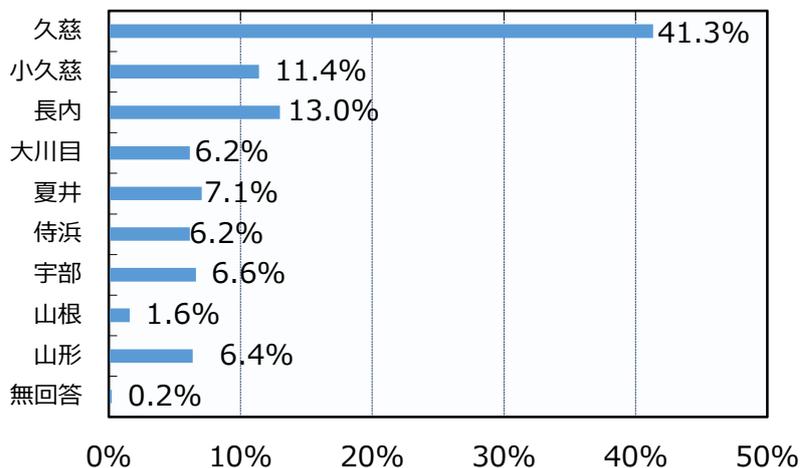
	No.	項目	略
総 合 計 画	1	くじの魅力発信プロジェクト	くじの魅力発信
	2	日本一の地域づくりプロジェクト	日本一の地域づくり
	3	安心・安全のまちプロジェクト	安心・安全のまち
	4	みんなに愛されるマイバス・マイレールプロジェクト	マイバス・マイレール
	5	安心できる医療福祉のまちプロジェクト	安心できる医療福祉
	6	出愛いと地元愛の育みプロジェクト	出愛いと地元愛の育み
	7	魅力ある仕事起しプロジェクト	魅力ある仕事起し
	8	情報公開の推進	情報公開
	9	市民との協働の推進	市民との協働
	10	交流・連携と移住・定住の促進	交流と移住・定住
	11	社会福祉の充実	社会福祉
	12	高齢者福祉の充実	高齢者福祉
	13	障がい者福祉の充実	障がい者福祉
	14	地域医療の充実	地域医療
	15	保健活動の充実	保健活動
	16	自然景観の保全・創造と活用	自然景観
	17	環境対策の推進	環境対策
	18	市民生活の充実	市民生活
	19	エネルギー対策の推進	エネルギー対策
	20	防災体制の充実	防災体制
	21	道路整備の促進	道路整備
	22	港湾整備の促進	港湾整備
	23	街並み環境整備の促進	街並み環境整備
	24	生活環境基盤整備の促進	生活環境整備
	25	情報通信環境の充実	情報通信環境
	26	子育て支援の充実	子育て支援
	27	学校教育の充実	学校教育
	28	生涯学習の充実	生涯学習
	29	生涯スポーツの振興	生涯スポーツ
	30	男女共同参画社会の推進	男女共同参画
	31	農業の振興	農業振興
	32	林業の振興	林業振興
	33	水産業の振興	水産業振興
	34	商工業等の振興	商工業等振興
	35	観光の振興	観光振興

1 あなた自身(回答者属性)について

アンケートを回答した方の居住地区(問1)、性別(問2)、年代(問3)、職業(問4)、久慈市の居住年数(問5)について質問したものです。

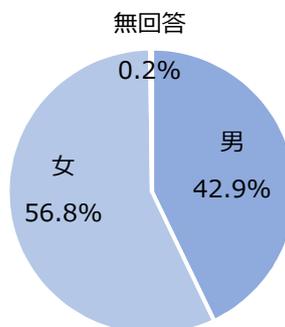
問1 現在のあなたのお住まいは、どちらですか。

地区	回答数	割合
久慈	181	41.3%
小久慈	50	11.4%
長内	57	13.0%
大川目	27	6.2%
夏井	31	7.1%
侍浜	27	6.2%
宇部	29	6.6%
山根	7	1.6%
山形	28	6.4%
無回答	1	0.2%
合計	438	100.0%



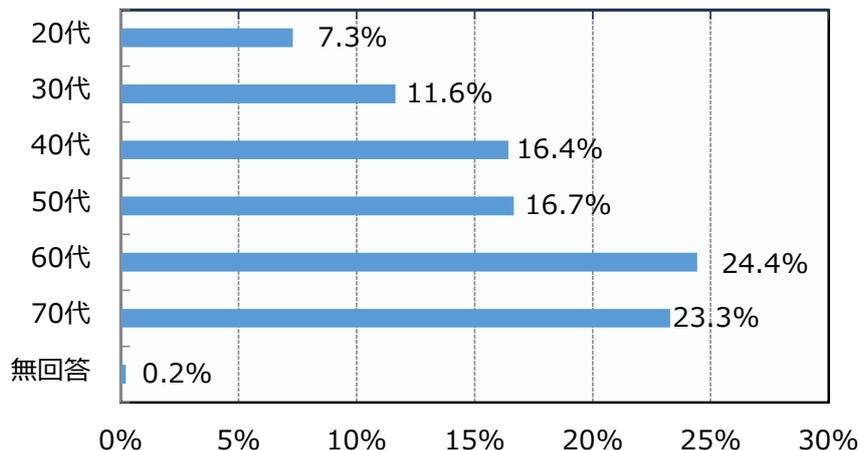
問2 あなたの性別をお答えください。

性別	回答数	割合
男	188	42.9%
女	249	56.8%
無回答	1	0.2%
合計	438	100.0%



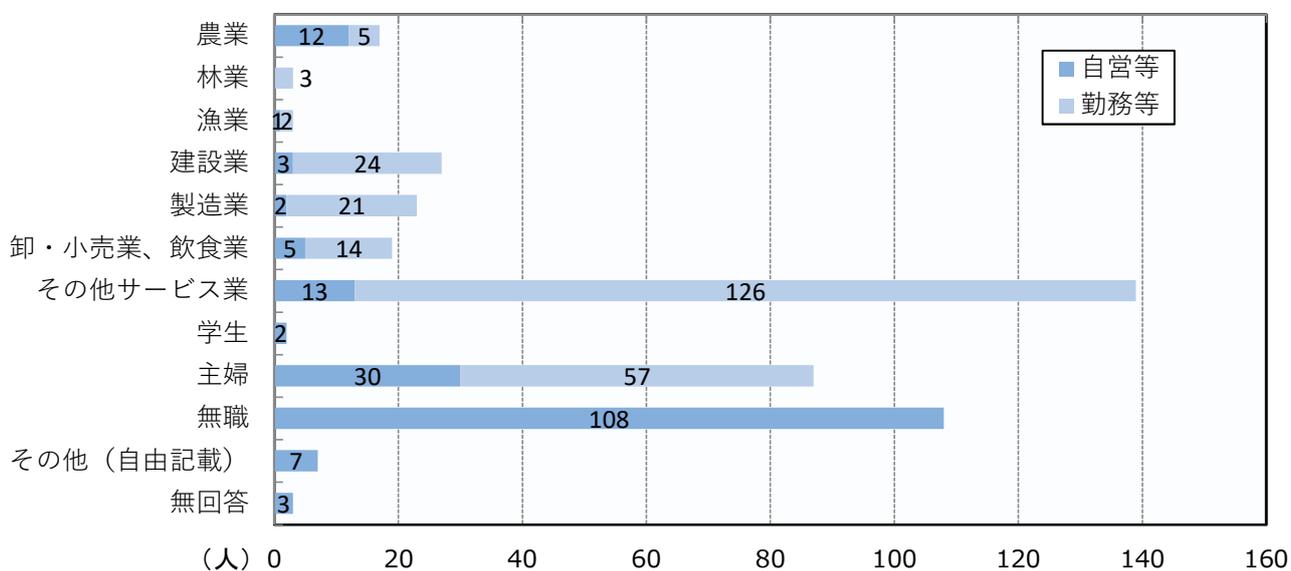
問3 あなたの年齢をお答えください。

年齢	回答数	割合
20代	32	7.3%
30代	51	11.6%
40代	72	16.4%
50代	73	16.7%
60代	107	24.4%
70代	102	23.3%
無回答	1	0.2%
合計	438	100.0%



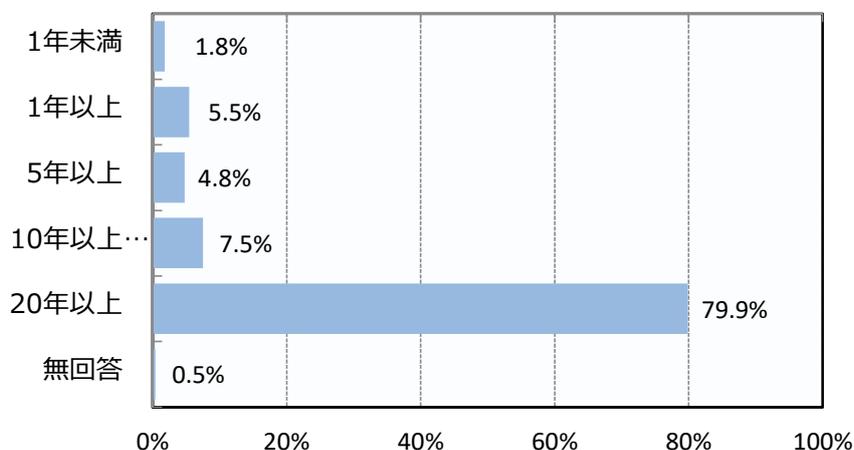
問4 あなたの職業をお答えください。

職業	自営等	勤務等	回答数	割合
農業	12	5	17	3.9%
林業	0	3	3	0.7%
漁業	1	2	3	0.7%
建設業	3	24	27	6.2%
製造業	2	21	23	5.3%
卸・小売業、飲食業	5	14	19	4.3%
その他サービス業 (公務員含む)	13	126	139	31.7%
学生	2	0	2	0.5%
主婦	30	57	87	19.9%
無職	108	0	108	24.7%
その他 (自由記載)	7	0	7	1.6%
無回答	3		3	0.7%
合計	186	252	438	100.0%



問5 あなたは、久慈市に住んで何年になりますか。

年齢	回答数	割合
1年未満	8	1.8%
1年以上 5年未満	24	5.5%
5年以上 10年未満	21	4.8%
10年以上 20年未満	33	7.5%
20年以上	350	79.9%
無回答	2	0.5%
合計	438	100.0%



2 久慈市の取組みに対する満足度、重要度について

久慈市の様々な取組（総合計画の35施策）について、皆さんがどのくらい満足しているのか、またどのくらい重要と考えているのか聞きました。

満足度は「満足、やや満足、どちらともいえない、やや不満、不満」、重要度は「重要、やや重要、どちらともいえない、あまり重要でない、重要でない」の5段階で回答いただきました。

重要度と満足度については、設問の回答結果をポイント化（数値化）して、その傾向を見ました。

【ポイント（加重平均値）の算出】

満足度と重要度の回答結果は、それぞれ次のように選択肢に加点（1～5点）し、それぞれの施策ごとのポイント（加重平均値）を算出しました。

○満足度

	選択肢	加点
5	満足	+5点
4	やや満足	+4点
3	どちらともいえない	+3点
2	満足	+2点
1	満足	+1点

○重要度

	選択肢	加点
5	重要	+5点
4	やや重要	+4点
3	どちらともいえない	+3点
2	あまり重要でない	+2点
1	重要でない	+1点

【ポイント算出方法】 ※ポイントが高いほど、満足度や重要度が高い

（「満足」回答者数×5点）+（「やや満足」回答者数×4点）+

（「どちらともいえない」回答者数×3点）+（「やや不満」回答者数×2点）+

（「不満」×回答者数×1点）

全回答者数－無回答者数

=ポイント(加重平均値)

【用語解説】

満足度	市の取組みにどれだけ満足しているか。
重要度	市の取組みをどれだけ重要と考えているか。
加重平均値	回答に「重みづけ」して数値化し、平均を求めた値

問6-① 施策に対する満足度と重要度

久慈市の様々な取組み(総合計画の35施策)についての、満足度と重要度のポイント(加重平均値)の一覧表とグラフです。

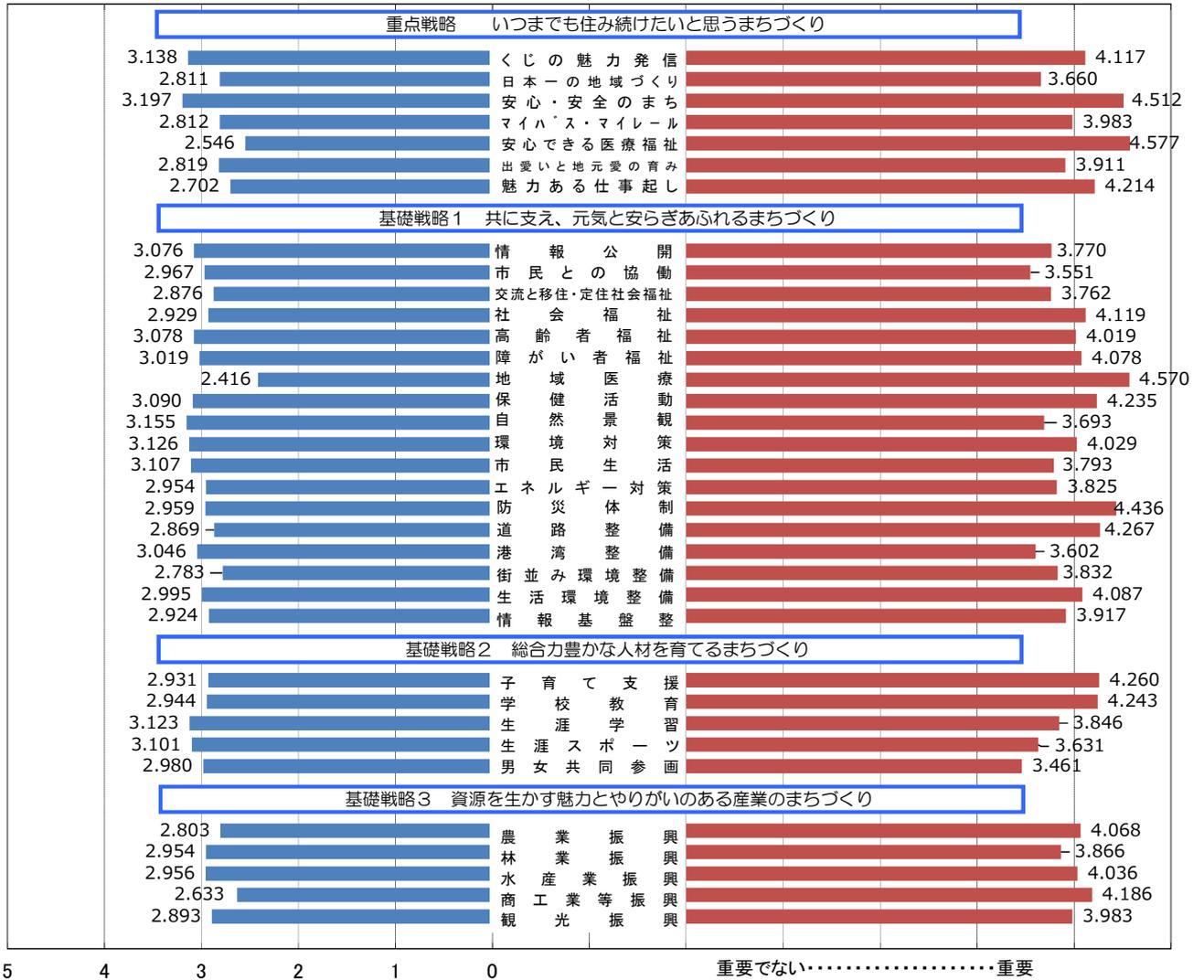
施策	満足度								重要度								
	R1	R2	R3	R4	R5	変動	順位		R1	R2	R3	R4	R5	変動	順位		
							前回	今回							前回	今回	
重点 戦略 1	1 くじの魅力発信	3.007	3.116	3.032	3.071	3.138		12	3	4.096	4.113	4.103	4.114	4.117		14	12
	2 日本一の地域づくり	2.855	2.967	2.863	2.894	2.811		27	29	3.784	3.809	3.704	3.740	3.660		30	31
	3 安心・安全のまち	3.127	3.338	3.211	3.171	3.197		4	1	4.609	4.620	4.498	4.557	4.512		3	3
	4 マイバス・マイルール	2.747	2.889	2.815	2.845	2.812		29	28	4.205	4.140	3.996	4.024	3.983		19	19
	5 安心できる医療福祉	2.510	2.751	2.723	2.666	2.546		33	34	4.600	4.611	4.621	4.615	4.577		2	1
	6 出愛いと地元愛の育み	2.676	2.828	2.818	2.823	2.819		31	27	3.785	4.003	3.860	3.928	3.911		22	22
	7 魅力ある仕事起し	2.659	2.743	2.713	2.753	2.702		32	32	4.287	4.332	4.282	4.265	4.214		8	9
基礎 戦略 1	8 情報公開	3.253	3.307	3.208	3.118	3.076		11	10	3.989	3.991	3.838	3.816	3.770		27	28
	9 市民との協働	2.995	3.063	3.095	3.049	2.967		13	15	3.694	3.774	3.691	3.676	3.551		32	34
	10 交流と移住・定住	2.950	2.955	2.979	2.911	2.876		26	25	3.586	3.783	3.743	3.766	3.762		29	29
	11 社会福祉	2.922	3.087	3.040	3.016	2.929		17	22	4.251	4.240	4.199	4.160	4.119		11	11
	12 高齢者福祉	3.066	3.223	3.176	3.180	3.078		3	9	4.140	4.187	4.149	4.129	4.019		13	18
	13 障がい者福祉	2.950	3.121	3.132	3.120	3.019		8	12	4.150	4.138	4.161	4.100	4.078		15	14
	14 地域医療	2.325	2.584	2.567	2.560	2.416		35	35	4.690	4.640	4.635	4.643	4.570		1	2
	15 保健活動	3.004	3.192	3.175	3.190	3.090		2	8	4.333	4.343	4.316	4.257	4.235		9	8
	16 自然景観	3.100	3.178	3.182	3.164	3.155		5	2	3.717	3.821	3.703	3.656	3.693		33	30
	17 環境対策	2.947	3.147	3.155	3.203	3.126		1	4	4.307	4.254	4.154	4.142	4.029		12	17
	18 市民生活	3.055	3.152	3.108	3.154	3.107		7	6	4.034	3.871	3.788	3.793	3.793		28	27
	19 エネルギー対策	2.799	2.986	2.954	3.009	2.954		18	18	3.951	3.897	3.878	3.895	3.825		23	26
	20 防災体制	2.862	2.969	2.977	2.912	2.959		25	16	4.571	4.408	4.488	4.475	4.436		4	4
	21 道路整備	2.893	3.103	2.808	2.864	2.869		28	26	4.363	4.284	4.353	4.360	4.267		5	5
	22 港湾整備	3.048	3.158	3.077	3.120	3.046		9	11	3.712	3.739	3.699	3.692	3.602		31	33
	23 街並み環境整備	2.735	2.836	2.858	2.827	2.783		30	31	3.886	3.837	3.840	3.829	3.832		26	25
	24 生活環境整備	2.886	3.049	3.082	3.038	2.995		14	13	4.162	4.162	4.197	4.069	4.087		16	13
	25 情報通信環境	2.844	2.950	3.048	2.986	2.924		21	23	3.945	3.975	3.974	4.022	3.917		20	21
" 2	26 子育て支援	2.900	3.057	2.990	3.031	2.931		15	21	4.298	4.338	4.317	4.305	4.260		7	6
	27 学校教育	2.835	3.017	2.985	2.991	2.944		20	20	4.389	4.356	4.307	4.312	4.243		6	7
	28 生涯学習	3.068	3.194	3.150	3.159	3.123		6	5	3.888	3.936	3.840	3.872	3.846		25	24
	29 生涯スポーツ	2.964	3.121	3.106	3.119	3.101		10	7	3.765	3.764	3.673	3.648	3.631		34	32
	30 男女共同参画	2.951	3.017	2.962	3.017	2.980		16	14	3.360	3.547	3.425	3.398	3.461		35	35
" 3	31 農業振興	2.712	2.892	2.843	2.919	2.803		24	30	4.121	4.148	4.067	4.065	4.068		18	15
	32 林業振興	2.878	2.972	2.986	3.000	2.954		19	19	3.836	3.946	3.893	3.879	3.866		24	23
	33 水産業振興	2.842	3.007	2.940	2.966	2.956		22	17	4.109	4.120	4.067	4.069	4.036		17	16
	34 商工業等振興	2.504	2.702	2.680	2.639	2.633		34	33	4.331	4.260	4.189	4.245	4.186		10	10
	35 観光振興	3.154	3.122	2.938	2.928	2.893		23	24	4.139	4.090	4.056	4.012	3.983		21	20
平均	2.886	3.023	2.982	2.983	2.935				4.088	4.099	4.049	4.044	4.004				

全項目の満足度の平均は、「2.935」(R4比-0.048)
 全項目の重要度の平均は、「4.004」(R4比-0.040)でした。
 前回調査(R4)に比べて、満足度、重要度ともに減少しました。

令和5年度 満足度(左)と重要度(右)の加重平均値(各施策別)

■重要度
■満足度

満足……………不満 0 1 2 3 4 5

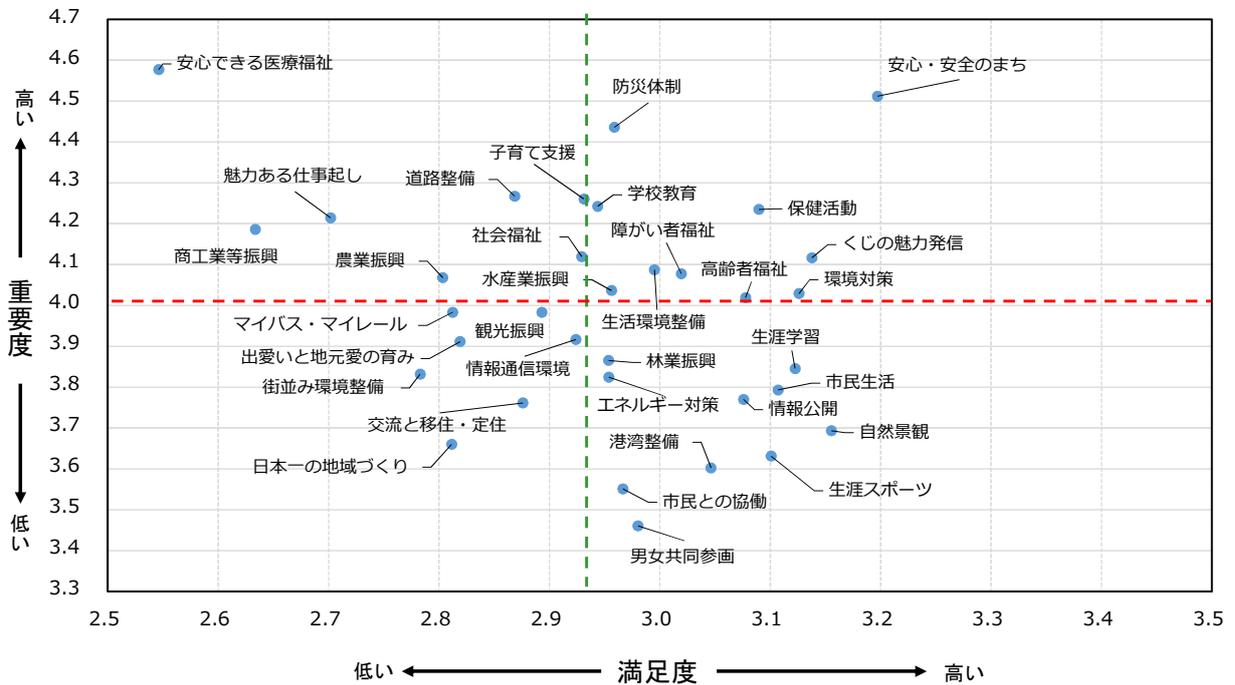


5 4 3 2 1 0 重要でない……………重要

ニーズマップの見方

<p>重点改善分野</p> <p>重要度が高く満足度が低い ⇒優先的解決が必要な分野</p>	<p>重点維持分野</p> <p>重要度が高く満足度が高い ⇒重点的に維持する分野</p>
<p>改善分野</p> <p>重要度は低いが満足度が低い ⇒改善が必要な分野</p>	<p>維持分野</p> <p>重要度は低く、満足度が高い ⇒維持する分野</p>

R5年度 市民ニーズマップ



	満足度	重要度
R5年度	<p>①安心・安全のまち</p> <p>②自然景観</p> <p>③くじの魅力発信</p> <p>③商工業等振興</p> <p>④安心できる医療福祉</p> <p>⑤地域医療</p>	<p>①安心できる医療福祉</p> <p>②地域医療</p> <p>③安心・安全のまち</p> <p>③港湾整備</p> <p>④市民との協働</p> <p>⑤男女共同参画</p>
R4年度	<p>①環境対策</p> <p>②保健活動</p> <p>③高齢者福祉</p> <p>③安心できる医療福祉</p> <p>④商工業等振興</p> <p>⑤地域医療</p>	<p>①地域医療</p> <p>②安心できる医療福祉</p> <p>③安心・安全のまち</p> <p>③自然景観</p> <p>④生涯スポーツ</p> <p>⑤男女共同参画</p>

年齢別 満足度・重要度の状況

年齢別の上位3項目

年齢別の下位3項目

年齢別満足度の状況

施策		20代	30代	40代	50代	60代	70代	平均
重点 戦略 1	1 くじの魅力発信	2.781	3.255	3.042	3.042	3.173	3.326	3.138
	2 日本一の地域づくり	2.594	2.647	2.722	2.708	2.893	3.045	2.811
	3 安心・安全のまち	3.281	3.392	3.083	3.097	3.076	3.375	3.197
	4 マイバス・マイレール	2.656	2.765	2.681	2.681	2.942	2.967	2.812
	5 安心できる医療福祉	2.594	2.529	2.347	2.417	2.577	2.769	2.546
	6 出愛いと地元愛の育み	2.750	2.863	2.653	2.746	2.865	2.955	2.819
	7 魅力ある仕事起し	2.531	2.880	2.528	2.639	2.760	2.795	2.702
基礎 戦略 1	8 情報公開	3.219	3.039	3.000	3.000	3.068	3.176	3.076
	9 市民との協働	3.063	3.000	2.917	2.806	2.951	3.102	2.967
	10 交流と移住・定住	3.000	2.922	2.764	2.722	2.960	2.927	2.876
	11 社会福祉	3.000	3.078	2.708	2.806	2.960	3.086	2.929
	12 高齢者福祉	3.000	3.255	2.889	3.056	3.089	3.169	3.078
	13 障がい者福祉	2.906	3.078	2.861	3.042	3.020	3.148	3.019
	14 地域医療	2.375	2.333	2.139	2.292	2.604	2.607	2.416
	15 保健活動	3.219	3.039	2.847	3.000	3.088	3.361	3.090
	16 自然景観	3.344	3.471	2.972	3.097	3.109	3.157	3.155
	17 環境対策	3.156	3.216	2.986	3.069	3.119	3.238	3.126
	18 市民生活	3.375	3.137	2.931	3.000	3.109	3.232	3.107
	19 エネルギー対策	3.063	3.059	2.861	2.861	2.990	2.976	2.954
	20 防災体制	3.313	3.098	2.736	2.847	2.970	3.012	2.959
	21 道路整備	2.906	2.902	2.806	2.875	2.792	2.988	2.869
	22 港湾整備	3.156	3.294	2.917	2.972	3.059	3.012	3.046
23 街並み環境整備	2.813	2.725	2.639	2.694	2.861	2.914	2.783	
24 生活環境整備	3.063	3.000	2.736	2.944	3.119	3.082	2.995	
25 情報通信環境	2.750	2.843	2.819	2.986	2.931	3.076	2.924	
" 2	26 子育て支援	2.625	2.647	2.778	3.014	3.020	3.190	2.931
	27 学校教育	3.125	2.882	2.764	2.873	3.040	3.013	2.944
	28 生涯学習	3.281	3.137	3.028	2.972	3.158	3.228	3.123
	29 生涯スポーツ	3.250	3.216	3.111	2.887	3.099	3.152	3.101
	30 男女共同参画	3.125	3.059	2.817	2.857	3.059	3.025	2.980
" 3	31 農業振興	3.063	2.941	2.764	2.736	2.782	2.735	2.803
	32 林業振興	3.219	3.157	2.903	2.915	2.901	2.864	2.954
	33 水産業振興	3.500	3.020	2.833	2.789	3.010	2.890	2.956
	34 商工業等振興	2.938	2.686	2.417	2.479	2.696	2.723	2.633
	35 観光振興	3.094	3.000	2.819	2.667	2.853	3.061	2.893
平均 (※)		3.004	2.988	2.795	2.845	2.963	3.039	2.935

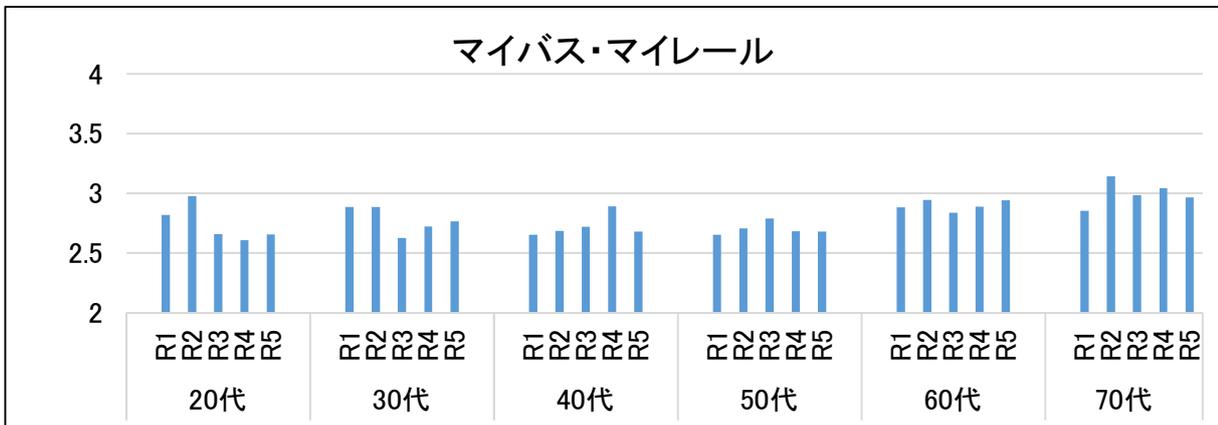
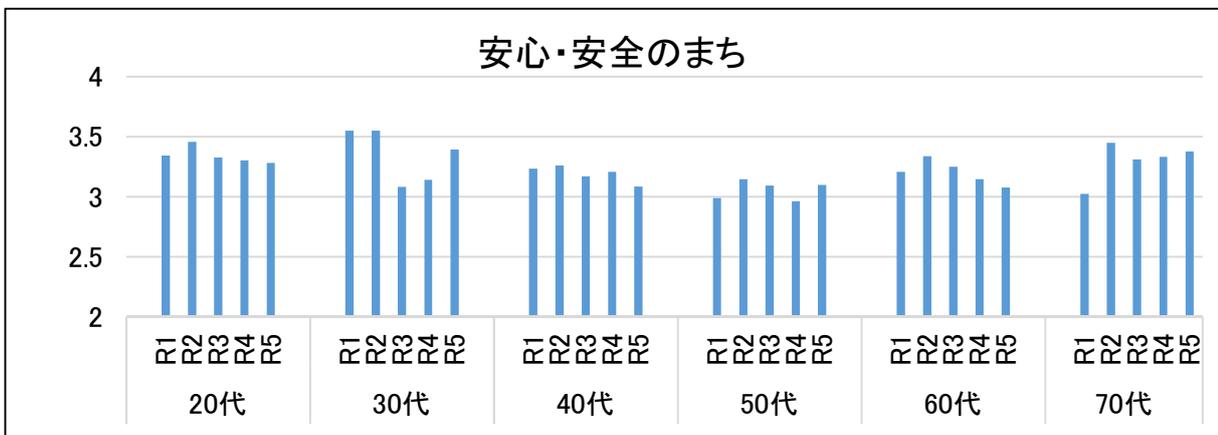
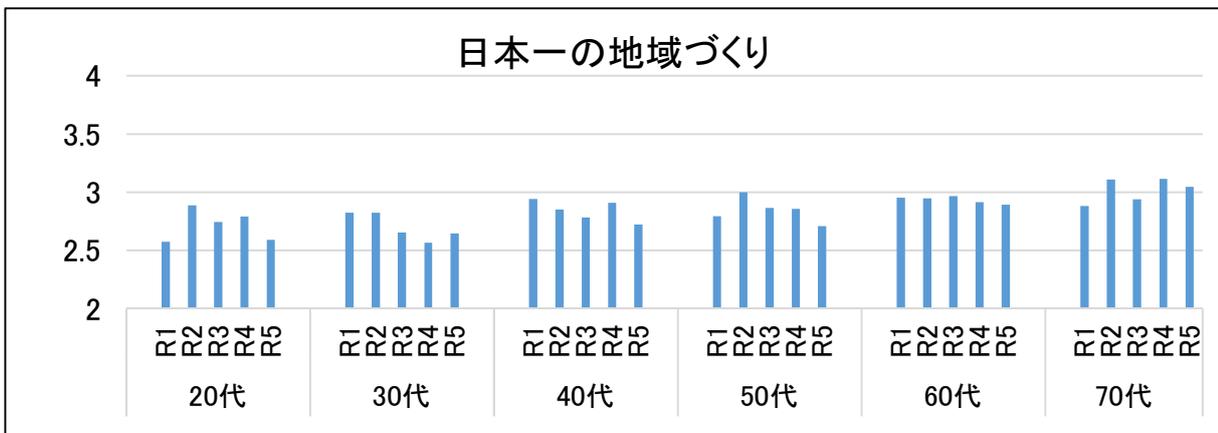
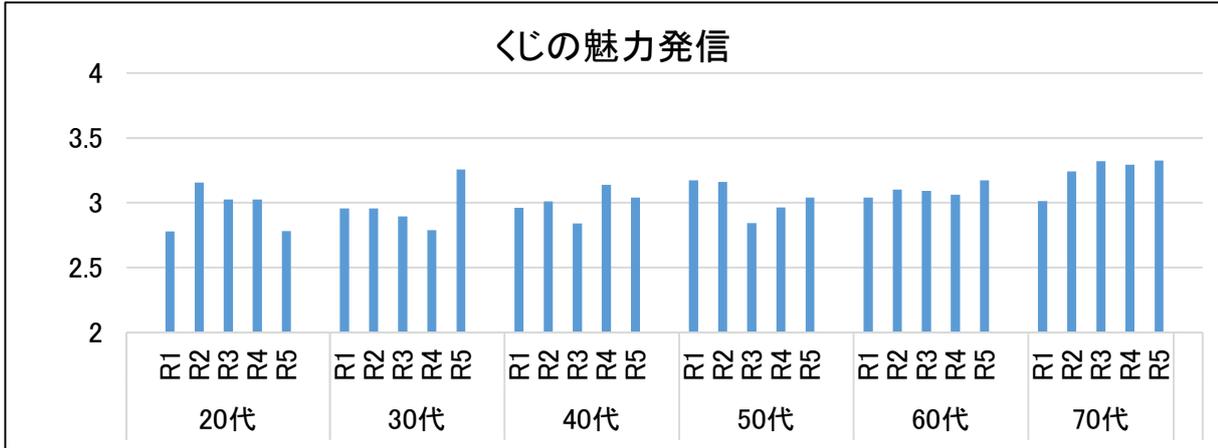
年齢別重要度の状況

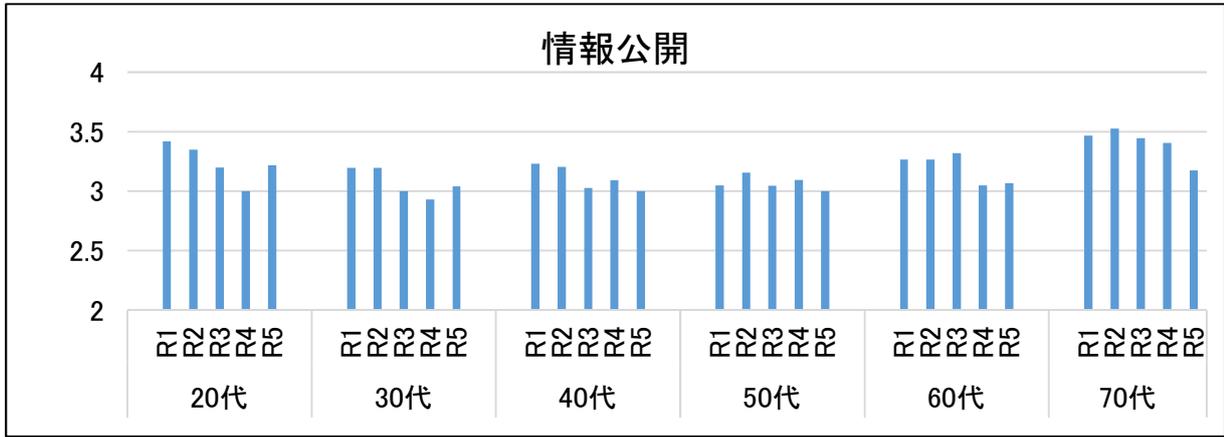
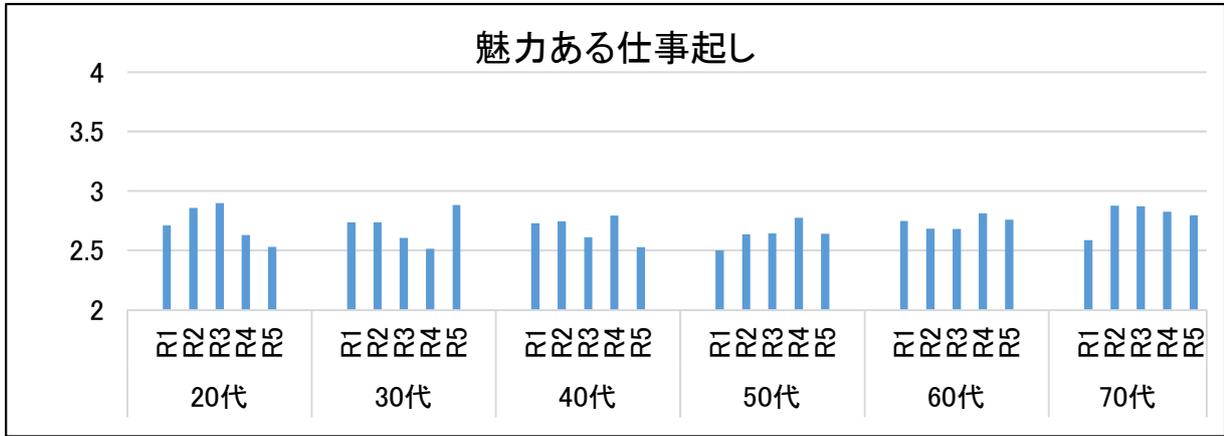
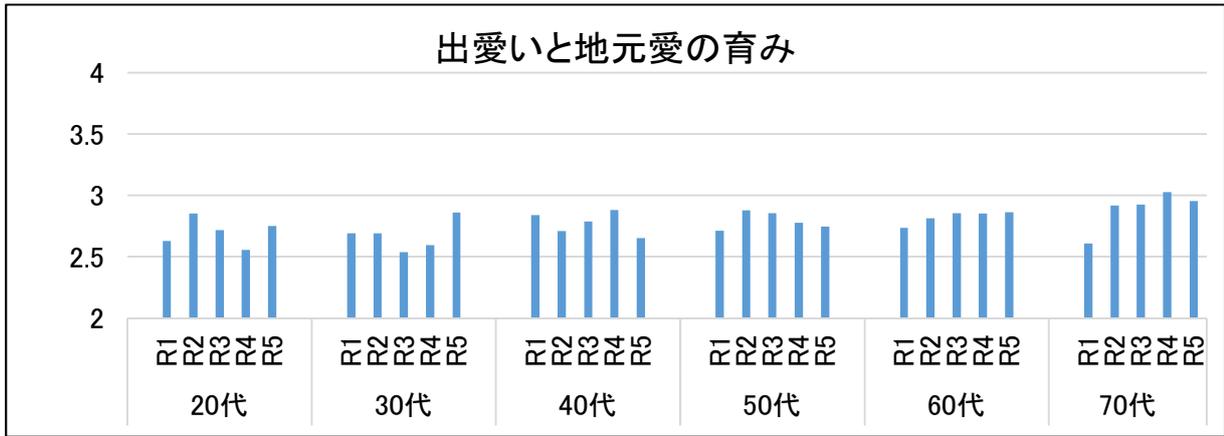
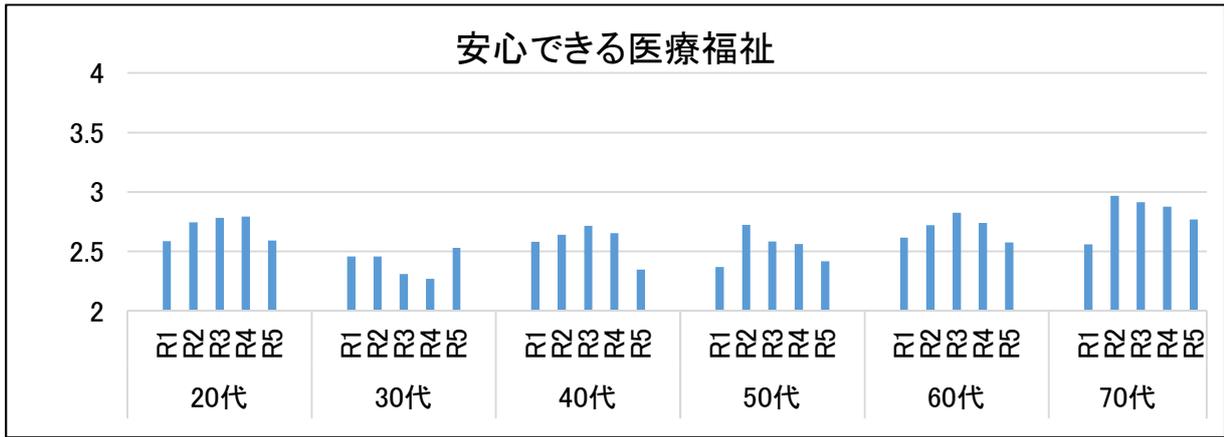
年齢別の上位3項目

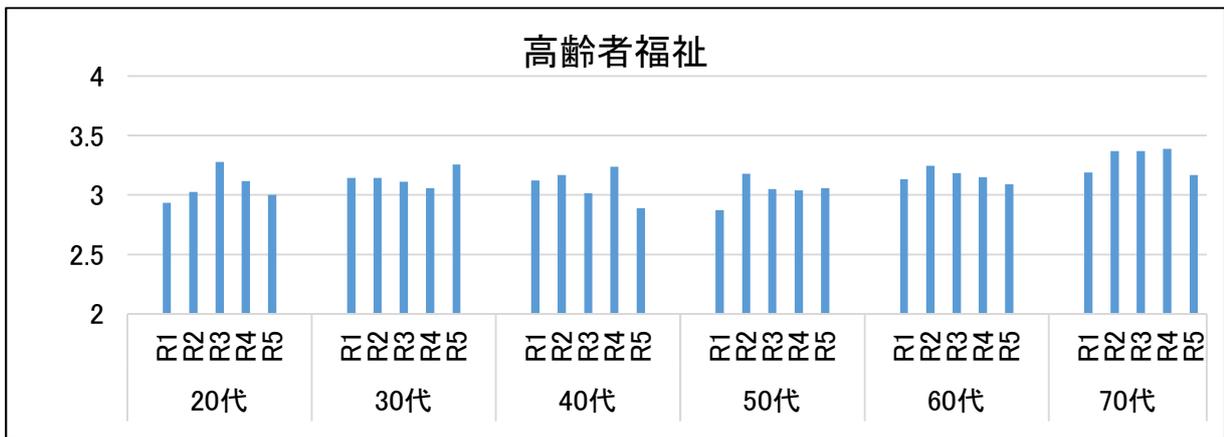
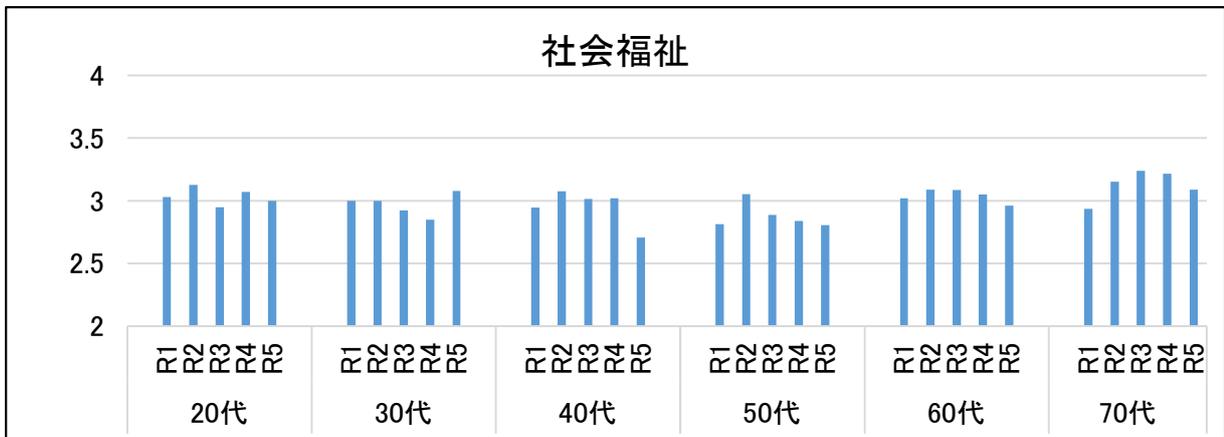
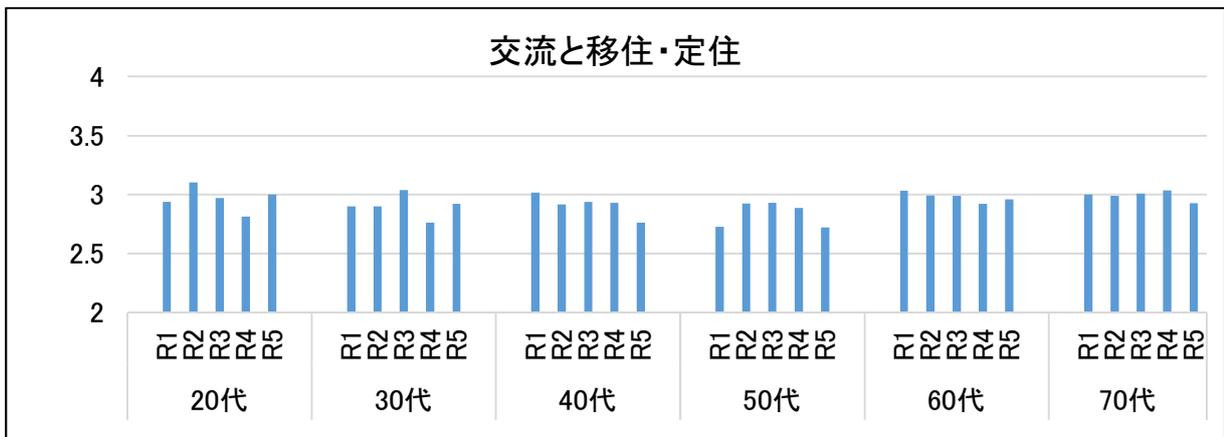
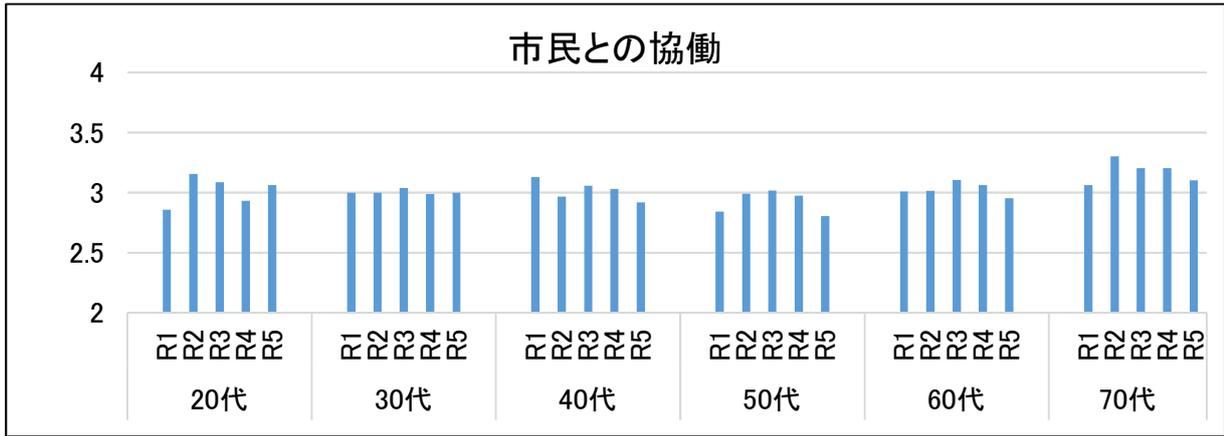
年齢別の下位3項目

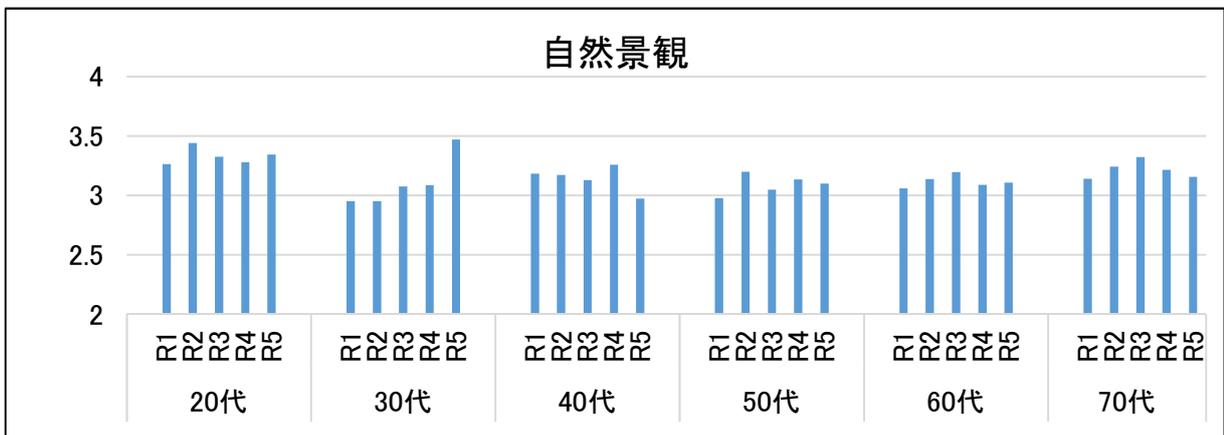
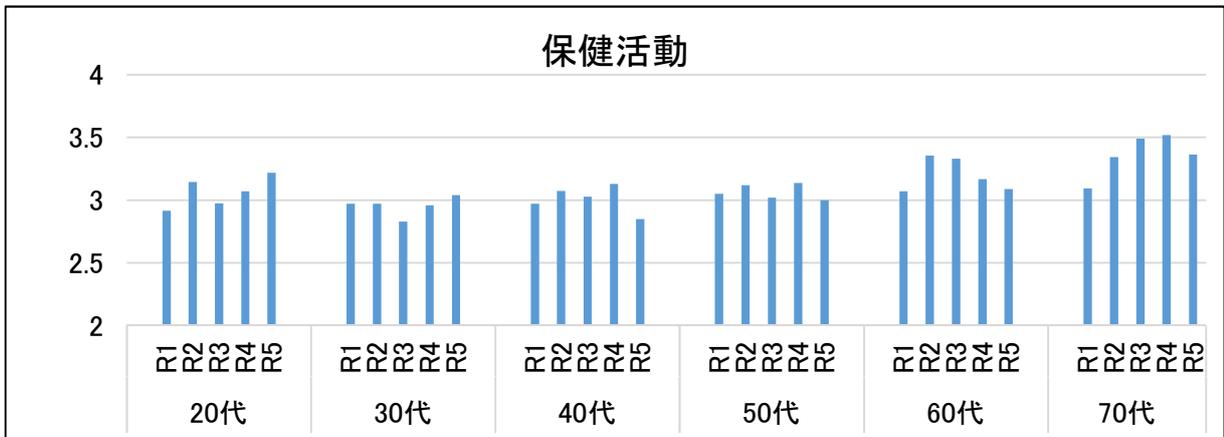
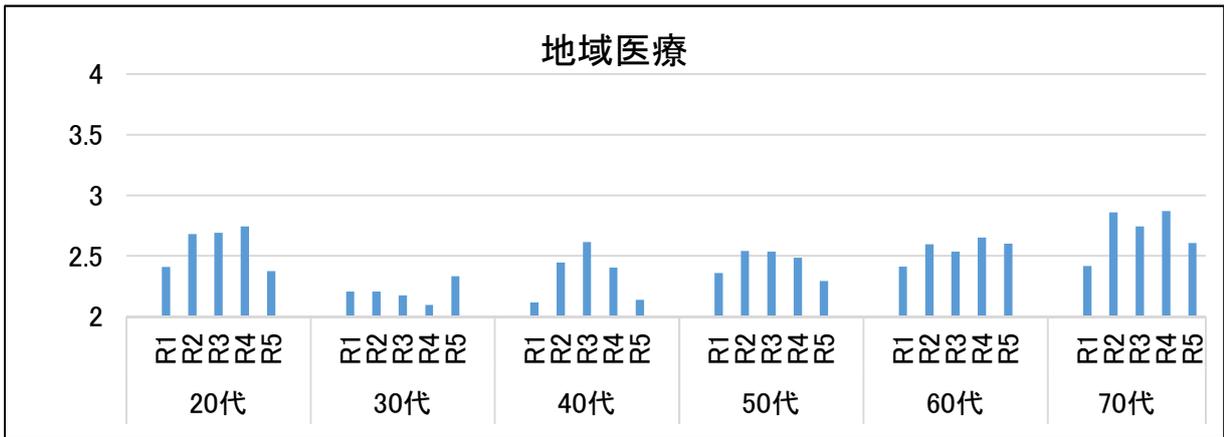
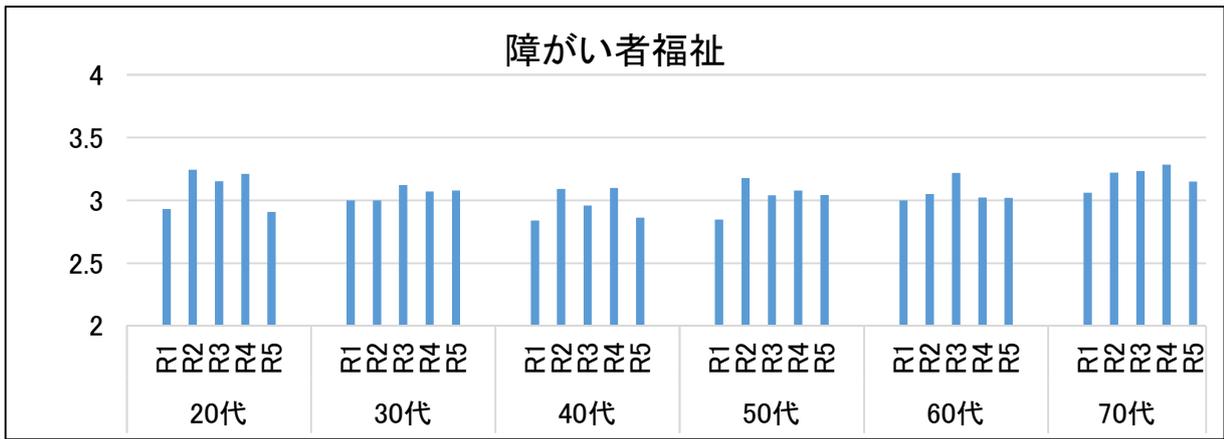
施策		20代	30代	40代	50代	60代	70代	平均
重点戦略1	1 くじの魅力発信	3.938	3.902	4.181	4.194	4.106	4.193	4.117
	2 日本一の地域づくり	3.906	3.608	3.792	3.681	3.505	3.655	3.660
	3 安心・安全のまち	4.500	4.529	4.556	4.500	4.505	4.494	4.512
	4 マイバス・マイレール	3.594	3.686	4.056	4.000	4.000	4.189	3.983
	5 安心できる医療福祉	4.344	4.412	4.639	4.750	4.567	4.571	4.577
	6 出愛いと地元愛の育み	4.125	4.157	3.986	3.958	3.702	3.839	3.911
	7 魅力ある仕事起し	4.250	4.137	4.236	4.403	4.096	4.216	4.214
基礎戦略1	8 情報公開	3.906	3.706	3.750	3.736	3.721	3.867	3.770
	9 市民との協働	3.750	3.412	3.528	3.583	3.538	3.563	3.551
	10 交流と移住・定住	3.875	3.608	3.833	3.819	3.634	3.854	3.762
	11 社会福祉	3.969	4.039	4.417	4.125	3.970	4.134	4.119
	12 高齢者福祉	3.688	3.882	4.139	4.139	4.030	4.012	4.019
	13 障がい者福祉	3.969	4.020	4.250	4.097	4.020	4.062	4.078
	14 地域医療	4.500	4.667	4.778	4.653	4.416	4.471	4.570
	15 保健活動	4.313	4.235	4.417	4.306	4.059	4.193	4.235
	16 自然景観	4.000	3.686	3.750	3.806	3.515	3.646	3.693
	17 環境対策	4.000	3.863	4.069	4.111	3.911	4.167	4.029
	18 市民生活	3.938	3.647	3.792	3.847	3.634	3.988	3.793
	19 エネルギー対策	3.813	3.549	3.833	3.972	3.782	3.902	3.825
	20 防災体制	4.500	4.235	4.625	4.653	4.277	4.369	4.436
	21 道路整備	4.344	4.176	4.417	4.361	4.198	4.169	4.267
	22 港湾整備	3.656	3.353	3.681	3.662	3.539	3.691	3.602
	23 街並み環境整備	4.094	3.882	4.000	3.875	3.624	3.765	3.832
	24 生活環境整備	3.969	3.980	4.278	4.056	3.960	4.226	4.087
	25 情報通信環境	4.063	3.980	4.153	4.028	3.673	3.810	3.917
"2	26 子育て支援	4.406	4.471	4.444	4.211	4.079	4.177	4.260
	27 学校教育	4.375	4.392	4.389	4.338	4.020	4.163	4.243
	28 生涯学習	4.031	3.824	3.833	3.889	3.772	3.861	3.846
	29 生涯スポーツ	3.813	3.510	3.653	3.662	3.535	3.722	3.631
	30 男女共同参画	3.750	3.275	3.569	3.400	3.337	3.570	3.461
"3	31 農業振興	3.969	3.804	4.083	4.181	4.050	4.181	4.068
	32 林業振興	3.969	3.549	3.958	3.986	3.832	3.889	3.866
	33 水産業振興	4.031	3.863	4.056	4.211	3.980	4.049	4.036
	34 商工業等振興	4.281	4.176	4.361	4.352	4.020	4.071	4.186
	35 観光振興	4.313	3.863	4.139	4.069	3.824	3.915	3.983
平均(※)		4.055	3.917	4.104	4.075	3.898	4.018	4.004

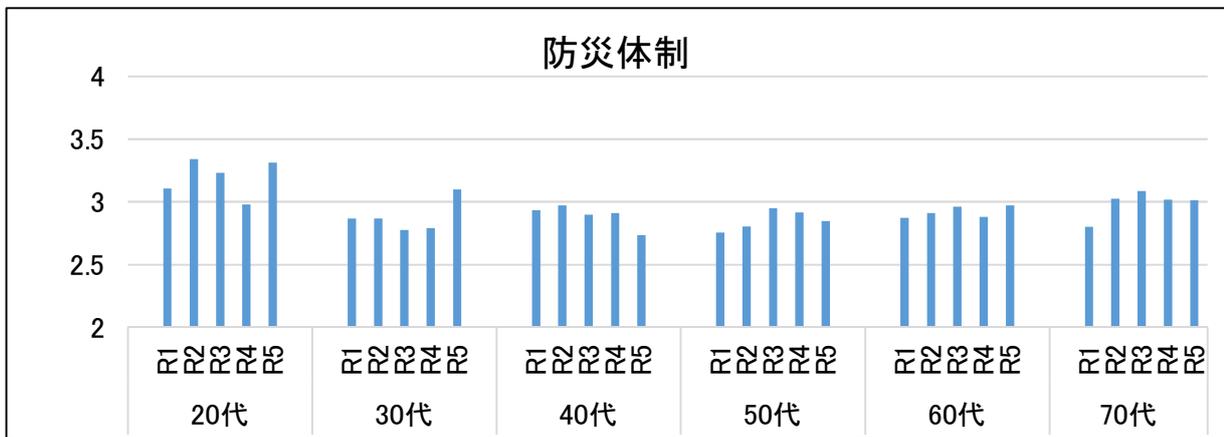
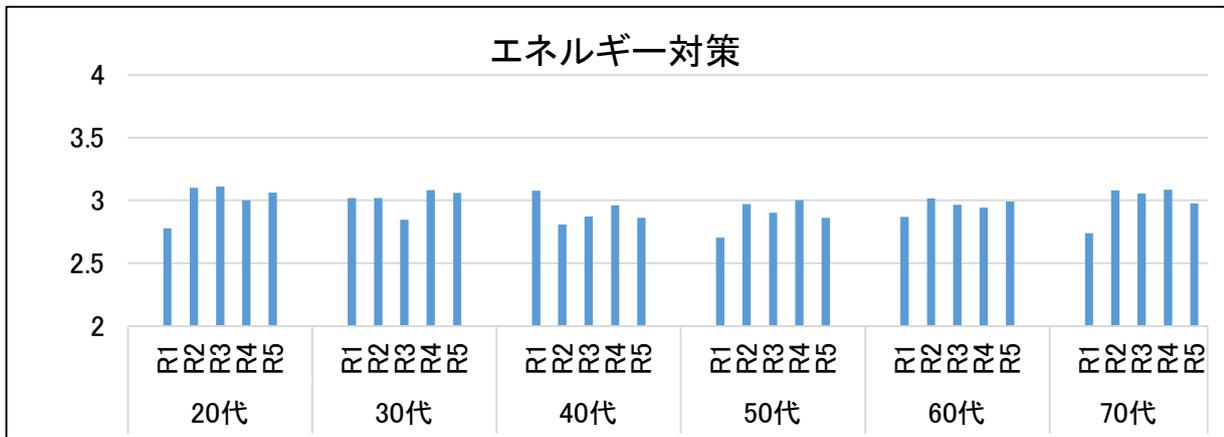
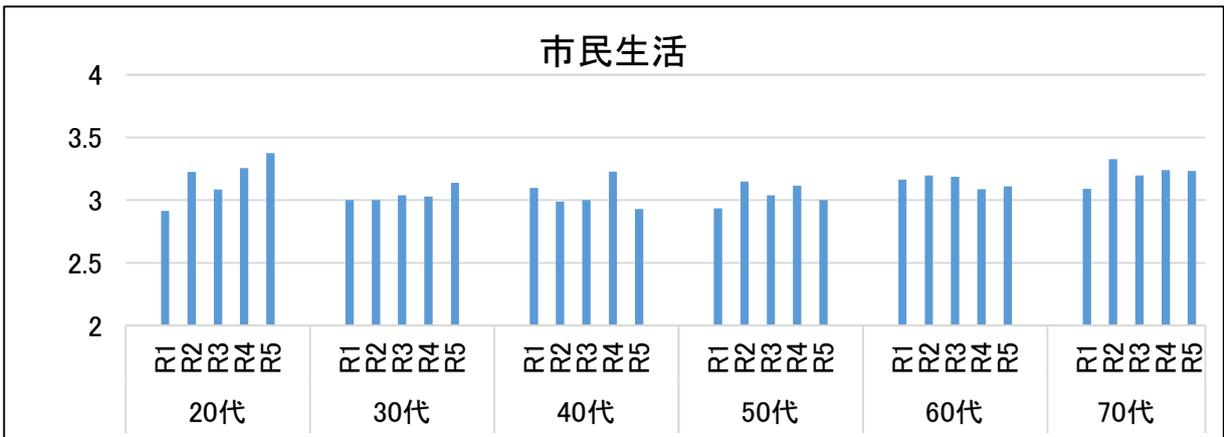
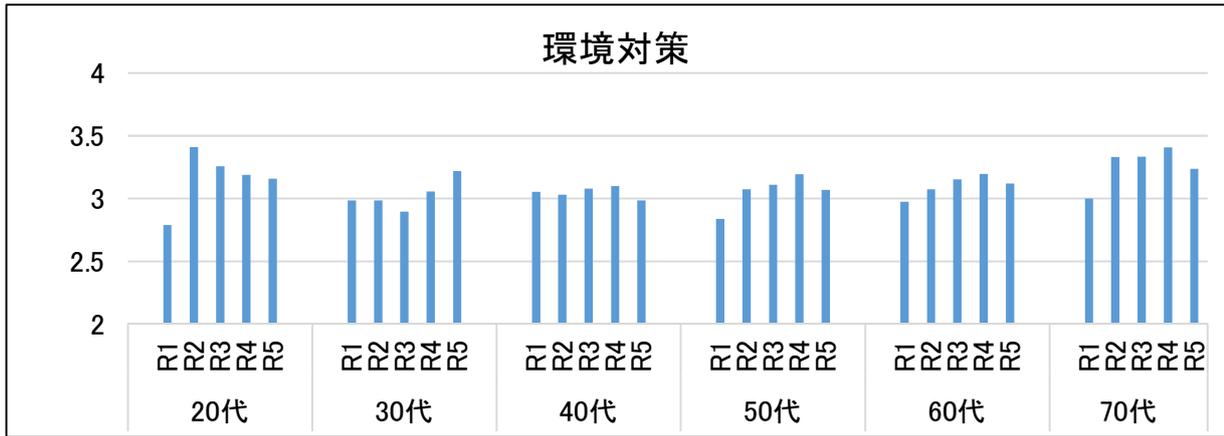
年齢別 市民満足度の経年推移の状況

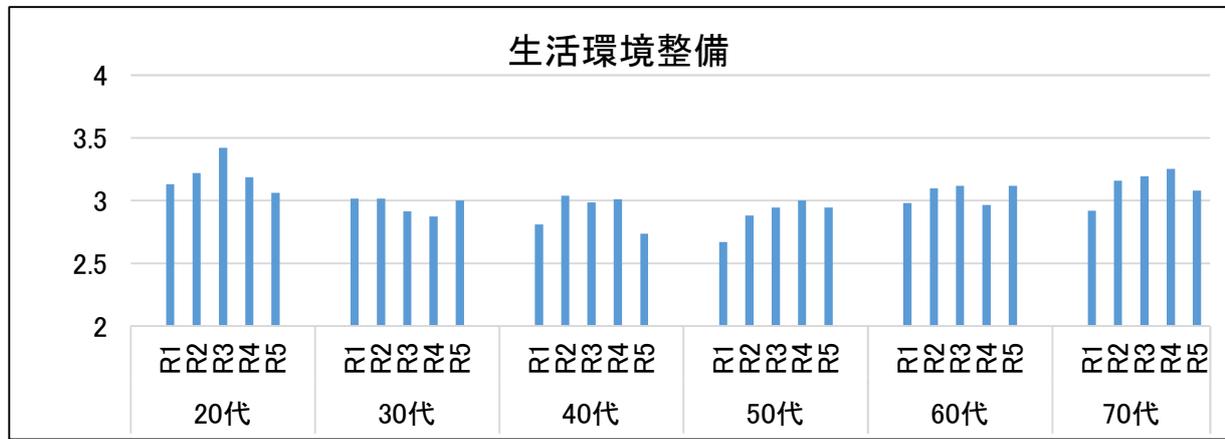
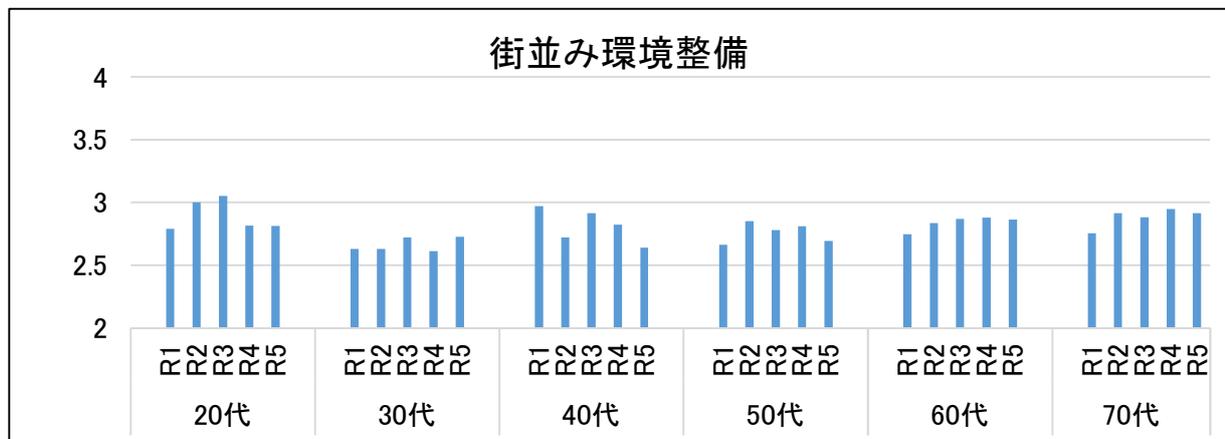
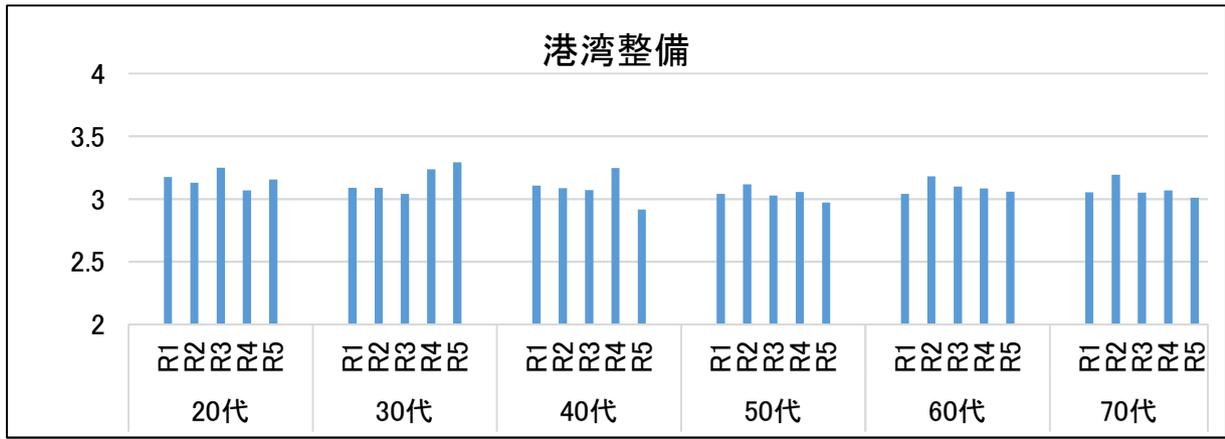
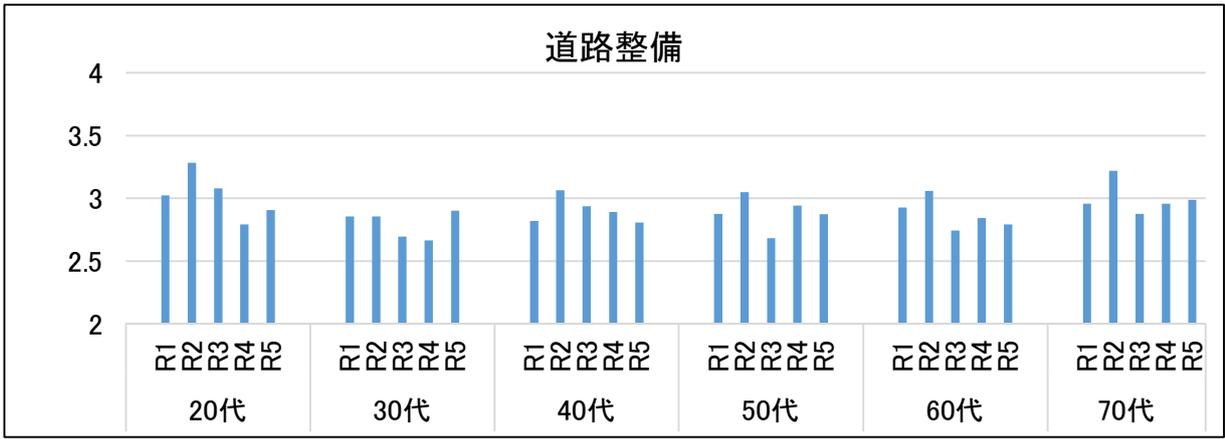


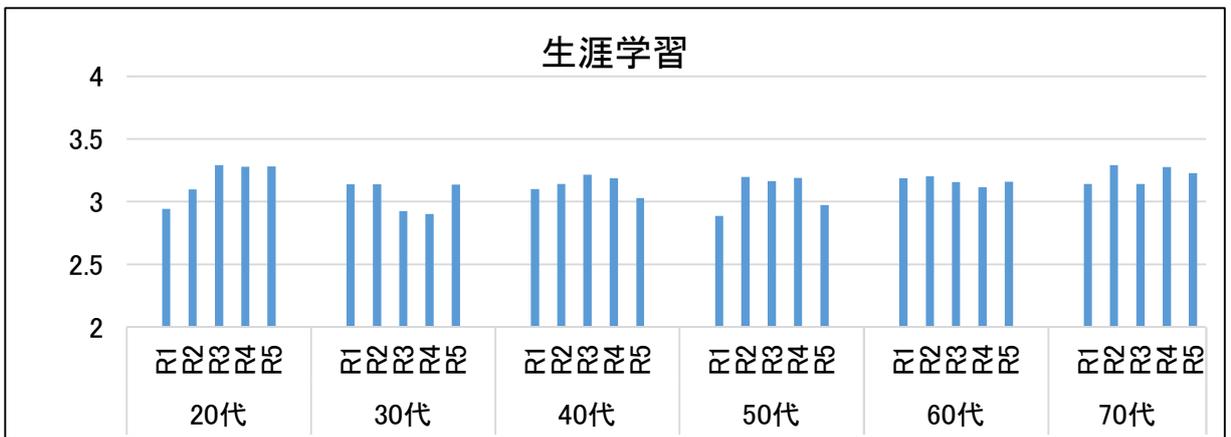
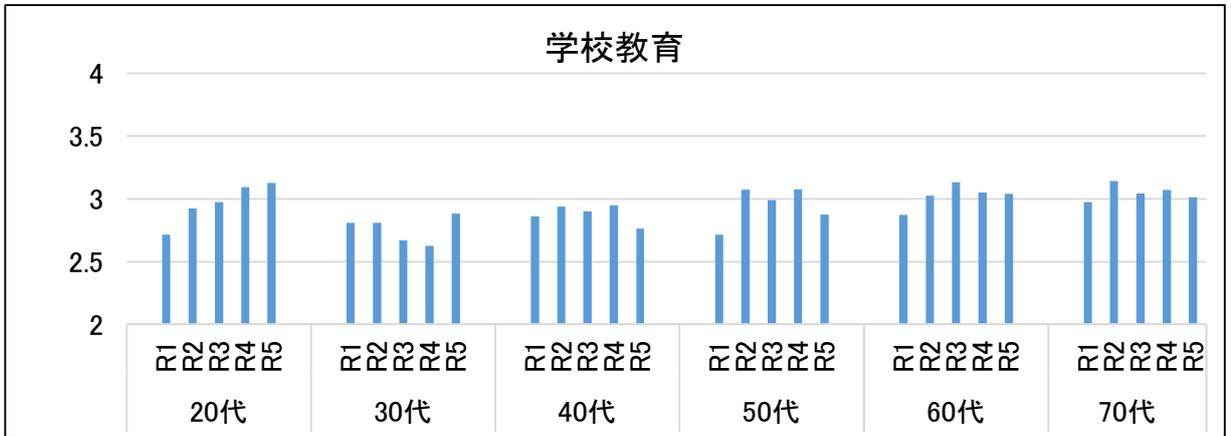
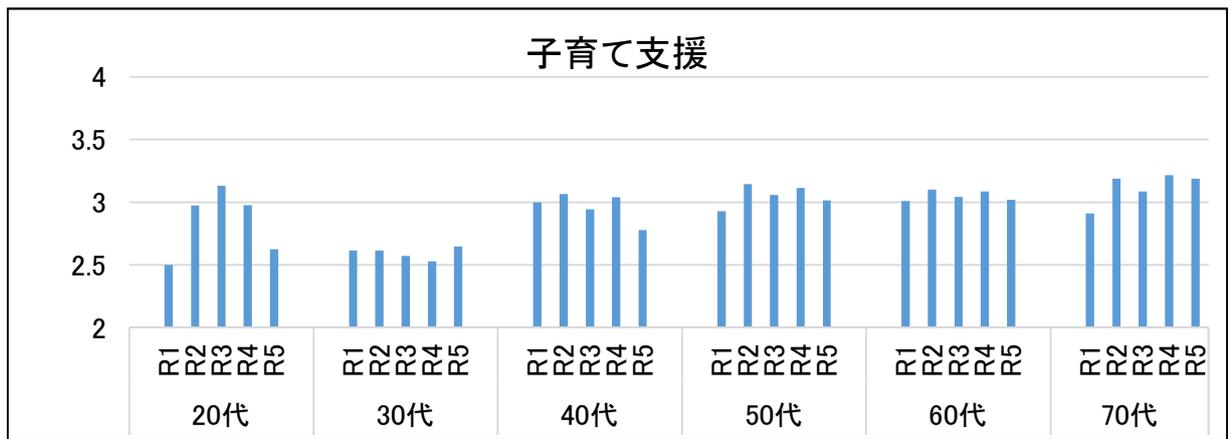
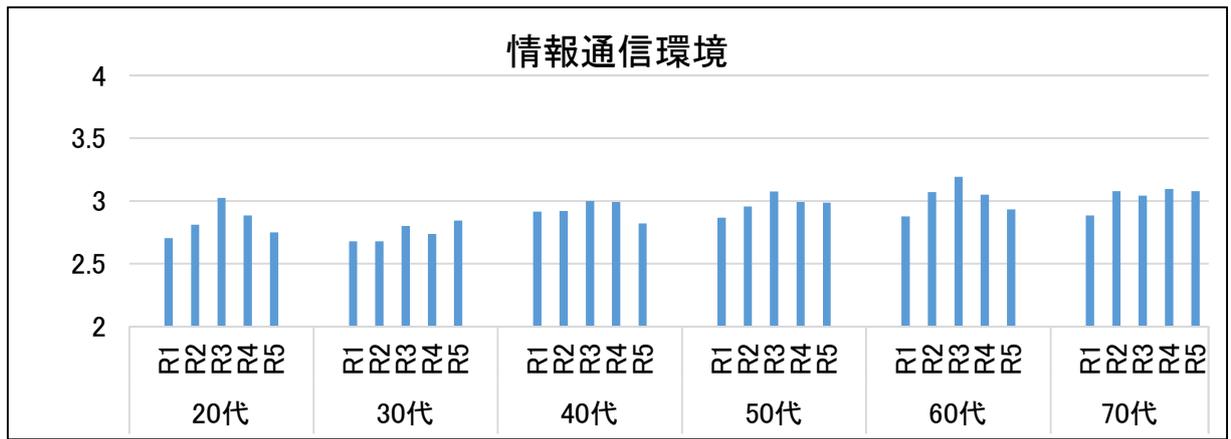


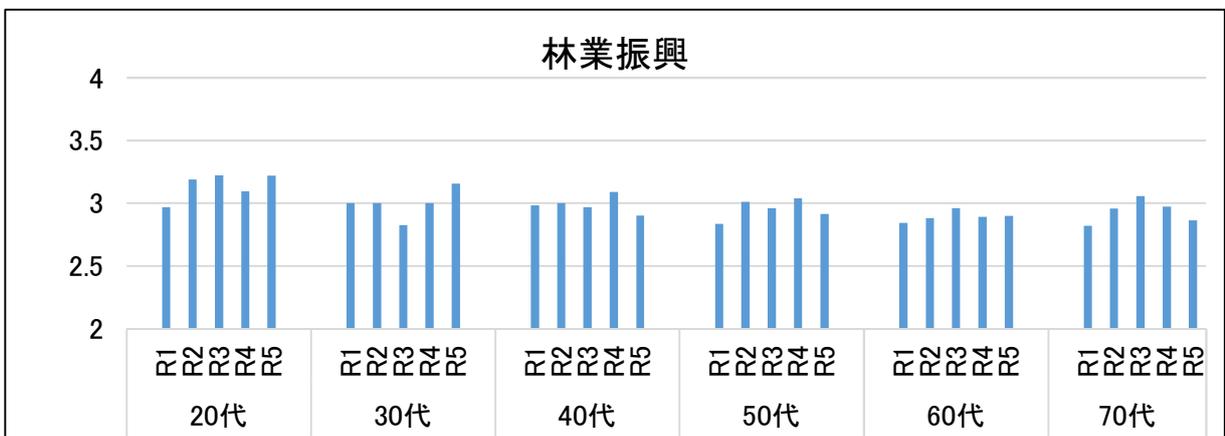
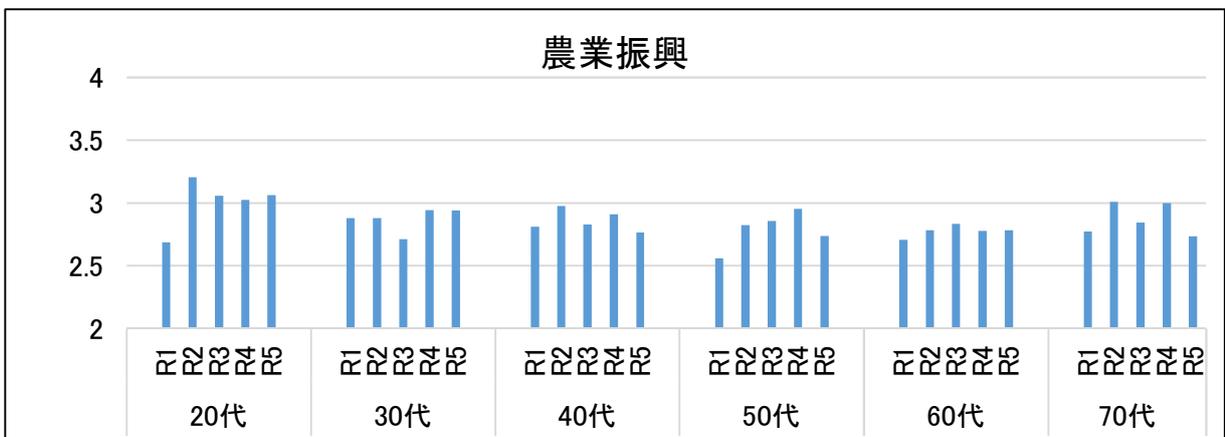
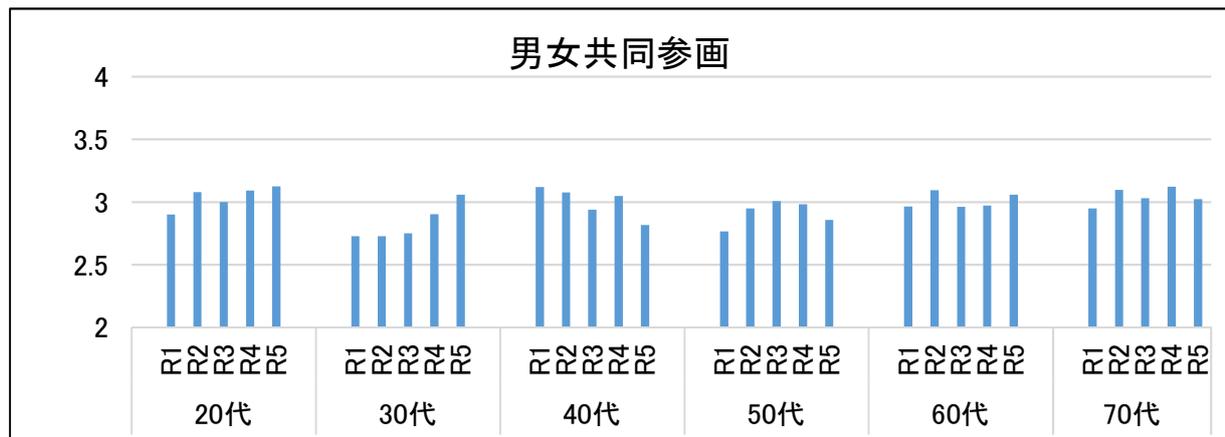
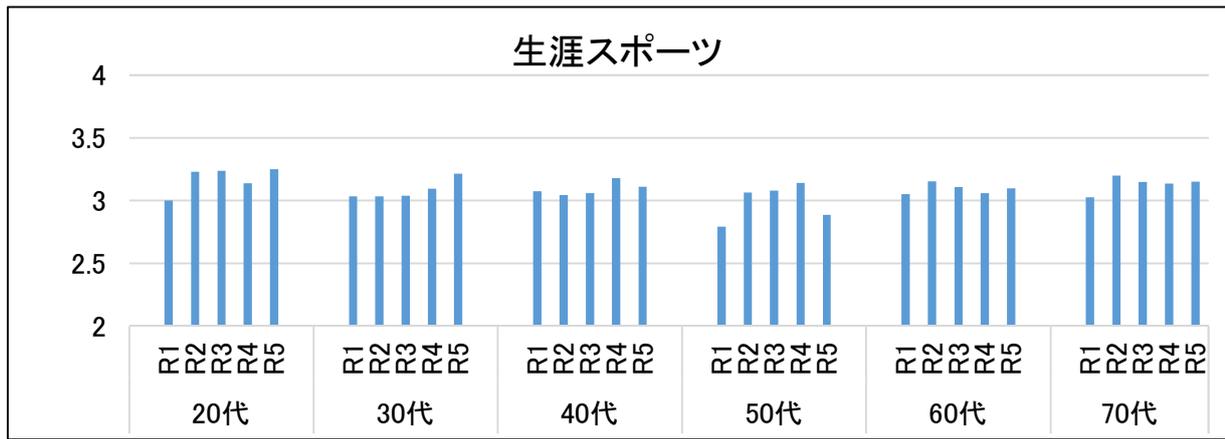


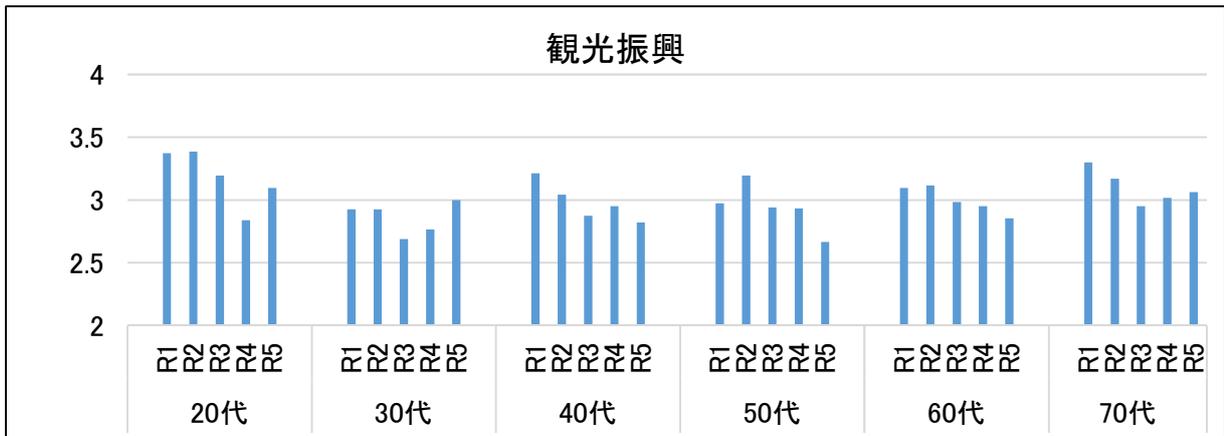
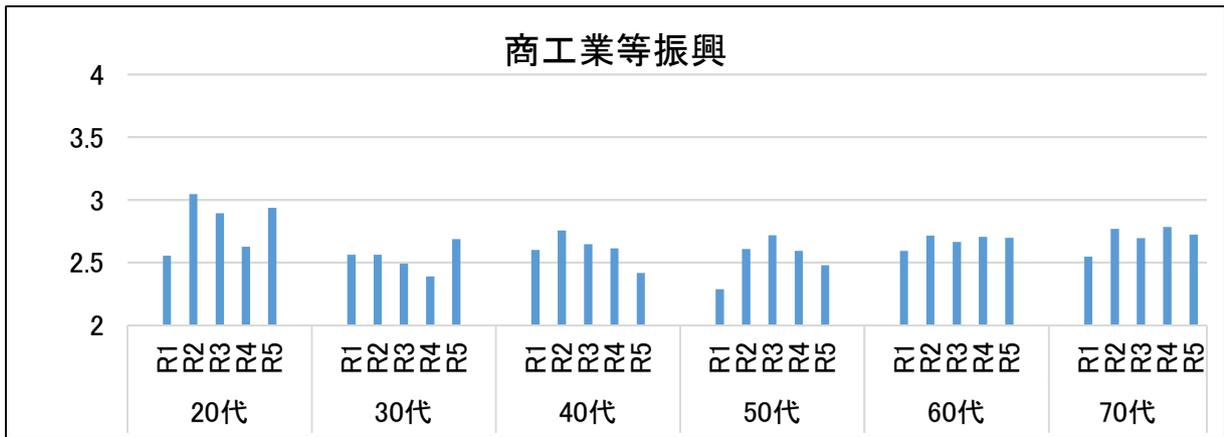
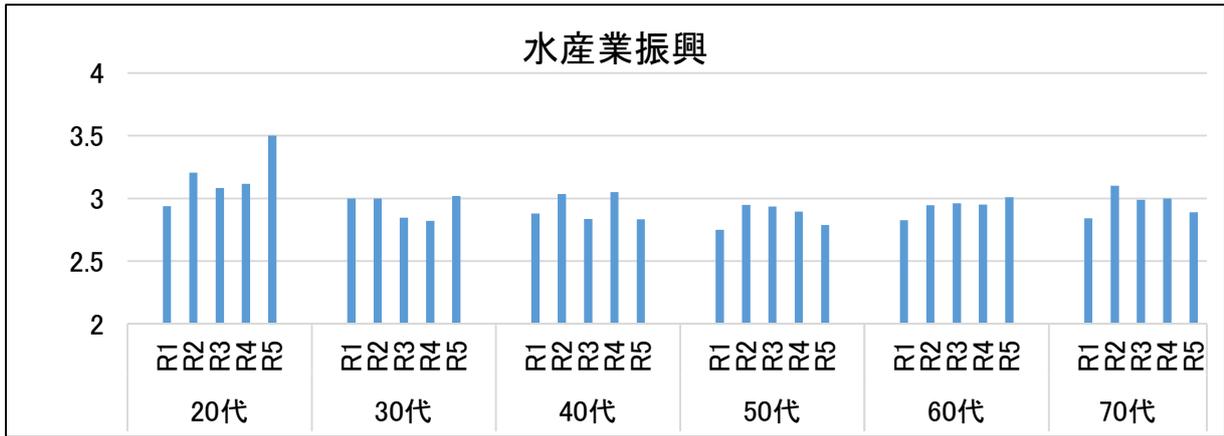












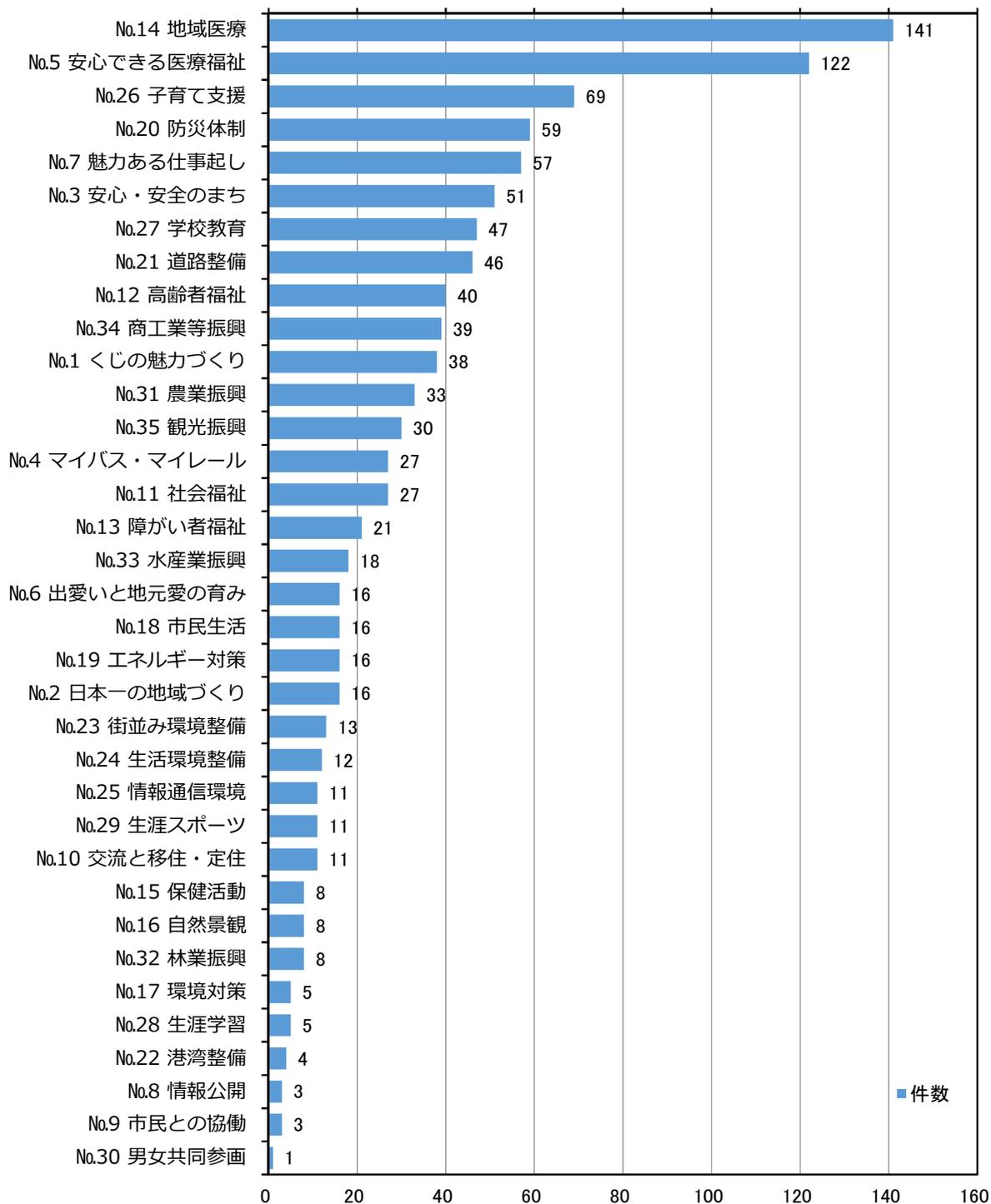
問6-②

久慈市の様々な取組みの中で、今後特に力を入れてほしい施策の取組項目について、回答の多い順に並べたものです。

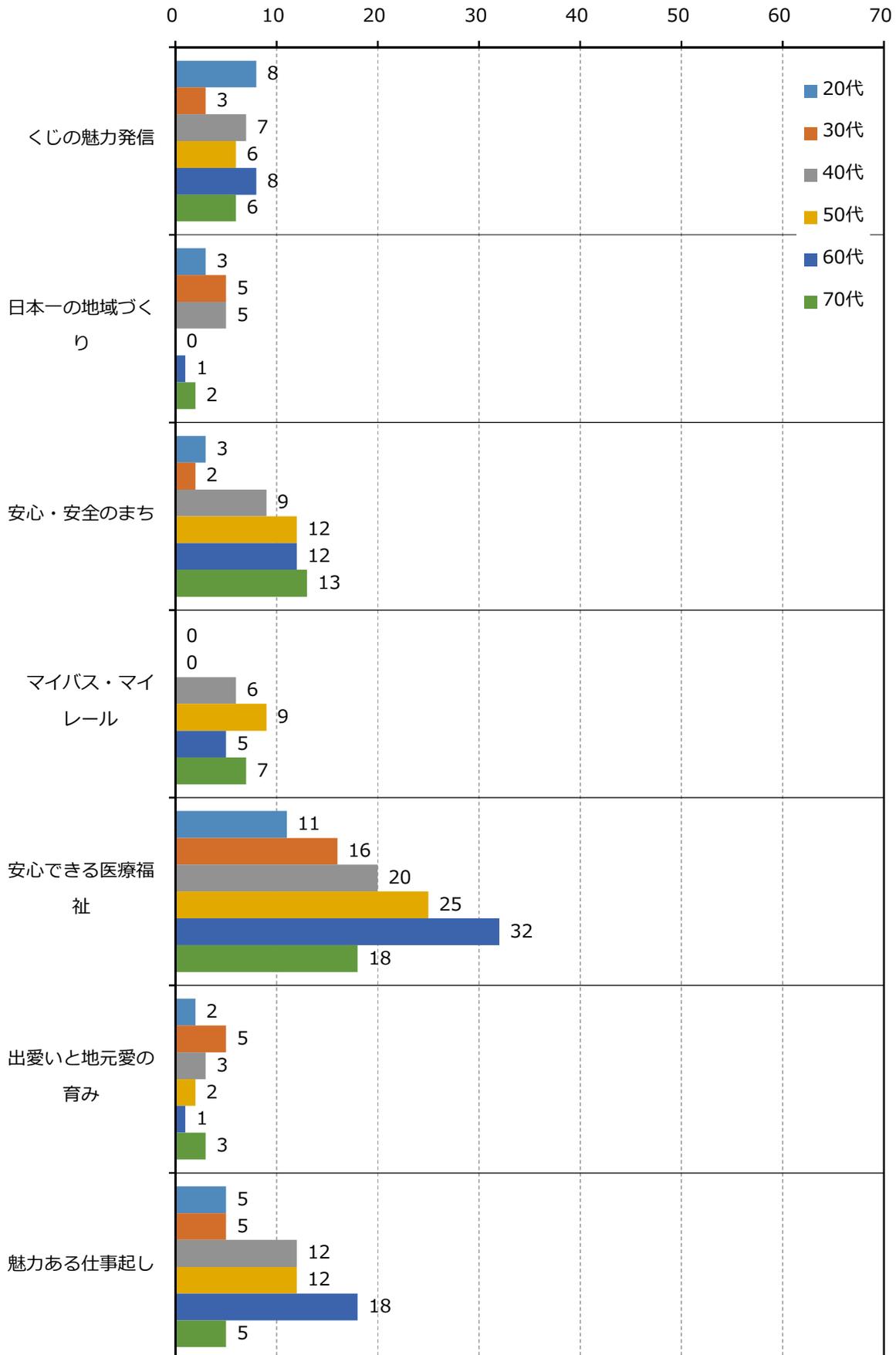
【コメント】

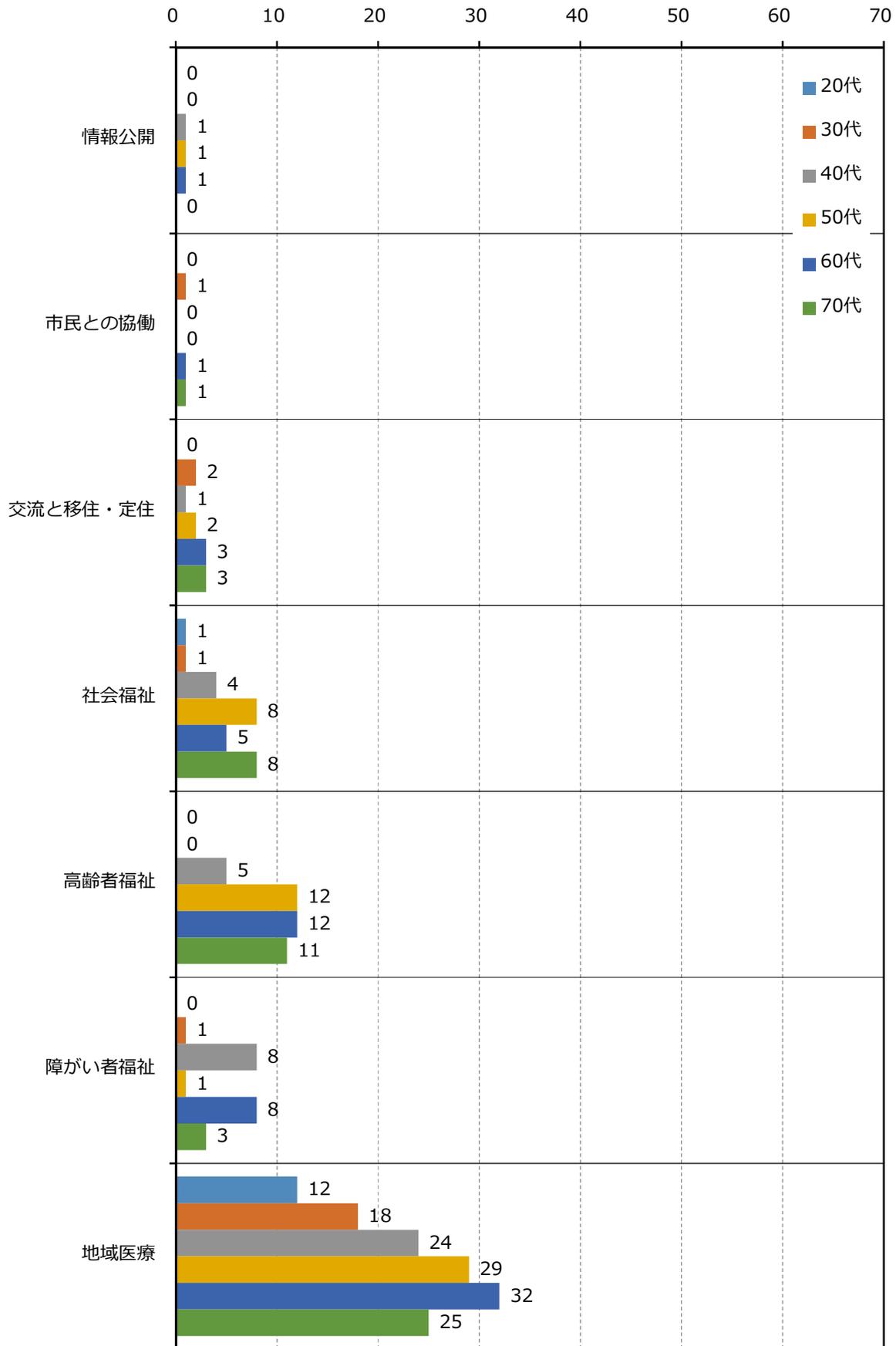
今後特に力を入れてほしい施策は、全年代で「地域医療の充実」「安心できる医療福祉のまち」「子育て支援の充実」「防災体制」が上位でした。

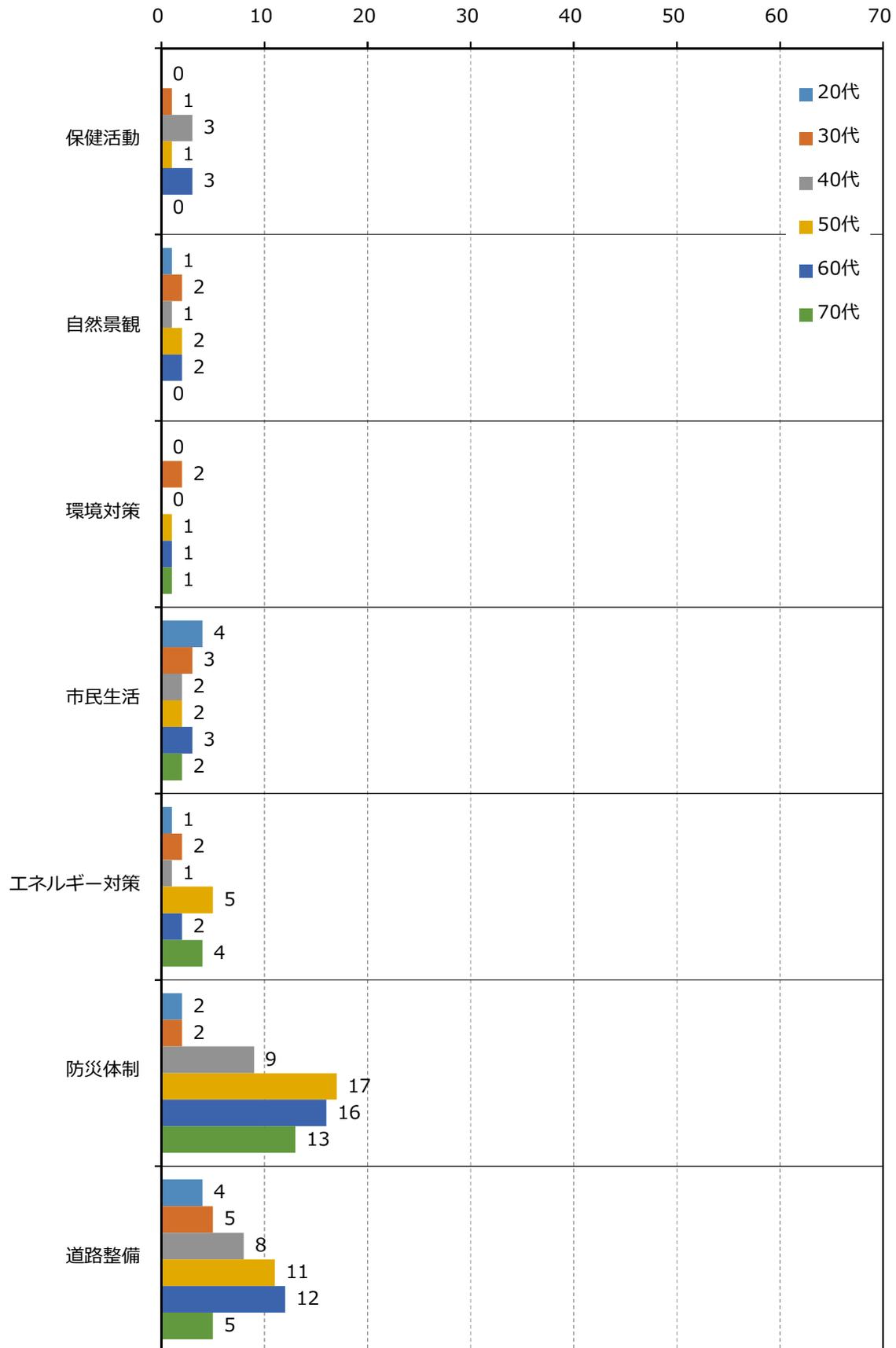
今後特に力を入れてほしい施策(3つまで選択。無回答を除く。)

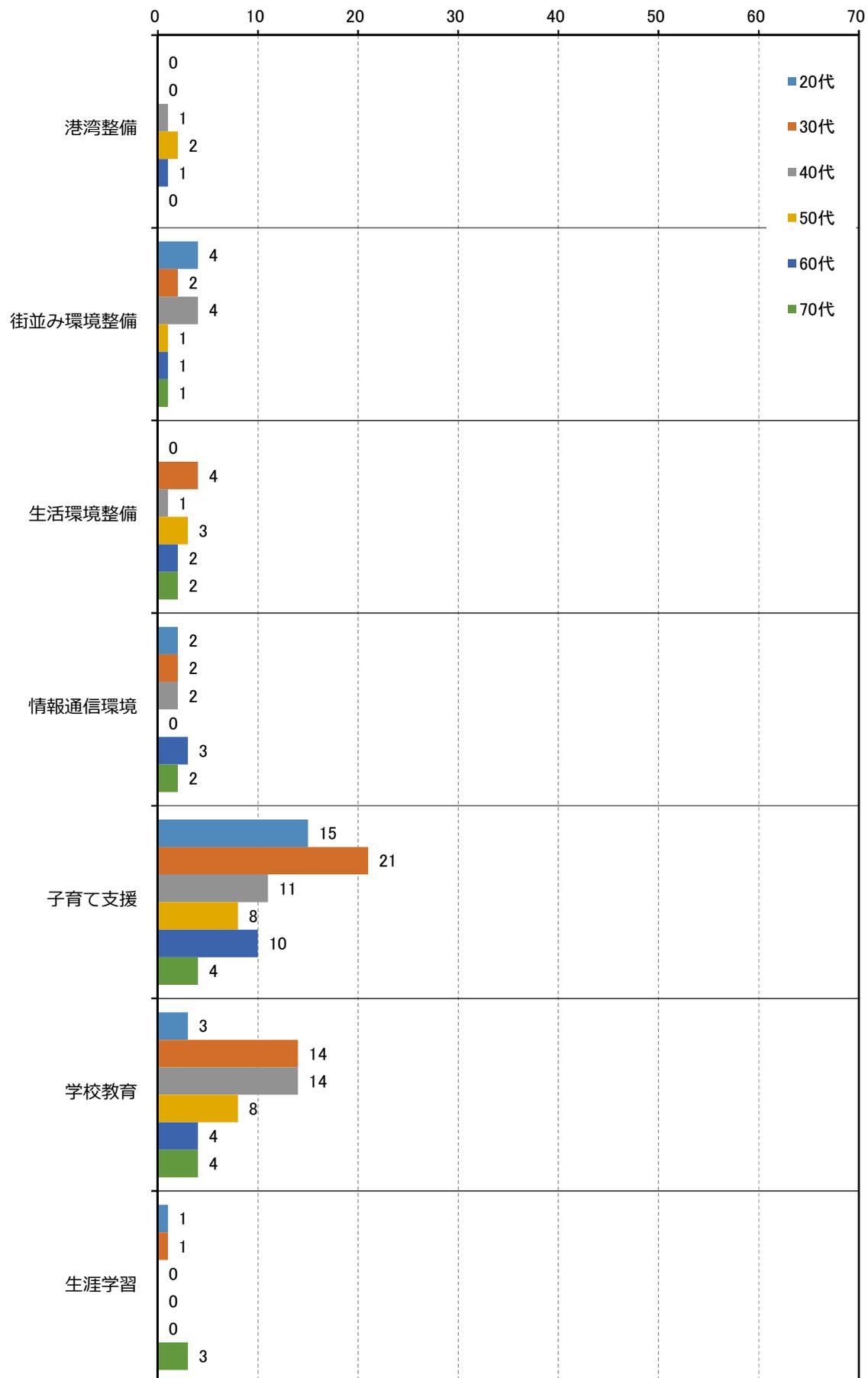


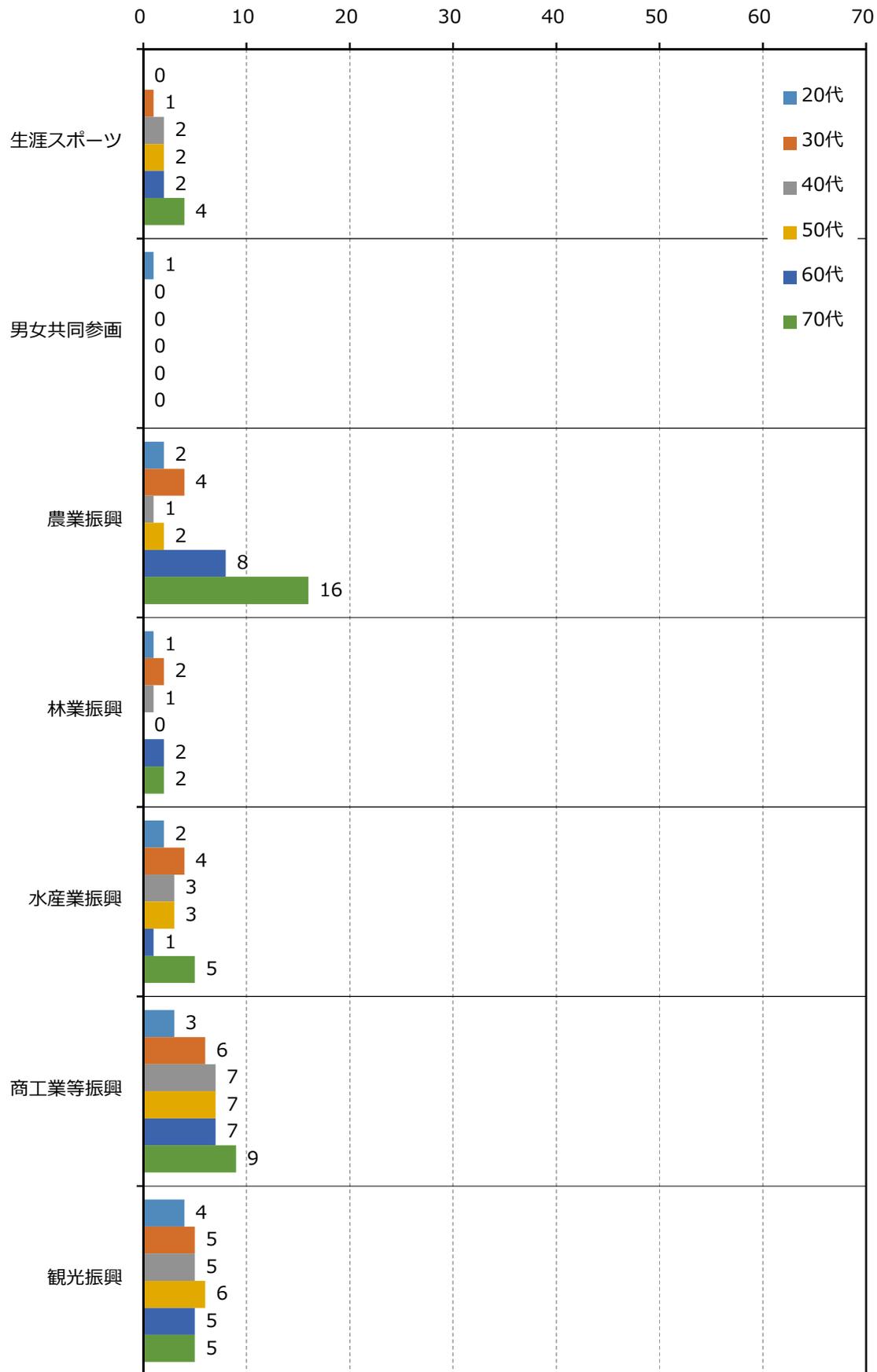
年代・施策別 今後特に力を入れてほしい施策（3つまで選択。無回答を除く。）











問6-③ 久慈市の様々な取組のほかに、どんな取組が必要だと思いますか。

久慈の魅力発信

道の駅施設もそうだが、特に若い方たちが、久慈市に行かないとできない、これをやりたいと思う施設等をもっと増やしてほしい。魅力がある施設を増やしてほしい。

自信をもって久慈の魅力を現在の10倍発信する。

子どもや若者が屋外等で過ごしたいと思える場をもっとほしい。その点で言えば、先日の道の駅設立はとても良かった。

自殺対策については、岩手県内では最先端と聞いている。恐竜、ゲートキーパー等、久慈市ならではの成果が出ているものを伸ばし発信する。とにかく子育て支援で他県地市町村から、うらやましがられるような施策があればよい。「久慈モデル」と言われるもの。

日本一の地域づくり

市民センターの有効活用。利用申込の簡易化、利用料金の減免・無料化。

市民と行攻との関りを深め、いろいろな利用価値を見い出せると良いと思います。

住民の思いに寄り添うこと。何を必要としてるか、知ってもらいたい。

地域づくりでの交流的な行事。

地域住民の横のつながりと各世帯が安定した生活のできる収入が大切だと思う。市役所職員・住民みんなが相手を思って行動する事。

安心・安全のまち

いつも同じパターンで水害に合う人たちのために何かできないものか。

マイバス・マイレール

高齢者の運転免許返納後の交通手段について、サポートを手厚くしてほしい。

私の祖父は90歳頃に返納しましたが、本人は自分の運転技術に自信を持っており、返納させるまでにとっても苦労しました。東京などでは、交通の便もよく、もし返納したとしてもたいして困らない。しかし、久慈ではバスの本数も少ないし、返納したところでタクシーチケットかべっぴん商品券ですよね。1度その支援では誰も返したいと思わないと思います。久慈市内を運転していて、高齢者の危ない運転をよく見かけます。本当に返納してほしいと思いますが、そのためには市からの継続的な、手厚いサポートが不可欠だと感じています。

地域交通にもっと取り組むべき。高齢化に伴う地域の足。残そうと言う気持ちがあるのか、伝わらない。

公的交通機関の充実(八戸、盛岡、首都圏)。

実用的な市民バスの運用。

高齢者・障がい者のための通院バス、自宅前乗車からピンポイントで降車ができるような体制(県病、北リアス、恵愛、開業医)。通院のたびに仕事を休む家族が負担。本人たちにも負担が少ないと考える。タクシーを利用するより料金もお手頃。

市民バスもないから乗らない。乗らないから…の悪循環だと思います。

高齢者の方が運転免許証を返納しやすい様に、バスやタクシーの無料サービス制度などを作ってほしい。病院や買い物に行きやすくしてほしいです。

車の運転ができなくなっても(高齢者)で、病院、買物、選挙、公的機関へ行けるような交通機関の充実。

行動・活動には足がないと参加できない。今後免許返納した場合に、図書館や選挙に行くのが不安です。市内を走る市民バスやタクシー利用補助が、今後必要だと思う。

高齢者の移動手段。

広報でよく見かけるバスで大野へのツアーですが、行くなという意味ではなく、どうして他市町村なのでしょう。久慈市には何も無いからですか。

安心できる医療福祉

久慈市の医療問題をピックアップし、久慈モデルをつくり、啓蒙活動を行い、健康寿命促進に役立て、医療研究の発展の場に、医師不足解消も目指す。

訪問看護に力を入れて取り組んでほしい。

出愛いと地元愛の育み

人口減少は将来に向けて大きな課題です。時間はかかることですが、幼少期の教育環境を充実させ、郷土に愛着を持ち、学ぶことの大切さを身に付けさせることが、久慈市の維持発展にとって大切であると感じています。一度市外に出て学んだ後、また久慈市に戻り、市政に関わったり、市のために働く人材を育てる必要があると思います。リモートで他県にいても市の発展に寄与することができる時代ですので、ICTの利活用も必要と感じます。

これからの未来を担う子どもたちにどれだけお金をかけられるか、地域に生きる人間を育てるのが大事だと思います。

体験型教育は重要な教育。祖先の苦勞が分かるし、汗して勉強することで心身の鍛錬になるし、地元の産業の発展の一助の一歩でもある。すべての責任、自助努力の大切さを学ぶ機会でもあり、仲間との絆を醸成でき、故郷発見、地元を愛する一端であると思います。

少し前に仙台在住の孫が、久慈市に体験学習に訪れ、山や海等の体験をしていきました。その先の後継者づくりを念頭に、市内のすべての小学生に農業・漁業・林業・製造業等、市内の企業に賛同していただき体験できる機会を作ってほしいと思います。郷土を誇りに思ってもらえる人間づくり、郷土を宝物と思えるきっかけ作りをお願いしたい。

情報公開

久慈市出身者でスポーツで活躍しても広報に載らない。載っても遅い。もっと早く情報を広めることが出来れば、盛り上がることはもちろん、子どもたちの夢が広がるのではないかと。

久慈市の年間行事や毎月配布されている広報の情報、税金の納期などの情報、緊急時の行動や連絡先（住所・電話番号など）対応の手順、各手続きの窓口や必要な物など、様々な情報をポスター並みの大きさと、ひとまとめ紙物の集約化(情報が多すぎて把握しきれない。必要な情報を探がせない)。

市役所関係やいろいろな行事に参加している人は、市の対策など知っているけれど、一般の市民は内容を良く知らない。広報や回覧板でしか知る事ができない。もっと大きく知れる方法があればいいと思います。

情報の発信がわかりにくい。

SNSなどを利用した若者への情報の周知。

交流と移住・定住

隣接町村との連携。

久慈広域を超えた市町村で連携し、この地域の持っている自然や文化など魅力を発信することが重要である。例としては、八戸から仙台までの観光ルートの整備など(各市町村間で愚かな綱引きはしないこと)。久慈市にはこの連携を牽引するリーダーになってほしい。

人が増える何かがあればいい。他から定住し賑やかな町に戻ってほしい。

中高生が卒業後、県外で集う場所が必要。

一度上京して夢破れた人向けの、Uターン就職の促進。子ども向けではなく、20代前半の若者向けのフェスなどの支援。

社会福祉

物価上昇対策や物流量の増加等、安心して消費生活が送れるようにしてほしい。

7月変更の保険証について、名前にふりがながないのは、どういう理由なのでしょう。

福祉バスの充実。車両が古く、増やしてもらいたい。

高齢者福祉
久慈市だけではないと思いますが、年齢が高くなると仕事がありません。まだまだ働きたくても、仕事によって働くことが出来ません。家の中で何もしないでいると、ボケていくことを考えたりします。久慈市の中で、老人でも働ける場所を作ってもらえませんか。
高齢者支援。金銭的な支援が必要。
地域包括ケアの推進。
私自身も高齢となり、やはり安全安心して暮らせる充実した福祉施策を期待しております。
去年からでもありますが、今年のような夏がこれから多いと思いますので高齢者、70歳以上の人がいる世帯の、熱中症対策があれば考えていただきたいです(冷房がある家もあると思いますが、ない世帯で購入する際の補助金、クーポンなどがあれば助かると思います)。
介護施設、老人ホームにもっと楽に簡単に入所できる様にしてほしい。
シニア・高齢者、特に男性が進んで参加できるような行事イベントが少ない。女性のサークル等があるが、男性が気軽に参加にできるような行事が必要と感じる。シニアのひきもり対策、フレイルで病院へ通院する前の予防対応のために必要。
高齢者に対する健康教室を地区ごとに開催してほしいです。行っている場合は、チラシやポスターなどで啓発活動を実施したら、高齢者が地域で孤立することなく生活することができると思います。また、子どもと高齢者が交流する機会を設けたらいいと思います。
障がい者福祉
手話奉仕員以上の有資格者を増やすのは、個人のボランティアに頼るのではなく、市として手話通訳者を採用、もしくは市職員として育成するべきである。盛岡へ毎週通うための旅費などの手当ても必要。
障がい児がよりよくすごせるように、デイサービスとか利用できる場を増やしてくれたらと思います。
久慈市では、給付金を出すとき遅すぎる。障害者手帳(精神障害者)2級の人にも、タクシー券を助成すれば良いと思う。
最近障害があるからと、保育園を利用できなかったという話を聞きました。市に相談したら「保育園に聞いてみて下さい」と言われ、園に相談したら「市に言ってきて下さい」と言われたそうです。久慈市としてそういう子と親を助けるために、どのようにしていけば良いと思いますか。その話を聞いたとき、久慈市は子育てに対して非協力的でとてもがっかりしました。困っている子どもの親は少数だから、異例だからと、無視をするのは間違っていると思います。
身体・精神障がい者等の自立支援。

地域医療

久慈病院に安心して通える様に先生を。

久慈市内で新規開業する医療機関には助成、優遇などを行ない医療機関の数を増やして欲しいです。久慈市には産科が無くて、出産は二戸まで行かなければならない。市内医療機関が患者を押しつけあっている。県立病院の眼科が、異常に患者数が多くて、30分に15～18人の人数が、半日びっしり予約が入っているのを、たった1人の医師が診察していた。医療崩壊に近いような状況が、市内で起きているのを何とかして下さい。私は一戸(県立)の精神科に通ってますが、県立久慈病院では門前払いされ、市内医療機関では医療費が高いのでしかたなく無理しています。冬期とか雪の多い内陸地域へ運転していくのが怖くてたまりません。

久慈の医療、病院が年々減ってきている、八戸まで行かないと治療してもらえなくなるね。

もっと産婦人科をふやして欲しい。久慈病院はあまり評判は良くない。もっと少子化になる。

病院の充実。

医師の充実化。

県立久慈病院の医師確保。何かあったとき安心して、どの科も受診出来るようにしてほしい。今日は先生がいなから受診出来ない、などということがあってはならない。心身ともに治したい、という気持ちを裏切らないでほしい。久慈市にもっと頑張ってもらいたい。

産婦人科医師の確保(県立久慈病院常勤)を早急をお願いしたい(娘が出産時に二戸病院へ救急搬送され痛感した)。

医療機関に不安。結局市外で受診している。特に久慈病院の評判は悪い。人も動物病院も信用できない。市の責任ではないが、久慈の魅力が持たない一番の原因。

医師・看護師が不足している中で難しいとは思いますが、信頼できる、安心して利用できる医療体制を整えて頂きたいです。

産婦人科を受診していた方の中で、体調が悪くなり救急を利用した際に「私だって寝てないんですよ。いつも時間外に来られて迷惑です。転げ回る程の痛みじゃないのなら、次の予約日まで我慢なさい」など、この他にも暴言をはかれ、付き添っていた人にも失礼な言葉を掛けたそうです。その後、このことがトラウマとなり病院に行くのが怖いと言い、一人で本当に怖い体験をさせてしまったことが、すごく悔しいです。他の人にも聞いたところ、日頃からそんな先生で、そんな態度の方だと聞き、久慈市にそんな医師がいたことにとてもがっかりしました。今までの妊婦さんやご家族の方々も我慢していたのだと思うと、とても胸が痛みました。他の病院がやっていないとき、緊急のとき、診ていただけるのが救急だと思っていたのですが、その認識が間違っていたようで、これからは気を付けようと思いました。また、このような先生がいる病院では信用できないので、自分や周りの人が出産する際には、遠くてもほかの病院に行こう、進めようと思いました。この声が届いた際は、ぜひ対応・改善をお願いいたします。

在宅医療(訪問診察・往診)を担う医師・医療機関の獲得。

子育て支援も大切で必要だが、まず安心して久慈で生めることが大事だと思います。併わせて婦人科の充実も必要だと思います。

病院の医師不足(外の病院をすぐ紹介する。年配の方は大変です)。

お産ができる病院(帝王切開対応可能)がないので、自然豊かで教育的資源は多いが、生涯住む場所ではないという考え方が変わることがないのが残念。

医師不足、産婦人科医不足への対応など。

久慈市は、どの診療科も医師が少ないので増やしてほしい。医師の確保に取り組んでほしい。

医療の充実を望みたい。久慈病院が、医師不足で何があっても近隣へ運ばれたりするのでは間に合わない。

保健活動
自殺対策ネットワークがあるにしろ、自殺者がなくなることはないのはどうしてなのか。
引きこもり支援がまったく機能してないように感じるので何とかして欲しい。
心のケア。
若い命が失われることのないよう、できるだけ対策をおしまないでして頂きたいと思う。
自殺、虐待対策(問い)において、教員に対する研修や学校における～、～教育ばかりでしたが、近年の痛ましい事件をみるに、市がお金をかけて児相の労働環境の改善、福祉課の充実などが必要だと思えます。1人でも救われる子どもが増えるようお願いしたいです。
原因の明確化 → 個々に合った改善・法律・行政。
自殺対策は地域社会全体で連携し、心の健康への理解を深めることが大事。若者だけでなく、高齢者や孤立している人への声掛けサポートが必要と思えます(貧困、差別、不安)。
収入を上げないと、久慈では自殺する人は減らないと思えます。ずっと前から岩手でも久慈市は収入の少ないトップクラスの地域だから、自殺者もトップクラスだと聞いてますよ。たぶん今もですよ。
いくら相談できる制度、場所を作ったとしても、本当に苦しんでいる人は、誰にも話すことが出来ないような人。人が自ら来るようなサービスでは解決にはならない。
ひきこもりの若者を農業体験とか外の空気を吸ってもらい、健康的に生活することの重要性を体験して頂くのも、良いかと(出たくないのに引きこもりと言うのかも知れませんが)。朝の空気は本当においしいです。
自殺問題、老々介護問題、生活困窮等相談窓口が増えていることは大変喜ばしいと思えます。ただ、そこにたどり着けない方々が、少なからずいるように感じています。声を出せない、究極に悩んだり困っている方に、どのように手を差し伸べていくか、今後の課題でもあると思えます。
自殺対策として、ひきこもりの早期対策が必要。
仕事をしていない人、学校を休んでいる人、ひきこもっている人等、市はある程度把握していると思う。まずは話を聞くこと、簡単な作業等間口を広げて、参加しやすいようにするべき。引きこもりの人を知っているけど市に相談しても、何年も解決しなく親はあきらめている。
子ども、若者の自殺が無くなる世の中になる事を願います。まわりに認めてもらえる環境が整う事が必要です。幼児教育からではないかと思えます。
相談窓口の一本化が必要(元気の泉は知っているが、包括支援センター、保健推進課を知らない人が多い)。
精神を患いながら、昔みたいに家の中にかこつてばかり居て、服薬もせず、ケアもできていない家庭が沢山あるかと思うと、とても気になります。久慈ほど精神障がい者の人数の多い街ってあるでしょうか。何が原因なのかなあ。
自殺対策については、ゲートキーパーの育成を強化した方がいいと思えます。
自殺を考えた・実行した経験がある人の力を活かしてほしい。
自殺対策。様々なコミュニティの場も重要だが、なれあいやグループからもれたらおしまいなので、個々にたのしめる場も必要。
自然景観
土地がある、自然が豊かだ、この点でもっとキャンプやBBQなど自然とともに過ごせる環境が欲しい(久慈にもあるが町、中心街から遠い)。
川沿いに集落ができていますので、川沿いを徹底的に景観良く綺麗にし、ランニングコース等整備し、集いの広場にしてほしい。
久慈市の魅力は何といても海も山もあり、資源が沢山あることと感じています。名所も数カ所あり、そこそこ楽しめる場所もあり、話題にもなりますが、いまいち断片的で単発で終わってしまいますことが残念です。トータルで久慈を楽しむにもアクセスは悪いし、もう一度行ってみたいと思う方は少ないのではないのでしょうか。

環境対策
市道など道ばたに草が生えていて、見た目が悪い。
木や草が生い茂っている所がたくさんある。そういう所を切り拓いていてもらいたい。道路の横の草刈り(市民がやる所じゃない所)。
環境整備が大変だと思うが、ルールを守らせて空き地や河川敷の有効活用をお願いしたい。
門前子供会館の用水路は、ホタルが見られるようなきれいな用水路だったのが、泥や砂がたまり、とても汚れている。水が流れていないし、ザリガニが大量に生息していて、小魚の姿がなくなっています。ザリガニを駆除して、きれいな流れにしてほしい。北リアス病院までザリガニに占領されています。整備をお願いします。
現在、どこを見ても高齢化ではありますが、草ボーボーで、きれいなところがありません。花いっぱい運動は、どこにいったのでしょうか。
市民生活
外灯が少ない。市でつけられる所は限られているのか。
エネルギー対策
再生エネルギーを取り組みやすくしてはどうか。福島の前処理水問題も思ったような同意も得られないまま進んでいくが、エネルギー施策は重要な問題と思う。高齢化で放置された、若しくは手の入らない森林が多々見られるが、埋蔵文化財調査対象となっている地域も多く、個々では再生エネルギーの導入を断念している方々もあると聞いている。
洋上風力を目指していると以前新聞記事を見ました。ぜひ実現させてほしいです。個人向けの助成をもっと拡大し、エネルギー対策を進めてほしいです。例えば、省エネ住宅への助成とか、蓄電池、太陽光パネルの設置助成の拡大とか。
防災体制
津波、川の氾濫等の災害に対する大胆な長期計画。専ら自然には勝てないという原則があるならば、それに金をかけるよりも、海、川、崖、海拔の低い所から移転・移動するという計画の必要性。
地震や水害のときの久慈市が心配です。強い防波堤とかを即整備してほしい。
久慈市津波避難計画において、特定避難困難地域があることから、避難施設の整備が急務に思われる。
水害に強いまちづくり。大きな水害や洪水で多大な被害を防ぐために、河道を深くし、河道内の樹木伐採、避難所までの道づくり。久慈市はカーブや狭い道が多い。高齢者同行の避難も考えられるため、避難所までの道路の整備。高台へのスポーツ施設(学生の活動の場の提供)を災害時には避難所としての運用させたらどうか。
災害、特に水害について報道されているが、市民の命を守る努力をおしんではならない。途切れることのない対策を推し進めてほしい。市民一人一人の命を守るのは、行政の日々の努力にかかっていると思う。頑張ってください。
防災が心配。頑張ってください。消防隊員の方にお世話になる機会がありました。とても機敏で親切でした。ありがとうございました。
日本海溝・千島海溝の被害想定が公表されました。防災対策とまちづくりを総合的に取り組んでほしいです。本庁舎、小中学校、住宅地の移転等、総合的に検討してほしいと思います。宇部町の小袖地区のように、なりわいと住まいとを分けたまちづくりの考えが必要かと思います。子どもたちの時代になっても安心・安全なまちづくりをすすめてほしいと思います。
ハザードマップが見直され、津波発生時において市街地の多くが浸水されると発表されています。海外を見ても、山の上にまちづくりをすることも少なくありません。山の上に学校を作ろうとしている普代村は、すばらしいと思います。最初は少し不便でも、年数をかけ少しずつ整備されていく様を楽しみながら、災害を少しでも回避できる山の上のまちづくりを提案します。

道路整備

中の橋の改修工事が終わりそうだが、風の強い日、大型車の通行により、歩道を歩いていてもガードがないので、車道におちそうになることもある。これでは、障がい者や老人、子どもが車道に落ちて事故にあうかもしれない。今回はすでに手遅れだが、次回の改修時には、車道と歩道のガードをとりつけて欲しい。

冬の道路凍結に、大変恐い思いをしている。「私の払っている税金、ここ使ってほしい!」と思いながらの冬場の通勤。時間外の仕事が大変なことはよくわかりますが、通勤前の除雪、融雪、砂まき、切に願います。

子どもたちが通学に使用する通学路の整備ができていないと思う。歩道がなく、車道もせまく、子どもたちが歩けるスペースがない。歩いて帰らせるのが不安でしかたがない。車道のすれ違い等も狭すぎて、冬道など心配になる。

信号機の利用が多いところは時差とか、矢印式信号機にしてほしい。朝、田屋のミニストップの交差点が、曲がる時間が少ないのか、赤でも曲がってきて怖いんです

久慈市にアクセスしやすい道路整備。九戸IC（軽米IC）から車で30分かかるのが苦痛。久慈まで直結してほしい。

せめて通学路は全て舗装道路にしてほしい。

小久慈の長内中学校の通学路について、中学校から十文字チキンカンパニーまでの路肩を調査して下さい。穴ボコで困っています。通行人や対向車に気をつかい、パンクしたこともあります。是非、早急に整備していただきたいです。

道路整備について、交通量が少ない道路を舗装するより、市街地の道路が狭いところを広げたり、舗装してほしい。長内町のジュークスとユニバースをつなぐ道路の一部が狭く、車両のすれ違いが出来ず、交互通行になっている所とか広くしてほしい。

大きな企業があっても道幅も広げていない。十文字チキンカンパニーのトラックが、なぜあの細く険しい道幅の狭いカーブの道路を走らなければならないのでしょうか。危険はもちろんですが、久慈市に大きなお金を落としてくれる企業に申し訳ない気持ちでいっぱいです。自然破壊に配慮しつつ、大川目～小久慈へ大きな、誰でも走れる道路が必要です。また、住民が少ない山道も未だに舗装されていない道路があるのはいかがなものでしょうか。考えに賛同し、協力して素晴らしい道路を作った、待浜地区の方々は評価に値することだと思います。うらやましい限りです。

高齢者にやさしくない市道。ほとんど歩道なし。今では雑草等もあり道路も更に狭い、危険極まりない。条例等で道路にかかる雑草、木の伐採をきびしく求めてよい。長期的な道路行政を行っているとは思えない。

久慈盛岡間の道路整備(R281号高速道路化)。企業誘致が進むのではと思われるから。

若者の定住を図るためには企業誘致が不可欠です。誘致阻害の要因は県央とのアクセスの悪さではないでしょうか、早急の高速化を望みます。

大きな道路をまずつくり、人を呼ぶことを考えてほしい。活気のあるまちづくりは、市民の幸福度アップにつながると思います。

街並み環境整備

空き家が多い。

情報通信環境

もっと電波を良くしてほしい。長内でも全然入らない所がいっぱいある。

パソコン、スマホを誰もが持っていて、それでいろいろな対応ができる訳でない事を知ってもらいたい。パソコンは高価、どんどんバージョンUPしないといけないし、スマホも数年で交換となる。たくさんのパスワード、暗証番号等々、年をとるたびに将来に不安を感じます。それをサポートする何かないかと思う日々です。マイナンバーカードは使い方で便利だと思うが、情報もれ等使用に不安があり国の発言に信頼はもてない。

子育て支援

子どもを育てやすい環境を早く整えてほしい。子どもがいて、若者が活躍する場があるなら、総合運動公園等も必要である。逆に言えば、子育てしにくい(子どもがいない)市であるならそのような施設は不要と思うのだが。

子どもの医療費の所得制限をなくしてほしい。

ぜひ養育費の立替制度を推進してください。シングルでの子育てをしている人の多さ、養育費不払いの多さ、そしてそれを支援する親(祖父・祖母)の苦勞・心勞・将来への不安。他の自法体ではできている訳ですから、久慈市でもできるはず。必ず取り組んでほしい。

産婦人科が2つしかないのに、1カ所が妊婦を受け入れてくれなくなり、すぐに診てもらうことができず大変に感じた。子どもを増やすために、そういう所に力を入れてほしい。久慈病院でも吸引分べんなどに力を入れてくれないと、出産のときに何があるか分からないからとても不安に感じる。

久慈病院が県内病院でも、特別な存在のような立場のはずなのに弱すぎる。できることが限られている(医者不足)

実家が久慈にない人の子育て支援。両親ともに久慈に実家がない人と、ある人の生活は正直全然ちがう。誰かに手伝ってもらうのは嫌なので、そういうことではない。何かリラクスできる援助がほしい(年数回のリラクゼーション券とか、ごはんづくりの手間が数回でもはぶける援助とか)

子どもの妊産婦医療助成、所得制限を撤廃してほしい。特に妊産婦は、切迫早産で長期入院になることがあり、相当の入院費がかかる。自身の体調管理でどうこうできるものではないことから、市民平等に医療費助成が受けられるようにしてほしい。

学童施設の先生へ、安全管理の指導をしてほしい。以前、夏休み中に学童へ連絡なしでお休みした時があったが、学童から出欠確認の電話などがなかった。本来であれば、欠席連絡がない児童の出席が確認できない場合、登校中の事故なども考えられることから、親へ連絡すべきものではないのか。欠席連絡を失念した私も落ち度はあるが、安全対策、安全管理がきちんとできているのか不安になった。

不登校児童等、集まれる場所、フリースクールなど行き場がなさすぎる。子どもたちの行ける、遊べる場が少ない。駅周辺活気がない。魅力がない、楽しくない。プールも直してくれない。子どもたちが離れていくのが分かる。

中高生の居場所作り。行く所がなく家で携帯ゲーム三昧。

学童保育所の無償化。

もっと子育てしやすい地域にして欲しい。

日曜日でも預けられる学童などがあれば、シングルマザーの方なども安心して働けると思います。子育てのかゆい所まで手が届くと、久慈市で子育てがしやすくなり、子育てがしやすい街にすれば、子どもも増えるのではないのかと思います。

子育て世帯や妊産婦への支援の充実。

保育園に入所希望の園児を、各園に偏りのないよう分散して欲しい。

新しい道の駅など… 色々な所に子ども(小さな)が遊べる所が少なすぎる。色々な県の遊べる所へ孫と行きますが… やはり、充実できるぐらい完璧です。親も楽しめる(年齢関係なく)所を建てていただきたいです。

子の運動意欲に応えるにはお金が必要、養育費をぜひ!!

子育て、スポーツサービスどれも充実していない。行きたい、やりたいことができない環境を、変えてほしい。もっと若者の話を聞くべきだ。

少子化が進んでいる為、手当等をもっと手厚くしたら出産する人も増えてくるのでは。

高齢者福祉よりも出生率増加や人口増に目を向けた方が将来的に良いと思う

学校教育
文明の進化が人間本来の生き方を剥奪してしまったのでしょうか。人間本来の原点に還る教育が必要であり、指導者の倫理教育が不可欠と考えます。
進学困難者に対しての奨学制度や学費免除が行われていることで、進学者が増えていることが事実であるが、医師不足・教員不足の歯止めとして、卒業するまで久慈が援助・支援して、久慈出身者が少しでも多くなるようにする。卒業後何年間は、久慈市に貢献する仕組みを作り解消する。
子どもの学校教育が大事です。明日の未来久慈は子どもに有ります。
食育、心育、体育、人づくり。
心の失せた、文明の進化の一人歩きと学歴社会の差別化、価値観の希薄等、多岐にわたる問題と考えます。今こそ一人一人の長所発見教育が不可欠だと考える。
興味の無い人は、それを目的に行くということが無い。よむのす(図書館)へ行ったことがあるが、1階のカフェでランチをすることが目的で、ついでに図書館へ入ることができた。自然と足を運べるような人を増やすには、あえて“ついで”感覚で参入できるような仕組みが必要。
生涯学習
アンバホールの活用。主要な建物ですので、稼働率を高めるように、イベントその他の活動で利用してください。
生涯学習センターを作って、子どもから大人まで、生涯にわたり文化・学び等の場を設け、触れていく、文化の継承・交流の場を作ってほしい。民俗芸能、漁業、農業も。
久慈城跡の整備。教育文化に予算を使ってほしい。
図書館は明るく、接客もていねいで借りやすいです。ただ、聞くところによると、迷惑な老人も多いらしく大変そうで、朝からずっとゲームしたりする人もいます。「居場所」という考えの人も多いかも。読書を楽しむところになればと思います。
よむのすは図書館ではない(ダメダ)。
図書館の本が少ない。
図書館サービスについては、久慈市の財政に見合った施設で、駅にも近く、観光情報センターやカフェも併設され、読書や学習のみならず市民も観光客も利用しやすいと感じています。サービスも大変よいですし清潔です。図書館サービスは市民の文化面・生涯学習面で大切ですので、特に若い世代の親子の活用を重視する必要があると思います。
利用しやすいサービスを展開してもらいたい。

生涯スポーツ
市営球場の建設。久慈地域の中心として、他町村の球場を利用することはどうかと思います。2024年に完成という構想もなくなり本当に残念というか腹立たしい。
野球場とサッカー場の早期整備。
久慈市は昔から野球人口も多く、親の世代が甲子園に出場するなど保護者の熱もあります。今年度、花巻東の甲子園での試合では、久慈市出身の選手が3名もベンチ入りし活躍しました。どの競技でもそうですが、高校生・大学生の活躍は、地域の子もたちに夢を与え、努力する中で得る人間性も大きいと思われま。これまで培われた財産を、子どもたちの育成のために活用できるよう、運動施設の充実にもご配慮願えればと感じます。
野球場、運動場の整備。(近場で、軽来、一戸町、葛巻の様な総合運動公園がある事で集客や家族連れが増える、経縮的な好影響)
悪天候でも使える人工芝のグラウンドがほしい。子どもたちのスポーツが推進されると思います。
今のこの時代に、未だにスポーツでの監督・指導者から子どもたちへの暴言が見られ、子どもたちが精神的に追い込まれる事例が多々ある(特に小学生に対して)。スポーツを推進して行くのであれば、そういった指導者に対する研修や指導を徹底させ、子どもたちが安心して楽しくスポーツに取り組める環境にして欲しい。
自分はランニングをしている為、走る大会やイベントを増して健康増進に繋げてはどうか。
冬期は路面凍結し転倒する危険があるから、市民体育館に行って中でウォーキングしたいと言ったら、利用料金を払えと言われた。ウォーキングする度に毎回300円?払えというのもどうかと思う。観覧席の通路とかいくらでも場所はあるのに。
芝のサッカー場の整備を早期に実施してほしい。
野球場を早期に作ってほしい。今回のリーフレットは見にくかった。
運動スポーツは、利用する場所、指導してくれる人がいれば良いと思います。運動したくても、自分で場所を見つけて公園・道をさんぽ、ランニングしができません。
運動用品の購入補助。
もっと、スポーツジムのなところが欲しい。公園を作ってほしい。
山形町BG内に、市体育館の様に、筋トレルームを希望したい。久慈まで通う時間がとれない。介護予防に役立てたいので。
久慈市は他市町村と比べてスポーツ施設が最悪の状況です。早急に総合運動公園の実現に向けて動いて頂きたい。
市営球場建設。
総合運動公園を長内町に整備。
運動スポーツ(運動施設のことです)は各市町村でなく久慈広域・教育委員会を取りくむ事とだと思。 (たとえば)各市町村に同じのはいらない。陸上は野田、野球は久慈、文化系は洋野町など、ブロックで施設を考える。
スポーツ施設に至っては、陸上等屋外の運動場が無く、子どもの選択肢が少ないのが残念。早く整備してほしい。
子どもの登校時、自家用車での送迎を原則励行しない方針を市から出せば肥満対策、運動習慣につながると思う。
スポーツの指導者に対する暴言等の研修・指導。定期的に見回って、親等からの状況のヒアリング(特に小学生)。
ウォーキング等安心してできる歩道の整備に取り組んでいただきたい。
市民スポーツデー(仮称。体を動かす日)の設定。何らかの運動をしていてもマラソンとか、種目が決まっていると参加できないです。どのスポーツ、散歩でもいいので、その日は30分とか時間を決めて 休憩をはさんでもオッケー 皆で取り組む、体を動かす日を設定する。個人の健康は、もちろんですが、家族、ご近所、地域、職場の繋がりができたり、深まったりするかなと思います。

男女共同参画
パートナーシップ。
古風な考えが中年世代以降に根強く残っている地域のため、産休育休推進やセクハラパワハラ対策について市としてさらに、積極的に啓発、調査してほしい(他県から来たが、女性からもセクハラ発言が見られ、閉鎖的な地域だと感じる)。
男女での雇用の仕方が、まだ差別があるのでそこも支援。まだ地方では大学に行けなかったり、行く人が少ないため、できることが(仕事)限られてくる。地元で働く人が少ないので、会社などに資格支援などをしていただけたら、働く人が増えると思います。子どもがいる母たちの働き方改革やもっと支援をしてほしい。母親たちへの休みがないんです。なぜ女性は、お金で自分の休みを買わないといけないのか考えてほしいです。子どもが熱で休んだりしたら、会社からの雰囲気や休みづらさがあったり、有給が限られ、給与面などの影響があるため、もっと母親たちへの支援をしてもらえば、少子化も良くなると思います。
農業振興
休耕地の活用。転用、畜産関係肥料施設。
家庭菜園の指導充実、販路・土地の確保。1人でも自由、勝手に汗を流して仕事が出来て少しでも収入が得られるという喜びと生き甲斐の創出。
水産業振興
採る漁業から育てる漁業への路線変更。
むやみな補助事業はしない。漁業関係者、自分たちの力・努力でやる気がない。
久慈市の主要産業だった漁業が活気づいて欲しい。獲る漁業から、作る漁業へ。若者を引きつける、儲かる仕組みを持った漁業作りに力を入れて欲しい。
月一でいいので漁業での朝市をやってほしい。

商工業振興

沿岸道路を活用し、企業を誘致してはどうか。北上市等の工業団地に企業が次々と誘致に応じるのは、高速道路があるからだと思う。三陸沿岸道路を活用すれば、企業にとっても当面の無料通行が可能となり、メリットがあるように思うのだが。

飲食店が閉店しているので、食べる施設をもっと増してもらいたい。

若者たちの遊べる場を増やした方がいいと思う。飲食店とか。

まず久慈市で働いている人たちの収入をあげないと、どうもならないと思います。それから、今後何に力を入れていくかだと思います。収入があがらないと何をどうしても、どうにもならないと思います。

子どもたちに誇れる笑顔日本一のまちというのなら、まずそこを変えなければ何も進まないと思います。

企業誘致、空き店舗対策、出店費補助は必要と思われる。

市長はユニクロ、マックを久慈に呼びたいと話をしていましたが、進んでいるのか知りたい。マックは誘致の条件をHPで公開している。このままだと八戸、宮古の方が良い。岩泉は東京からジェラート屋を呼んだりしている。

若者が就職上、久慈に住むことが私のまわりでは多い、活気のある町づくりをこれからもお願いしたい。

セブンイレブンが欲しい。

若い人の働く場。

大規模企業の誘致。

駅ビル等使われてない昔店は無くした方がいいのでは。久慈の町中を見て、あーボロボロな町だねっていう印象しかないと思う。せっかくのあまちゃんのTVをやっていたかと思って観光に来て、あれだけボロボロなビル・店があるとがっかりだ。ボロボロはいつ壊れてもおかしくないと思う。

企業誘致地。働く場を作る。第一で人が生活出来る、定住し、家庭ができ、親から子へ、子どもから次へと、良い町久慈市となります。

スーパー等ばかり、てんてんとしていて、駅を中心にもっと人が集まる場所、デパート等整備してほしい。

旧駅前デパートの取り壊しを進めた方がいいと思うし、後地の有効利用を考えてほしい。旅行者にはずかしい。

駅を含む、駅周辺で待ち時間を過ごせる場所・物などが欲しい(100均)

他県・市町村からの方に飲食店は？と聞かれても戸惑うことが多い。せめて駅前に簡単に入れる店があればいいと思っている。

地場産業の育成。若者が住める町づくり。所得の向上。

今年度はコロナ明けで観光客も増えています。駅前デパートの景観、銀座通りは駅にも近く、久慈の町の活性化の要だと思いますが、空き店舗が目立ち残念です。出店を希望する若い人たちもいますので、9月のクリニック開業とともに、安い家賃で若い人たちが空き家を活用できるよう、市として工夫できればと感じます。

駅前周辺をキレイに宣しくお願いします。

シャッターの降りている街並みを見るのはつらいものがある。

若者が安心して働く(安定)場所がない(仕事についても賃金が安すぎる。生活できない)。生活がきびしいと、結婚は難しい。

経済活性化のためにも、地元の方や近隣市町村の方にも消費してもらえよう、商業施設等の充実が必要だと思います。

どれも生活に余裕があれば、目を向けたり取り組む気持ちにもなる。久慈市の平均賃金の低さに目を向けてほしい。

とにかく、産業、事業が低迷し、人口から企業等が縮小することそのものが、久慈市が発展する為の要素を失うこととなります。市民生活充実の為には、外資等の導入要因を市民に示して、更に強く説いても良いのではないかと考えます。

観光振興
そろそろ「あまちゃん」から脱却しましょう。
テレビでPRする。
イベントをもう少し増やして情報発信を行い、他地域からも人が来るような呼び掛けをして欲しい（他県と協力するのもあり）。
市日の拡充。八戸館鼻岸壁の朝市の賑わいまでとは行かなくても、もう少しは人出と出店が欲しい。広場の確保と出店者の募集。
観光資源への強力な資金投入と宣伝。
地酒残念。久慈は歴史観光で生きている。食の部点でお酒は大事をツール。日本酒の宝庫である、東北の中心において最低。補助金を入れるなり、てこ入れが必要。釜石のお酒も水が良ければうまい。
三陸道路を有効に活用して、三陸道路沿いの魅力を発信して強力な観光ルートを構築する。観光施設や宿泊施設についても、工夫を凝らし魅力あるものを整備すれば、人は呼び込めると思う。コストや採算を重視しすぎて中途半端な施設では人は呼べない。
誘客イベント、施設の優先テーマかと考えます。久慈市という町は、根付いてこそ、その良さがわかるのですから、海に山に祭りに若者が積極的に参加し、県内外からたくさんのファンを募ることによって、やりがいと意気に燃えて、町の発展と若者の定着に結実したらよいですね。
イベントをたくさん開いてほしい。その点は地域おこし協力隊が、ほかの町と連携してほしい。SNSを見れば他の町が、どういう風にやっているか分かるので参考にしながら。先日の霜畑小学校の「ふらっと手仕事市」はすばらしかった。あのようなイベントがあると、久慈の良さも感じることができる。
山形町の道の駅「ガタゴン」について、この施設の目的が何なのか、何を売りたいのか、集客の努力が、まったく見られません。前回、管理者の起こしたお金の問題でとてもイメージダウンしている。お客様の声を聞きました。「あら…何も無いのね」「入口はどこ?」「この階段は、何なの?」聞こえた声に地元人として、とても恥ずかしかった。建物自体をどうにか出来ませんか。続けるならば、他の自治体の駅を参考に、もっともっと勉強すべきと思う。どうにかしましょう。山形町は、どんどんとり残されている気がする。
お土産品を新たに作ったほうがよい。
久慈駅前ビルの解体。廃屋を解体して周辺エリアを整備する。
街中ないし近くに温泉施設が欲しい。ご飯食べる場所付きで。
イベント、行事の見直しをして頂きたい。高齢化になり、すべてをこなすことが大変に思えてきました。
久慈市以外の方にも魅力的だと思われるような新たな特産品の開発、今まであまり取り上げられていない観光名所のアピール、きれいな街づくりの整備に取り組んでいただきたい。

選挙・議会

市議会議員の削減。現状議員は20名ですが、久慈市の人口から考えた時に周辺市と比較しても20名は多い。市議会での活発な論議に期待。久参市の人口規模から15名程に削減が必要。久慈市の予算投資効率を考える時期にきていると考える。人口減で予算的に大変厳しい状況の中、議員削減は避けて通れない、今回の選挙で現議員、新人議員には自身の目線でなく、市民目線で議員活動、今回の選挙で議員削減を公約に発表した議員が1名だったことは残念。

議員定数を減らして、その分のお金を久慈市の子どもたちの為に使ってほしい。

選挙について入院中の方々や福祉施設入所の方々が、病院や施設で投票できるよう改善下さい。投票所に足を運べない方々は、権利を行使できないのでいいのでしょうか。行政の温かい手を差し述べていただきたいと思います。

選挙の立候補者の年齢上限を決める(〇〇才以下)などにしたら良いのではないのでしょうか。問題起こしてやめた議員の再立候補は却下とか。

市民が求めていることを早急に行ってくれる候補者、議員の方がいてくれるならば投票してもいいかな?と思う。

市長や市議会議員選挙の立候補者は、これ以上久慈市が廃れることがないように真剣に活動してほしい。このままでは近い将来、八戸か二戸に吸収合併されると思われます。

選挙についてですが、もっと気軽に投票できるシステム作りや公約などをSNS(インスタ等)にのせるなどしてくれればと思います。また、選挙活動のスピーカーの音がうるさく、子どもが起きます。お昼寝時間や8時台も静かにしてほしい。あと、道路が狭くなる場所での演説邪魔です。毎回、投票には行っていますが、周りへの配慮がなかったりする選挙活動を見ると、正直「投票したくない」と怒りの方が勝ってしまいます。大人の責任として、行ってはいますが…

行政と連携できる有能議員を期待している。街頭演説で学生に向かって、おはようの挨拶が実行されたら、若者も関心を寄せてくれるのかな。

若い人の立候補者選出、若い人向けの公約と実現。

選挙カーについて、活動時間もう少し短かくはできないのでしょうか。

応援したい政治家がない。地域にも日本にも明るい未来はないと若者たちは思っています。

投票所に行くのに交通費がかかる(へきちの所だから)。

投票に行かない理由の一つに投票所の雰囲気、特に立会人の存在があると思います。規則上必要な事も分かりませんが検討が必要かと考えます。

選挙公約と実績を数値で表現して下さい。投票に行きましょう? 立候補者のこと、何にも知らない(分らない)のに投票者は無責任ではないのでしょうか。

若い世代は公約内容を知らないのではと思ったので、投票意欲も但いのかなと。SNS等、目に付く方法で公約を周知させてもいいかと思えます。

期日前投票に行くと、混雑して待ち時間が長くと帰りたくなる。ユニバースとか買い物ついでに投票できるようになると便利だし、ショッピングセンター内に特設会場を設けて投票率もあがるのでは。

投票場所は分かりづらいと思います。バカにも分かる様に教えた方がいいと思います。

投票所の一般の方を、市役所の若い方や学生さんをお願いしたらいいと思います。若い投票者の足が向くと思います。私たちもです。

くさった政治でなく先が明るく感じる政治がのぞましい。今は、自分だけ、今だけの政治です。国民がたちあがらなければいけませんね。

市議会議員が多すぎると思います。人口の割合からして。

選挙・議会

選挙については若者の投票率が低い、と問9でありましたが、40代50代も低いと思うので全世代への対策が必要だと思います。親世代が投票することが、若者の投票率のアップになるのではないかと考えています。

今年度の選挙への高校生の立ち合い人の取り組みは、大変良いと思います。

選挙に対しては若い人・・・とありますが、今さらという感じです。私自身も東京・千葉で若い頃、全然行きませんでした。近年、時々行きますが、世襲、金、普通の人が出られない。

平日の昼間に、子どもたちの学習の妨げになるような音量での街頭演説等をやめてほしい。ポストに選挙関係のもの(はがきや名詞など)を投函する際、半分出した状態で入れられている時が多く、郵便物を取っていない=留守が周囲に分かる状態になっているのが不安(仕事柄帰宅が遅いので日常的に長時間家を空けていることが分かるのが不安)。配布物を見ても、名前や顔写真のみでわかりづらい。紙面に載せたり、QR等でアクセスできる状態にして、公約等が分かりやすいと良い。

久慈市議会議員の場合だが、高齢化が進みすぎて、若者や子育て世代の意見をあまり反映していないと思う。もっと意見を聞く場があってもいいと思う。

投票に行かない事により、何かが急に変わらない。また、その逆もない。だから、興味を持たないと思う。期待感を持たせてはどうか。

若者が期待して支持したくなるような活動をしてほしい。

その他

めんどくさい。これ以上考えたくない。

35の施策多すぎ(出来るわけがない)初めから絞り実践。

市民のモラルが低いのをなんとかすべき。選挙カーの横断歩道の目の前での路駐からの演説。変なタイミングでの歩行者の車道の横断。スーパーの敷地でスケートボードする高校生。私有地への無断駐車。あげたらきりが無いほど意識が低い。

特になし。素朴な生活ができ、生活に困らない環境があるといいと思います。

家賃相場が高い。

久慈市は心が病んでる人、ブラック企業、考え方が古い上司、会社、地域。田舎だからなのか、出る杭は打たれる風習があります。なので若者にとっては住みづらいです。貧困も多いです。

市役所の駐車場の整備をお願いしたいです(白線を引いてほしい)。市役所内の冷房管理を徹底してほしい。暑すぎる。

久慈市の人口減少、会社の閉店が進んでいます。対策はやっていると思いますが、効果は見えません。職員定数を見直して対策費の予算をつくり出す時期だと思います。職員の人数は他の自治体と比較して適正でしょうか。暮らしやすい久慈市が続いて欲しいです。

市役所の職員の方がイキイキと働ける環境づくり。

小規模河川(青線)の整備、護岸。

ガソリン代を八戸や盛岡レベルまで下げられませんでしょうか。給油をしに積極的に郊外に行っているため、久慈にお金を落とす機会が減っております。また、せっかく給油所のある道の駅を作ったにも関わらずガソリン代が高額だと、初めは給油のために久慈に寄るかもしれませんが、高額なことが周知されたときに、他市で給油のために寄ることも増えていくかもしれません。市の管轄かは不明ですが、検討していただきたいです。

官公庁にエアコンがないのは、働き方改革の規範となるべき対象のはずなのにおかしいと考える。

物価高支援。

低所得者への一時的なお金の支給をやめてほしい、一生懸命働いてるのが馬鹿馬鹿しい。

財政の健全化。

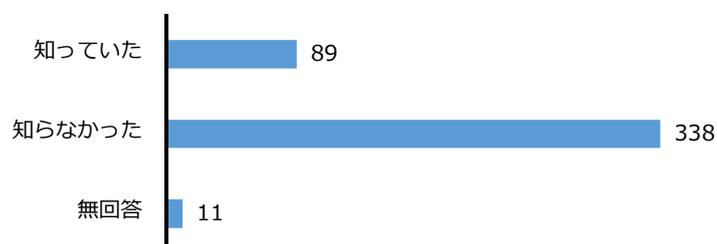
その他
総ての考えを改める。
普通に好きな仕事ができ、結婚でき、家を建て子供ができ、独立して老後も安心できることが必要だと思えます。
老害が多い。自己中でマナーを守れない老人が多い。
全体的に暗い気がします。何か明るくなる方法は、ないでしょうか...
何をやっても無駄じゃないでしょうか。今のままでは。
働いている世代への政策、税金の減額。
市の対応等
コロナの関係で全てがストップ状態になっていたのが残念です。職員への取組がうすいのもあると思う。PCで仕事をしているので、せまっていない人間が多い。これも社会の問題かな
このアンケート、とても見にくい、答えにくい。本当にまじめにアンケートに答えて欲しいと思うなら、市民が答えやすいようにしては？と思う。みんなそんなにヒマじゃないですよ。アンケートは任意ですから、気軽に答えられるものにしないと。ただページ数つけたって意味ない。この多様性の時代に、いろいろ遅れていると思います。
今回のアンケートは、後期高齢者には字が小さいのと、同じようなことがあり、すごい疲れました。もう少しまとめることが出来ないでしょうか。
市役所職員の意識の変革（物事にやってあげている感覚で仕事をしている）。
アンケートを参考にしているという具体的な結果が見えるようにして頂きたいです。
設問が多すぎる。

3 自殺対策に関するアンケート

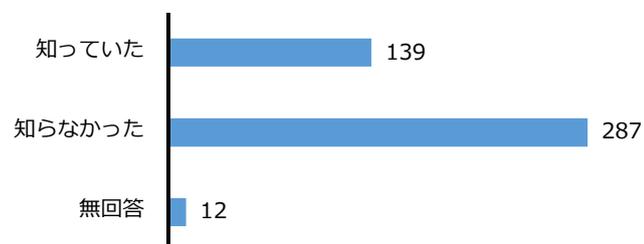
問1 自殺対策に関する相談先を知っていますか



問2 岩手県や久慈市の自殺対策強化月間、自殺防止月間を知っていますか



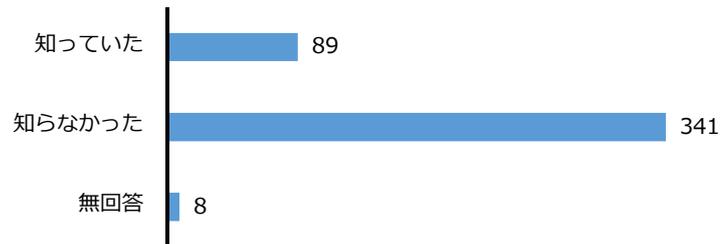
問3 ゲートキーパーを知っていますか



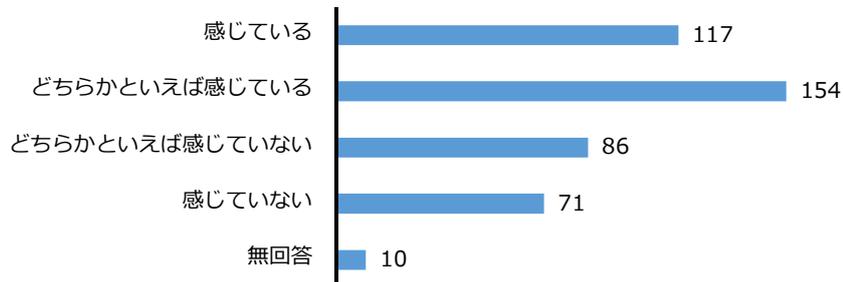
問4 「ゲートキーパー養成研修」や「心の健康づくり教室」を受講したことがありますか



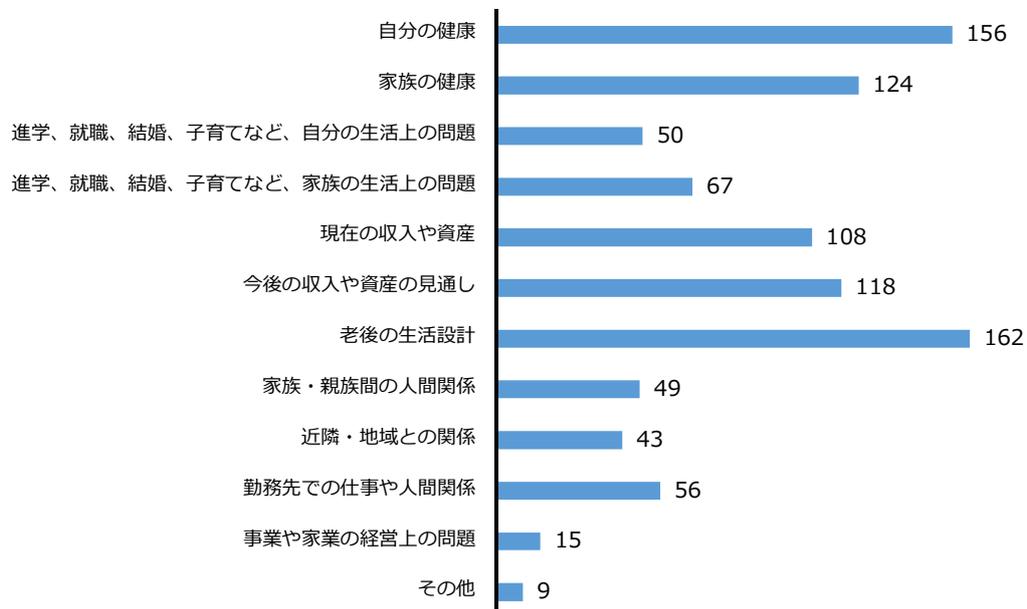
問5 久慈市自殺対策計画を知っていますか



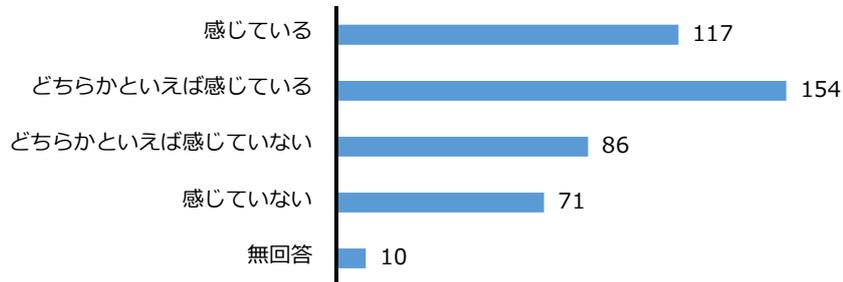
問6 日頃の生活の中で、悩みや不安を感じていますか



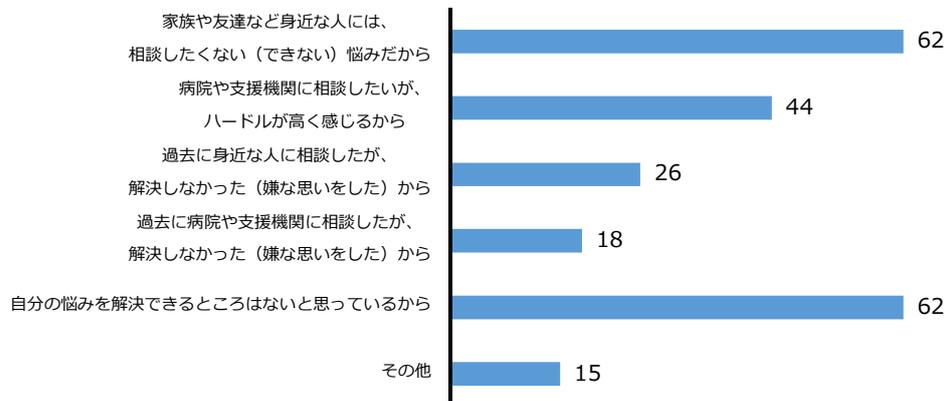
問7 不安感じているのはどのようなことについてですか（複数回答可）



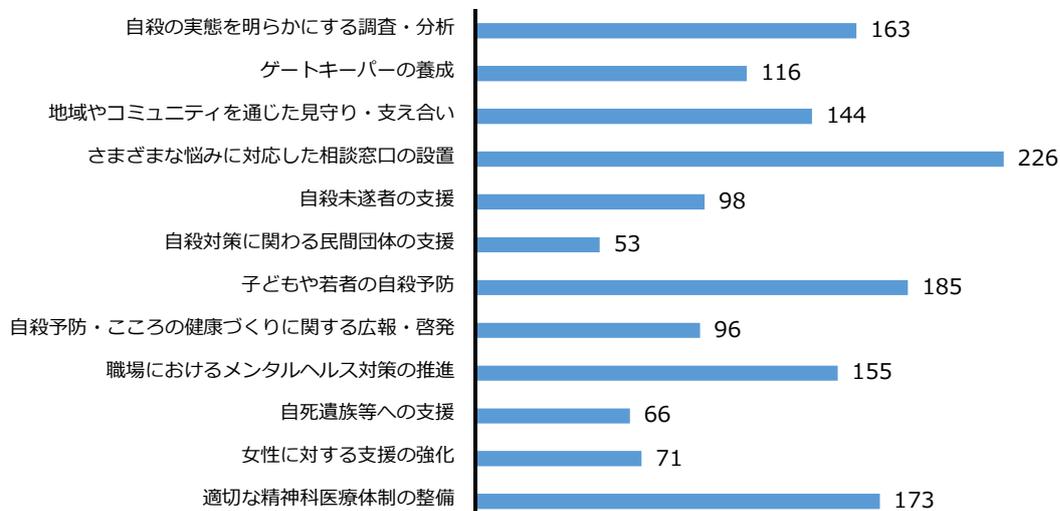
問8 悩みや不安を感じたとき、誰かに悩みを相談したり、助けを求めたりすることに、ためらいを感じますか



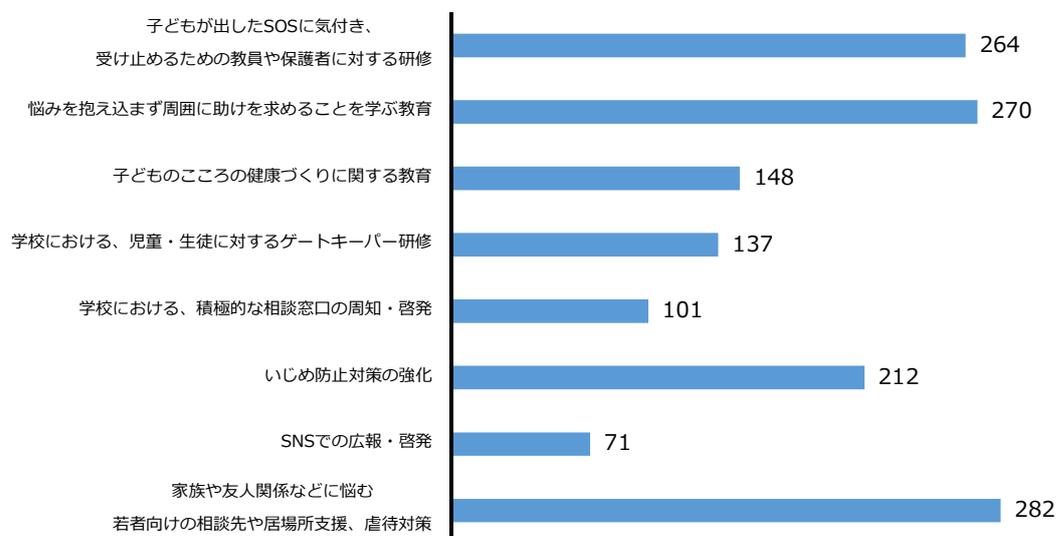
問9 誰かに悩みを相談したり、助けを求めたりすることにためらいを感じる理由は（複数回答可）



問10 今後求められるものとして、どのような自殺対策が必要であると思いますか（複数回答可）

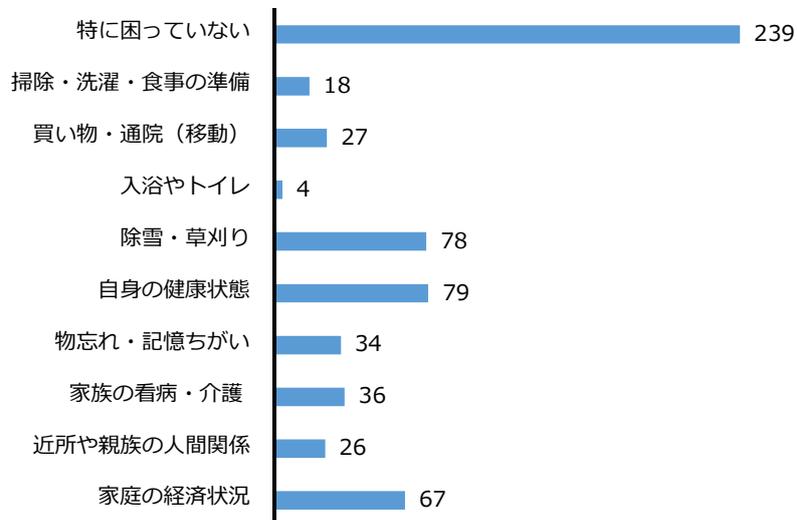


問11 今後求められるものとして、どのような子ども・若者向けの自殺対策が有効だと思いますか（複数回答可）

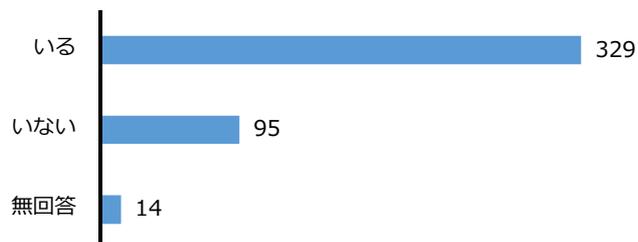


4 高齢者福祉施策に関するアンケート

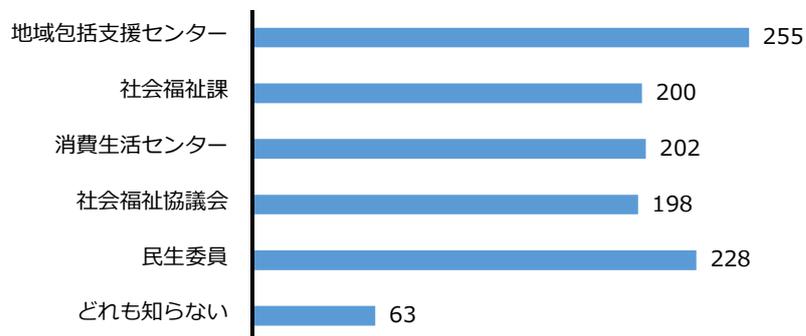
問1 日常生活の中で困っていることはありますか（3つまで回答可）



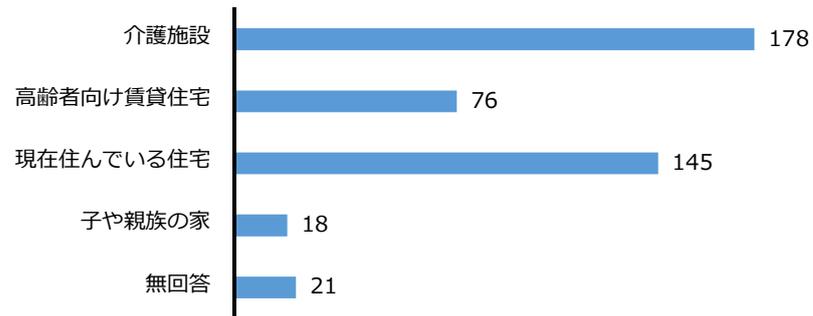
問2 何か困ったことがあるとき、相談できる人が近くにいますか



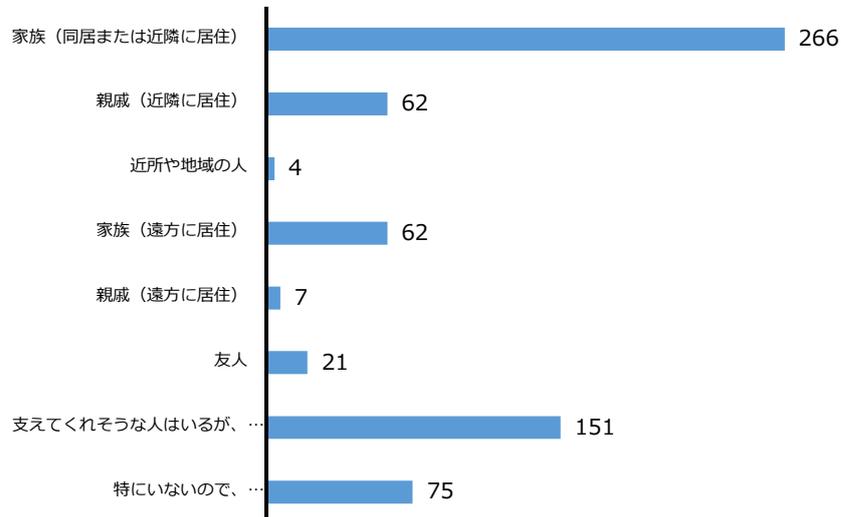
問3 困りごとの相談窓口のうち、知っているものはありますか



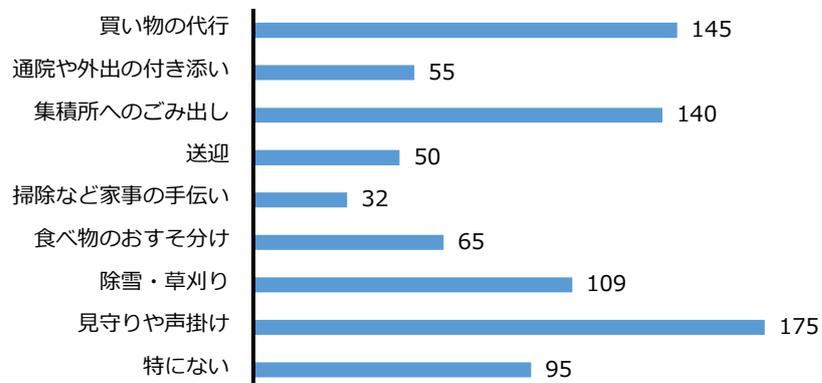
問4 病気などで身の回りの事が自分でできなくなったとき、どこで生活したいですか



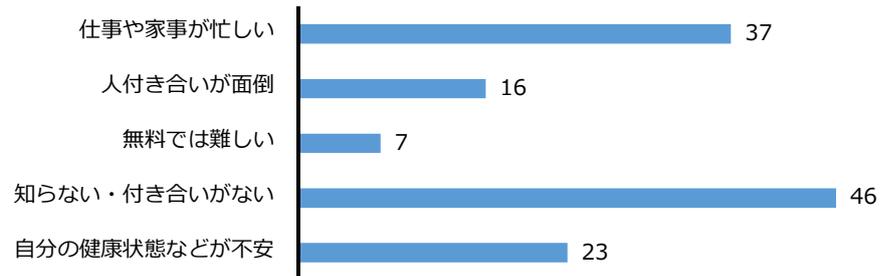
問5 入院や介護が(将来)必要になったとき、あなたを支えてくれそうな人は誰ですか (3つまで回答可)



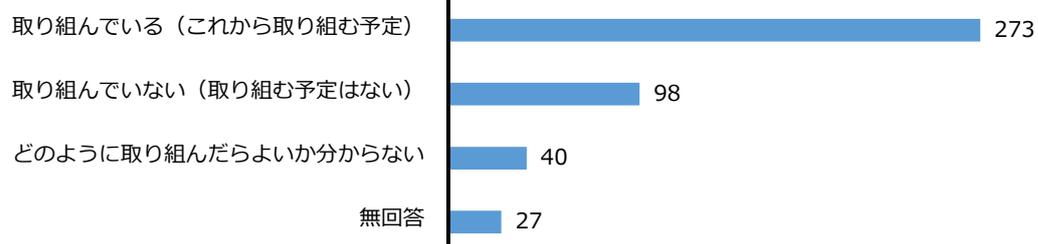
問6 近所に困っている人がいた場合、あなたが手助けできそうなことはありますか



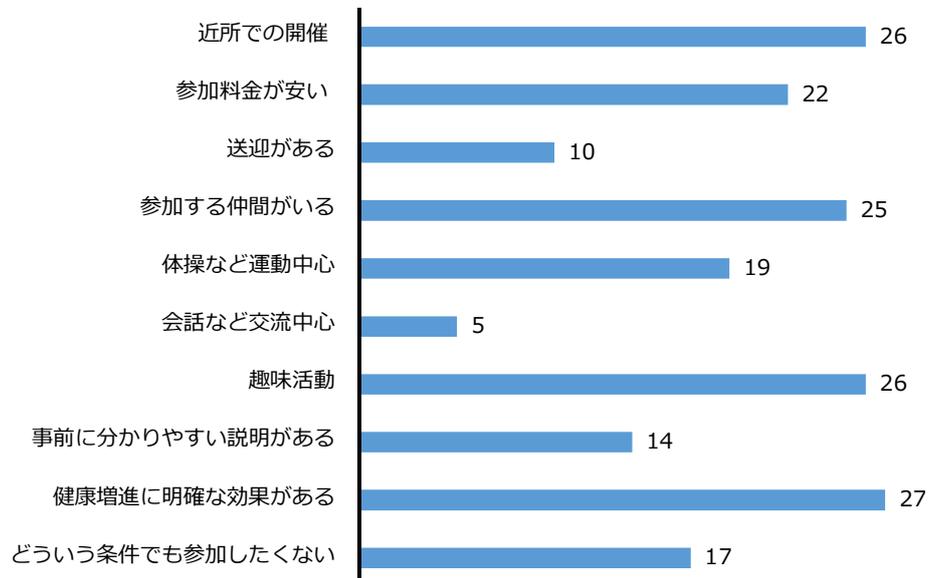
問7 近所の人への手助けが難しい理由は何ですか（2つまで回答可）



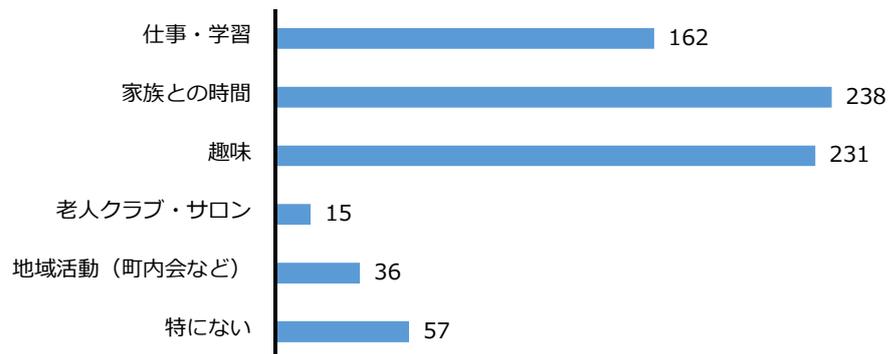
問8 健康づくりや健康管理に取り組んでいますか



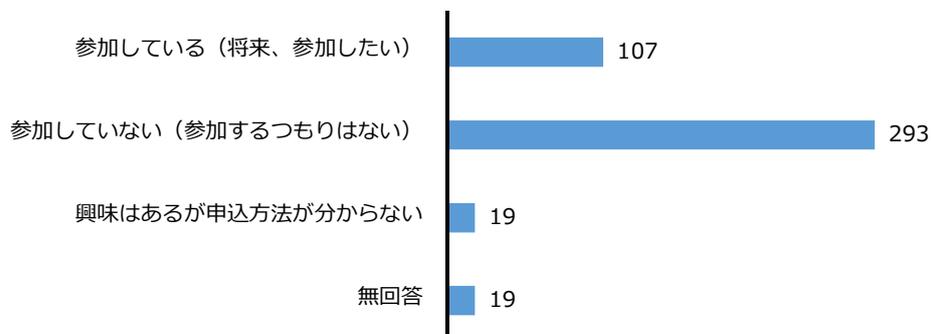
問9 どのような健康づくりの活動だったら参加したい（参加できる）と思いますか（3つまで回答可）



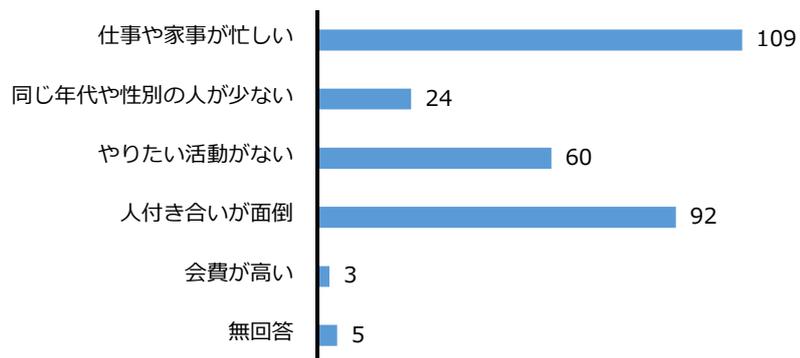
問10 現在、生きがいや充実感を感じることは何ですか（3つまで回答可）



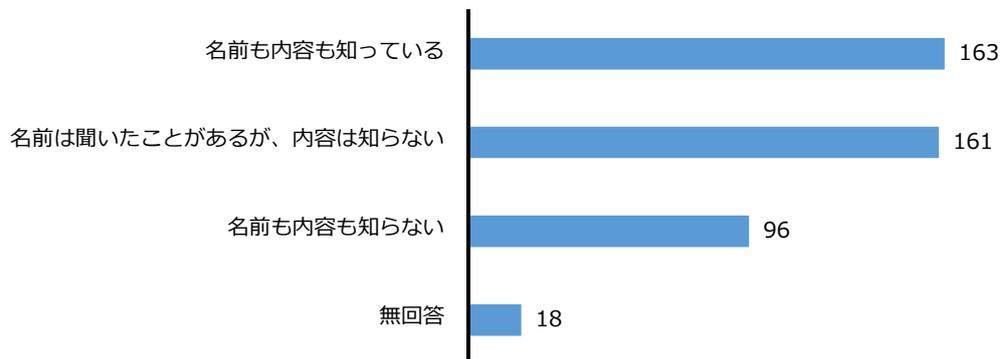
問11 老人クラブやふれあいサロンに参加していますか（将来、参加したいですか）



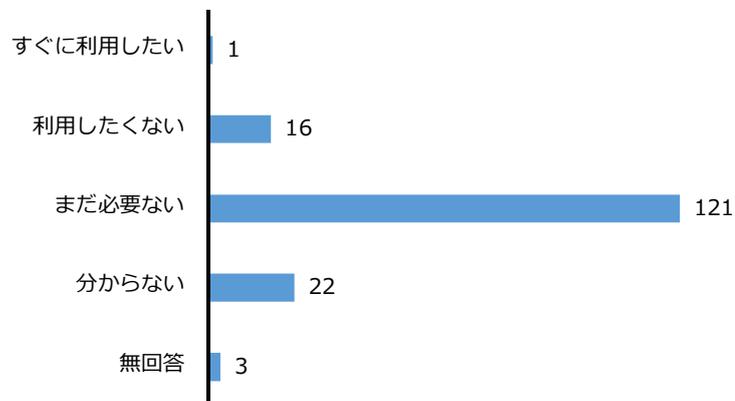
問12 老人クラブやふれあいサロンに参加しない(参加したくない)理由は何ですか



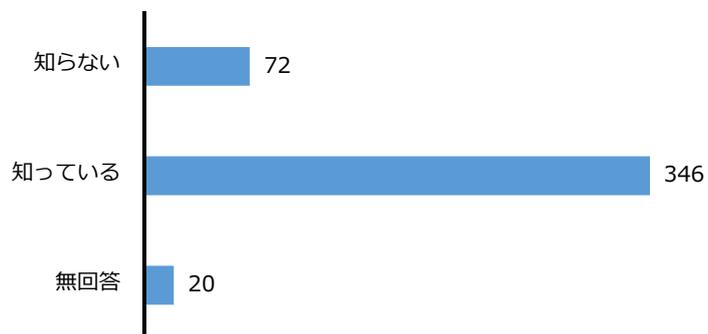
問13 成年後見制度を知っていますか



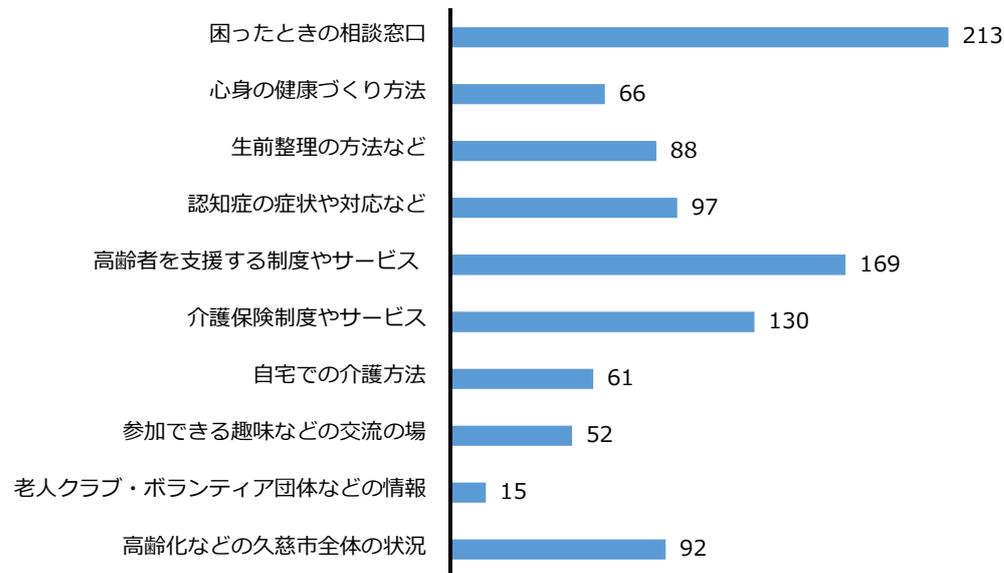
問14 成年後見制度を利用したい(利用しなければならない)と思いますか



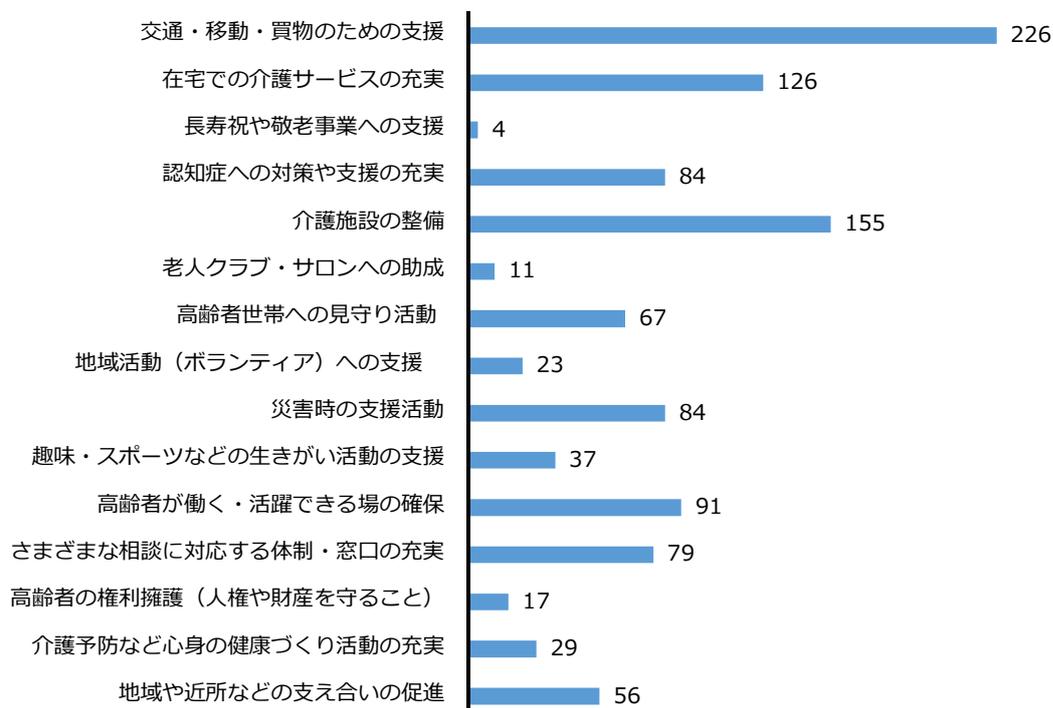
問15 成年後見制度の利用に関する相談窓口である「久慈地域成年後見センター」を知っていますか



問16 今よりもっと知らせてほしい・知りたい情報は何ですか（3つまで回答可）

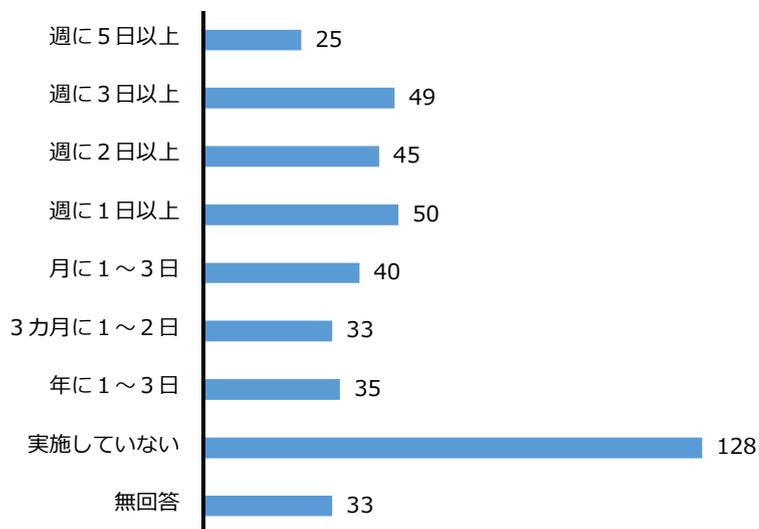


問17 今よりもっと知らせてほしい・知りたい情報は何ですか（3つまで回答可）

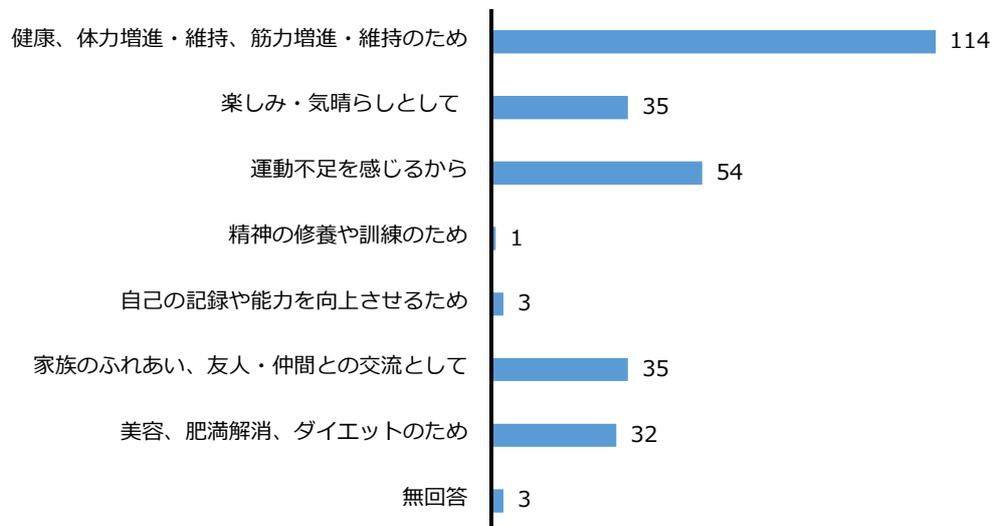


5 スポーツの実施状況に関するアンケート

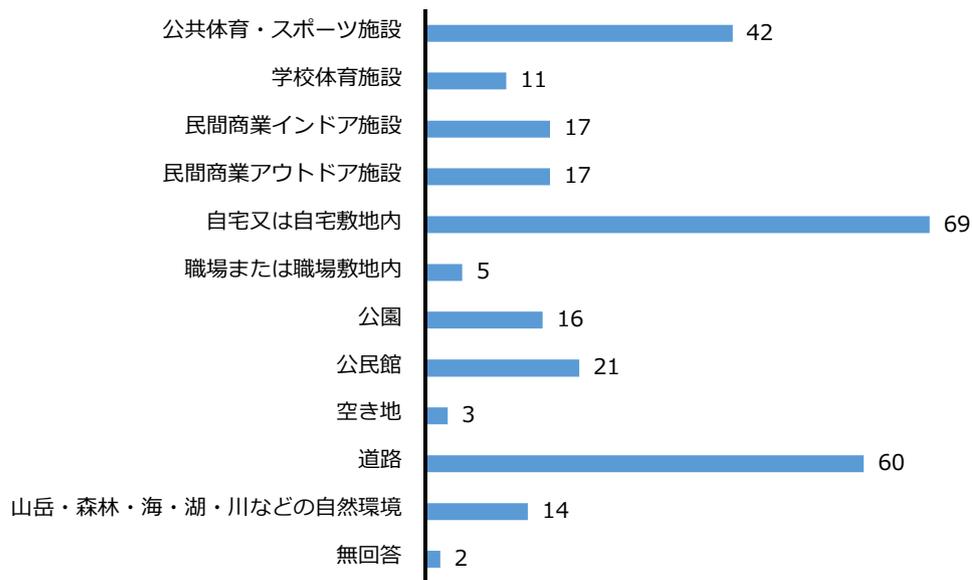
問1 この1年間に、運動・スポーツを実施した日数を全部合わせると、何日くらいになりますか



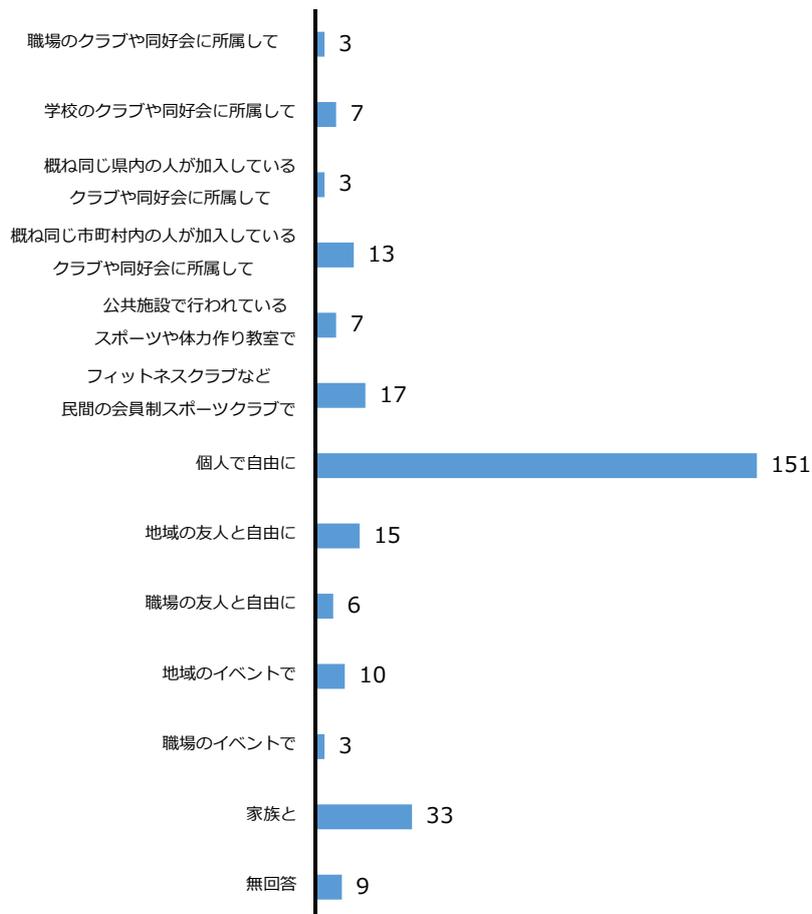
問2 この1年間に、運動・スポーツを実施した最も大きな理由は何ですか



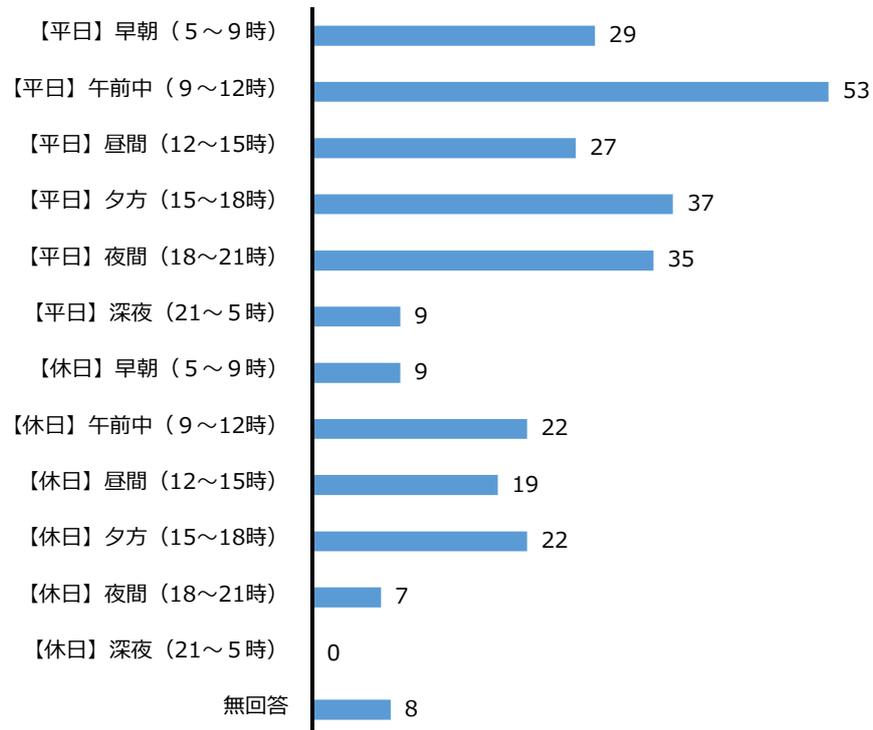
問3 この1年間に、運動・スポーツを実施した場所はどこですか



問4 この1年間に、運動・スポーツをどのような形で実施しましたか

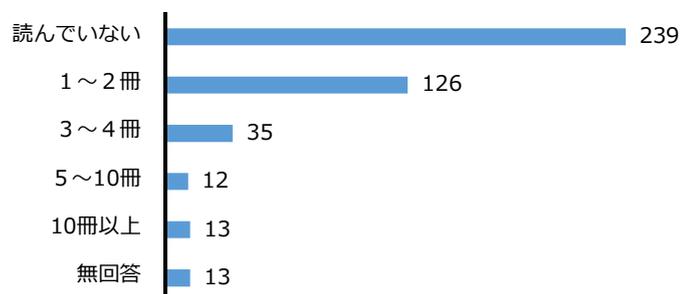


問5 この1年間に、運動・スポーツをどのような形で実施しましたか

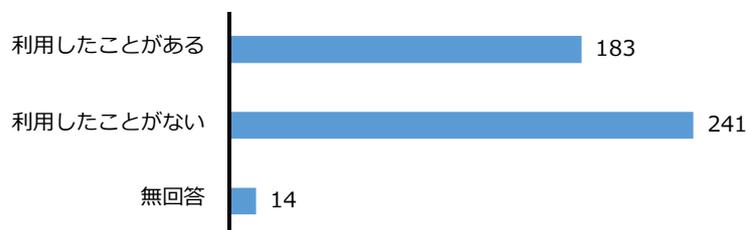


6 図書館サービスに関するアンケート

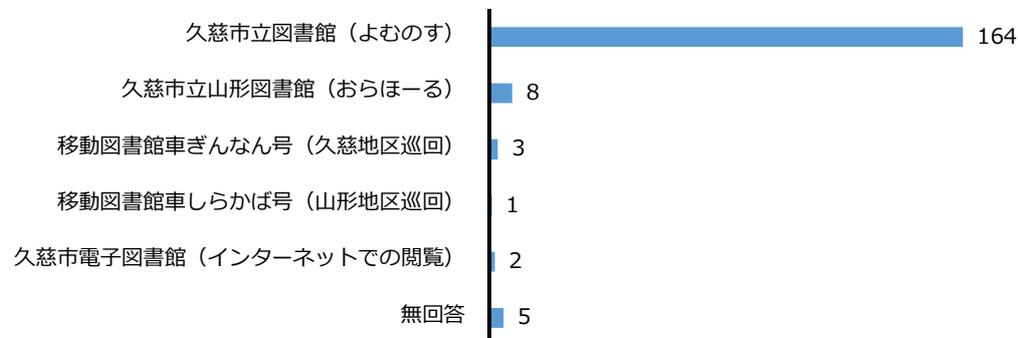
問1 最近1ヵ月で、どのくらい本を読みましたか(電子書籍を含む)



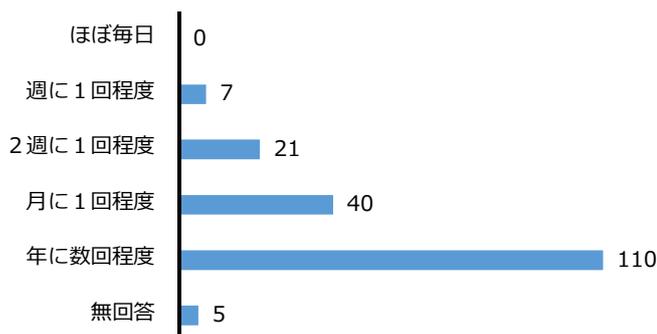
問2 本の閲覧や貸出などで、市の図書館・図書館車を利用したことがありますか



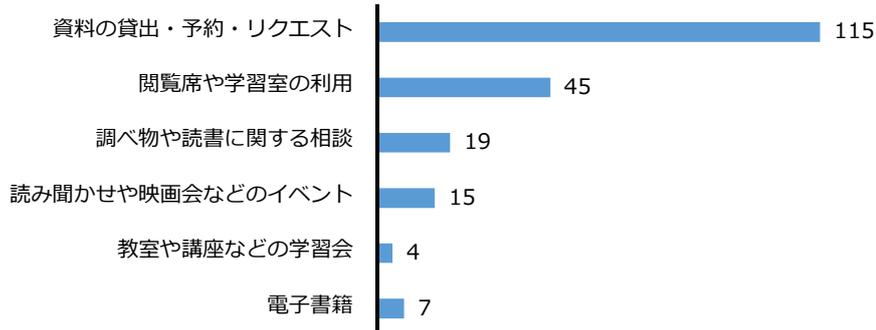
問3 最も利用している図書館・図書館車はどれですか



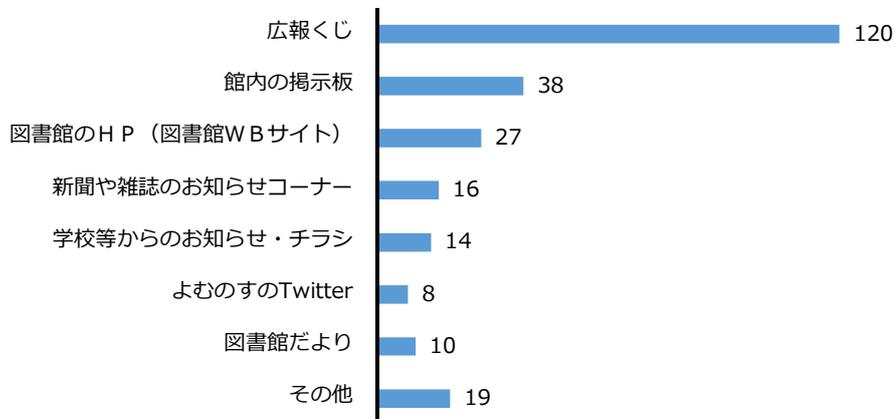
問4 どのくらいの頻度で利用していますか



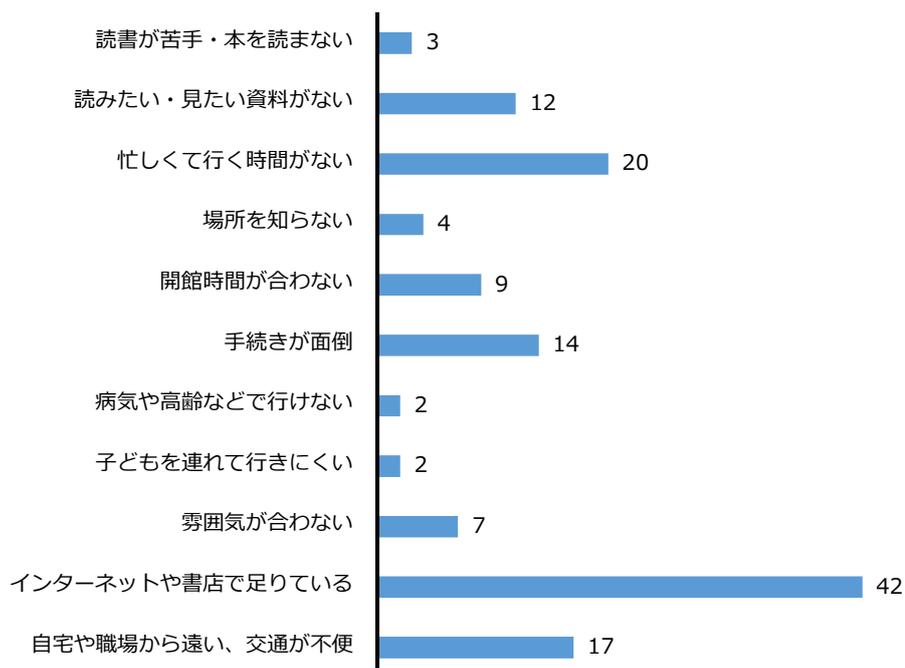
問5 よく利用しているサービスは（3つまで回答可）



問6 図書館の情報をする方法として、利用したことのあるものは（3つまで回答可）

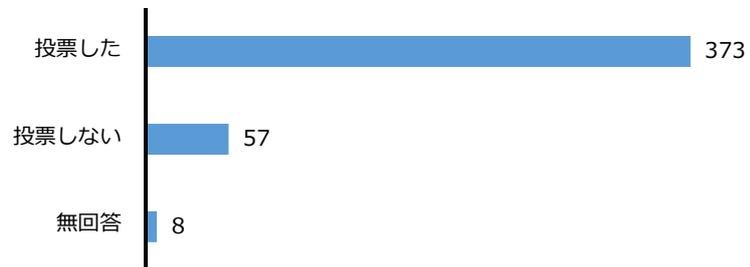


問7 図書館・図書館車を利用しない理由は（3つまで回答可）

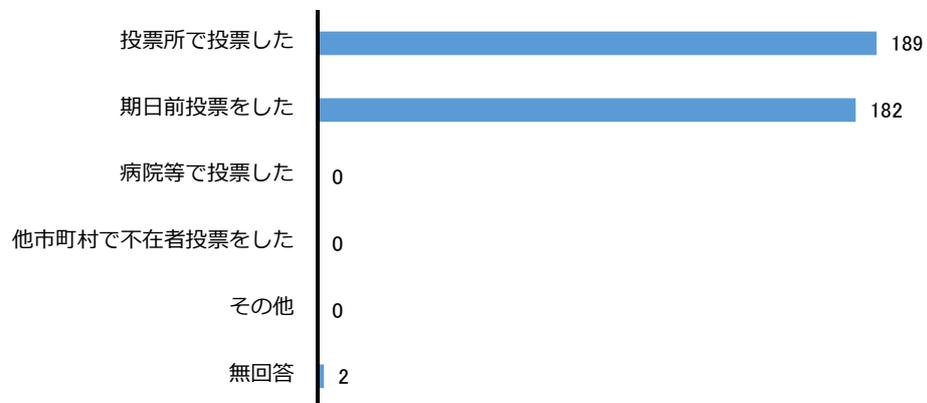


7 令和5年7月30日執行の久慈市議会議員選挙に関するアンケート

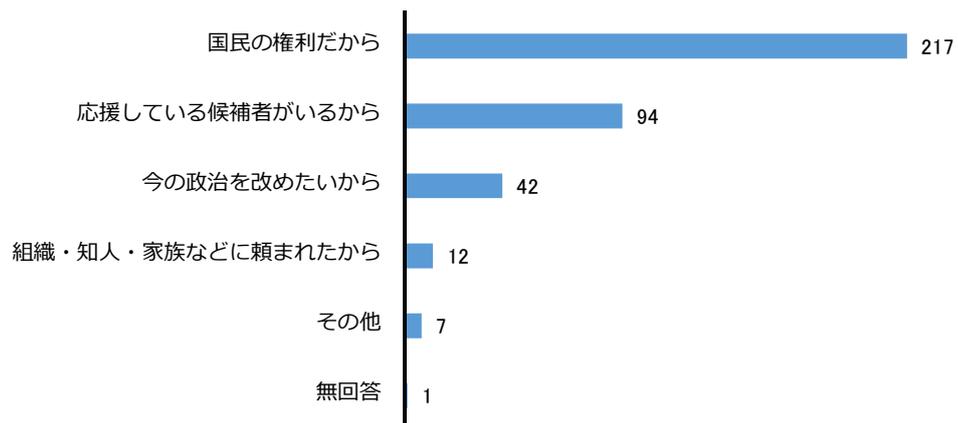
問1 令和5年7月30日執行の「久慈市議会議員選挙」で投票しましたか



問2 投票はどの方法で行いましたか



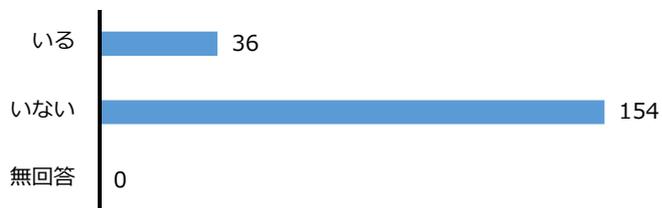
問3 投票に行った理由に近いもの



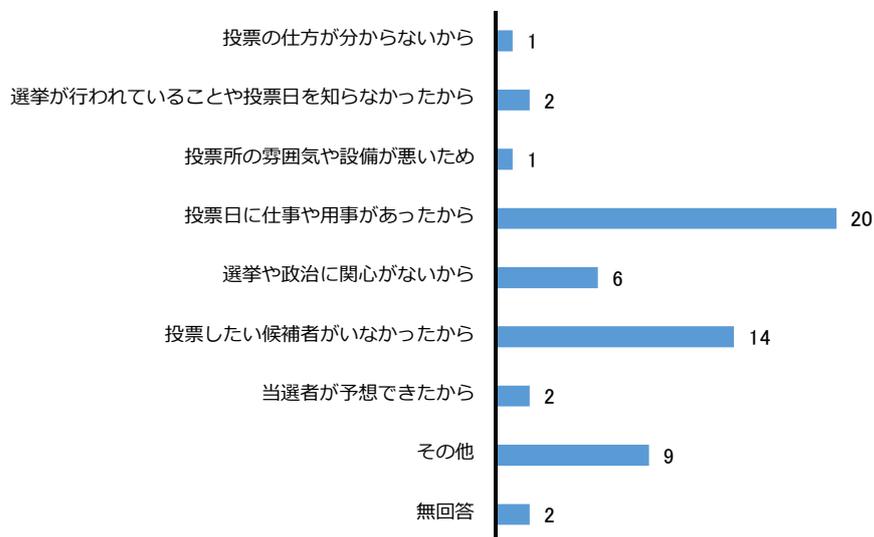
問4 投票は誰と行きましたか



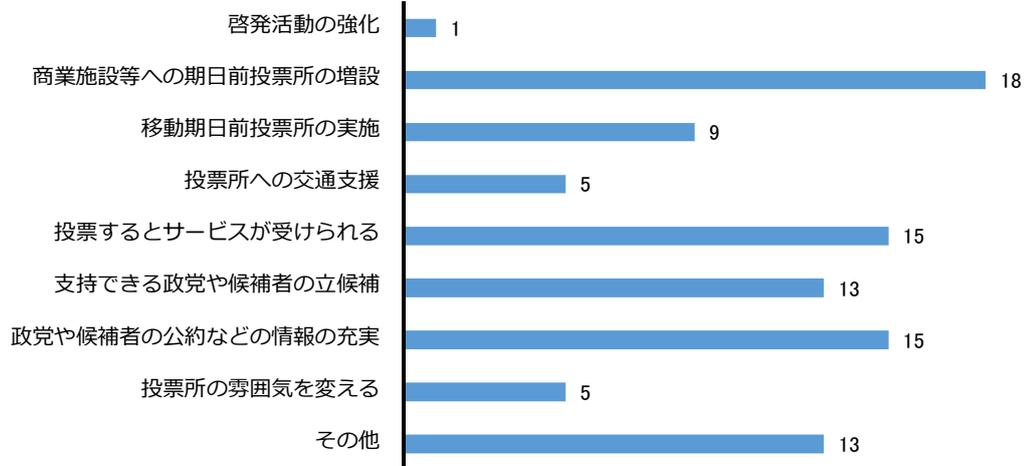
問5 同伴した家族に18歳未満の子どもはいましたか



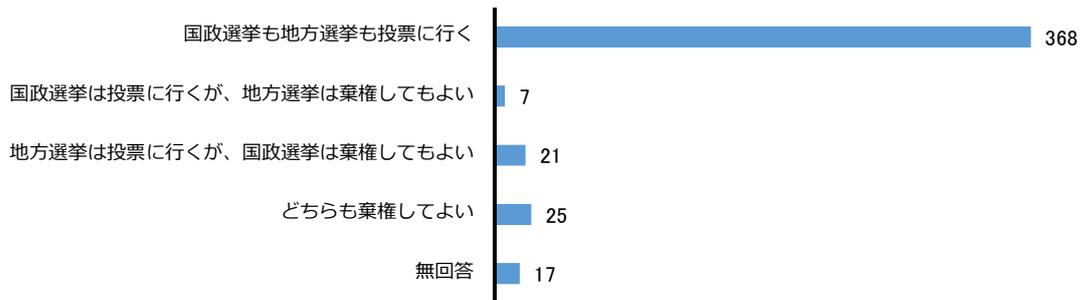
問6 あなたが投票しなかった理由は



問7 あなたが投票したくなる工夫は(3つまで回答)



問8 国政選挙と地方選挙の投票意欲



問9 若者の投票率を向上させるために必要と思うもの(3つまで回答)

